

ロスプリベンションへの道

シーズン 3

～コロナ時代に萌芽させた活動～

・・・セキュリティ産業新聞 連載・・・

万引対策百般TOKYO立（だ）ち 余話1話～25話

米国LPマガジンより 日本のロスプリベンション

NPO 法人 全国万引犯罪防止機構 事務局

ロスプリベンションへの道 シーズン3 発行に寄せて まえがき

「ロス・プリベンション?何のこと?」本来小売業に携わるマネジメントは全員が知っていなくてはならない考え方です。「ロス対策はしているよ」と答える小売業関係者は多いはずですが、また「どうしたらロス対策の効果があがるのだろうか」と悩む方も多いでしょう。

対策はあくまでも何か問題が起きてからそれを解決しようとするアクションです。ロス・プリベンションはロスを「予防」しようとする

ことです。これも当たり前だろうと思われるでしょう。ところがそのようなアクションをしている小売企業は決して多くありません。その証拠におよそ100社の小売業(数千億円の売上のある企業も含まれています。)への調査では、なんと実地棚卸で在庫を確定し、ロスを確定したにもかかわらず原因調査をしている企業は3割に満たなかったのです。原因がわからなければ、ロスを未然に防ぐことなどできるはずがありません。ロス・プリベンションの本当の意味を理解し、そのための行動計画を立てるのが小売業にとって今最優先事項でなくてはなりません。まず、ロス・プリベンションを学び理解することから始めようではありませんか。

全国万引犯罪防止機構は「ロス対策士検定試験制度」を通じてロス・プリベンションを学ぶ機会を提供しています。

令和五年三月十九日

特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構 LP制度作成委員会委員長 近江 元

留学生や東南アジアから来日している外国籍の方もアルバイトなどの仕事ができず生活困窮から万引を行い、国内同胞に販売するなど生計を成り立たせる事例もあり、小売業の盗難被害が多く発生しております。昨今はドラッグストアの化粧品被害やホームセンターなどの先端工具や替刃などの小物・高額品の盗難被害が多く発生しています。

警備業協会にて制作された「保安警備業務の手引き」テキストが、当工業会にて科学保安事前講習会にて活用されることになりました。私は知らなかった書籍ですが、非常に良くまとまっております、大変参考になりました。

最低賃金の上昇や有給休暇取得義務、教育の義務、健康診断、交通費など諸経費の増額に対応する原資は警備料金です。最近では値上げ交渉をお願いしておりますが、値上した分ポスト数を削るご契約先もあり、対応に苦慮しています。このような環境下で保安警備事業を閉鎖する会社もあります。幸いなことに当工業会に加盟し、防犯機器のことを勉強しようと参加させて頂いていた時に「推奨顔認証システム制度」ができ、進化する各社様の高性能な顔認証システムに触れる機会に恵まれたのです。

稲本会長より科学保安のプロジェクトリーダーを拝命し、科学保安講習会を開催、当工業会も認定個人情報保護団体になるなど様々な努力があり、今までに無い新たな保安警備サービス「科学保安」を創出し、次世代へ事業を継承したいと考えております。小売業の商品ロスを防止する当工業会加盟各社と協力し、新たな時代の一步を踏み出したいと考えております。

令和五年三月十九日

工業会 日本万引防止システム協会 (JEAS) 科学保安プロジェクトリーダー 青柳 秀夫



ロスプリベンションへの道シーズン1では、平成二十九年三月に開催された万引対策強化国際会議2017にまでの道程の内容でした。シーズン2ではその後の様々な出来事を歴史的な背景を付記しながらペンを走らせました。さらにシーズン3ではコロナ時代に生れた活動について描かれています。一箇所でもご関心を持っていただければ幸いです。

万引対策百般 TOKYO立(だ)ち 余話

令和二年二月十日号 (その1)

統計・可視化する責任感が将来へ命を紡ぐ

令和二年三月二五日号 (その2)

新型ウイルス対策に犯罪学・防犯理論を役立てる

令和二年五月十日号 (その3)

今こそ、Web教育+3人文殊で豊かな人間形成を目指す

令和二年七月十日号 (その4)

限界を知ることと主体的に生きるサーモPJ始動へ

令和二年八月二五日号 (その5)

保護者用冊子作り・重なり合う合意で暴力装置を収めたい

令和二年十月二五日号 (その6)

「顔認証技術は民主的利用を基底とする」証明の旅

令和二年一二月二五日号 (その7)

わしらのほうであの店の役に立つ養成講座10年の軌跡

令和三年二月十日号 (その8)

国家百年の大計LP教育を創った先駆者の進化と融合

令和三年三月二五日号 (その9)

真の自由へ、プロに求められる技能と技量

令和三年五月十日号 (その10)

工業会JEAS20年史 愛と忍耐と決意 つながる心

令和三年六月二五日号 (その11)

東西共通理念、野に生きよう、防犯DXに纏わる2つの制度

令和三年八月十三日号 (その12)

未来を悲観せず高齢者万引に取組めば世界は慈しみ光に包まれる

令和三年九月十日号 (その13)

科学保安講習会に向けての座談会く保安警備の夢くより

令和三年十一月二五日号 (その14)

内なるLP道 工業会JEAS初の科学保安講習会開催

令和三年十二月二五日号 (その15)

人々と共に・個人情報保護法改正はSDGsの良き実践例へ

令和四年一月二五日号 (その16)

参加求む 工業会初！ AIカメラ市場規模と安全措置の調査

令和四年二月二五日号 (その17)

改正個情法施行 開示請求対応と犯罪対策効率化の転換点

令和四年三月二五日号 (その18)

ダメ！と言える勇気をもって、違法行為を止める友が真の友

令和四年五月二五日号 (その19)

企業間防犯情報共有の世界観 連携から連帯へ

令和四年六月二五日号 (その20)

研鑽の場創り 防犯民主主義実現の旗の下

令和四年八月二五日号 (その21)

科学保安講習 夫れLP道は一なり、だが道を進むためには

令和四年九月二五日号 (その22)

JEAS個人情報保護指針第3版発表 事実対話し自分を知る

令和四年十月二五日号 (その23)

偶然見一点光明 AI・犯罪等統計予測を如何に活かすか

令和四年十一月二五日号 (その24)

JEAS&万防 女性理事対談「LPその未来に向かって」

令和五年二月十日号 (その25)

ロス対策・パラダイムシフト*つながる心が生む新世界

米国LPマガジンより

令和二年三月二五日号

日本のロスプリベンション (損失予防)

☆ 冊子制作に協力いただいたセキュリティ産業新聞社の野口編集長、高千穂交易(株)の平尾さん、野口さんに心中より感謝しております。

万引対策百般 TOKYO

統計・可視化する責任感が



NPO法人 全国万

連載は西東京市教育委員会後援の公演「ゆきおんな(2004年※)」のテーマ曲で終わった。その1年後の昨年末に、西東京市健康福祉部高齢者支援課からケアマネンジャー約150名に向けての講演「高齢者の万引き問題から、支援者としてできる安心安全なまちづくりを考える(仮称)」を依頼された。それも同じ会場の「こもれびホール」で。それから一カ月どのような話をすべきか悩んだ。

最古の仏典には、ブツダが寿命を受け入れるシーンが描かれている。ブツダは弟子に自分の寿命が尽きつつあることをほめかし、更に望むならば長く生きる事ができると示していたが、弟子はブツダの真意を理解できず、ブツダに対して「この世に長くごまっして下さい」と懇願しなかつた。仏典には、ブツダが弟子に「なぜ、私にこの世に長くごまっして下さいと言わなかつたのか」と厳しく問い詰める場面が続く。そのまま言わなくてもいいのではという印象を持つくらいだ。この世の苦惱の原因を解き明かしたブツダですら、最晩年には死への揺らぎの心があった。だから、自分でときの門外漢が介護に携わっている専門家に説明することなど到底無理なのは、と悩んだ。

悩みながら冬空の下、石川高(人足寄場跡)対岸の川べりを歩いていたら。突然の陽光で輝いた水面を見て、そういえば、あの衛生学創始者の話を纏めていなかったことに気づいた。まずはそのことを整理するところから始めることにした。

新型コロナウイルスが中国から世界へと拡大を始めている。もし、彼女が生きていたら「対応が遅すぎる」と叱責するに

違いない。その彼女の生き様を余話としてお伝えする。

彼女は、近代統計学の父であるアドルフ・ケトラー(1796年-1874年、ベルギーの天文学者)、世界海軍会議の創始者、が書いた「社会学の試み(1835年)」を愛読していた。なかでもライラックの開花の法則がお気に入りだった。霜が降りなくなつた日からの、一日ごとの平均気温の二乗を合計していき、それが4264になればライラックは開花する。冷徹で峻厳な数学の世界が、実は深いところで、ライラックの美しい花、優しい命とつな



ナイチンゲール

があったようである。即位したばかりのヴィクトリア女王に謁見したこともあり、貴族や政治家の知り合いも多かった。彼女の友人の一人に、シドニー・ハーバートという人物がいた。

ナイチンゲールが成人に達した1840年代、イギリスは「飢饉時代」と呼ばれる経済不況を招き、市民の貧困化が高まっていた。隣のアイルランドにおいて、ジャガイモに蔓延した疫病により大飢饉が発生、餓死者・他国への移住者が激増した。貧困化した農村地帯の惨状を目の当たりにした彼女は、病院・慈善施設を訪問するうち

に、貧窮・病気による悲惨な生活を余儀なくされた人々に奉仕したいと思うようになった。本格的な看護を歩み始めた。本格的に看護に携わるようになったのは33歳の時、シドニー・ハーバートの妻の紹介で就職した、ロンドンの「淑女病院」であった(1853)。

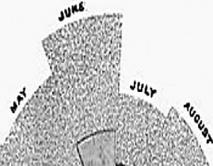
1853年、クリミア戦争(総死者数約21万人)がロシアとオスマン帝国間で勃発した。ロシアの進出を阻むイギリスは、フランスとともに翌1854年3月、トルコ側について参戦、2万人のイギリス軍がクリミア半島(現ウクライナ共和国)に上陸した。ロシアの軍港である要塞セヴァストーポリでの1年近くに及ぶ籠城戦は海から、また陸からの総攻撃で、激戦となっていた。後方基地と野戦病院はスタタリ(現ユスキュダル)に設置されていたが、戦傷を負った兵士が山の上のようにスタタリに運び込まれていった。特に前線で負傷した兵士は、スタタリに到着するまでに傷が悪化、さらに到着後のスタタリでの野戦病院の不衛生さ、あるいは救援物資の不足、軍医長官のお役所的な管理体制といった二次被害によって息絶えていくばかりであった。イギリス参戦から8

ヶ月後、クリミア戦争の惨状はロンドンタイムスによって国内に伝わり、世論が沸き立った。事態を重くみたシドニー・ハーバート戦時大臣は、ナイチンゲールに戦地への従軍を依頼する。10月21日、彼女はシスタ124名、職業看護婦14名の計38名の女性を率いて後方基地と病院のあるスタタリに向かい、11月に到着した。しかし、兵舎病院は極めて不衛生であり、官僚的な統制行政の弊害から必要な物資が供給されていなかった。さらに現地のホルム軍医長官らは、縦割行政を拒否した。彼女は、病院の便所掃除などの部署の管轄にもなっていないことに目をつけ、まず便所掃除を始めることによって病院内へ割りこんでいった。しかし味方がいないわけではなかった。ウ

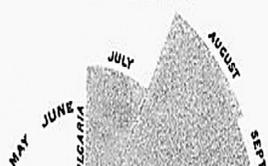
イクトリア女王はハーバート戦時大臣に対し、ナイチンゲールからの報告を直接自身に届けるよう命じた。ハーバートはすぐにこれを戦地に送り、

DIAGRAM OF THE CAUSES OF MORTALITY IN THE ARMY IN THE EAST.

2. APRIL 1855 to MARCH 1856.



1. APRIL 1854 to MARCH 1855.



病院内に貼り出させた。ナイチンゲールと看護婦団、そして傷病兵らは元気がつけられ、対抗勢力には無言の圧力となった。ナイチンゲールとその仲間たちは戦場の衛生状況を調査した。そして、統計の力を借りて、現状を把握、問題の可視化、現状の改善、という、現在では当たり前なことを

「立」ち 余話(1)

将来へ命を紡ぐ 万引犯罪防止機構

実践した。統計の力を借りて、現実の問題を明らかにし、それを元に現実を改善する。この考えのオリジナルこそ、ケトレであった。さて、彼女ら

真夜中、ランプを持ってベッドに伏している病人を見回り、声をかけ励ました。病院を一回りするだけで6kmもある。気持ちの弱っている人々

ゲールは、円グラフを最初には有効活用した人物であった。彼女の報告書のインパクトは凄かった。政治家や官僚を一瞬で魅了し、彼女らが提案した

14・5%、5月に5%となり、同年冬にはなんと2%にまで激減した。戦時中、ナイチンゲールは兵士の死亡原因は、極度の栄養失調や、兵士が疲弊し手遅れになって病院に送られて来るためだと理解していた。このため、軍司令部の無能さや非情さ、物資補給を滞らせる政府や軍当局、病院管理者を激しく批判した。戦地では医薬品が欠乏し、全く足りない状況だった。しかし、上級の兵士が使う薬は確保された。大切に箱に収められていた。彼女は軍医長官に箱を開けるように詰め寄るが、軍医長官は「軍の決まりです。三週間後の委員会です許可されるまでこの箱は開けられませんが」と答えると、彼女は、箱をゲンコツでたたき割り、「あら、開いたじゃないの」と医療品を取り出したという。

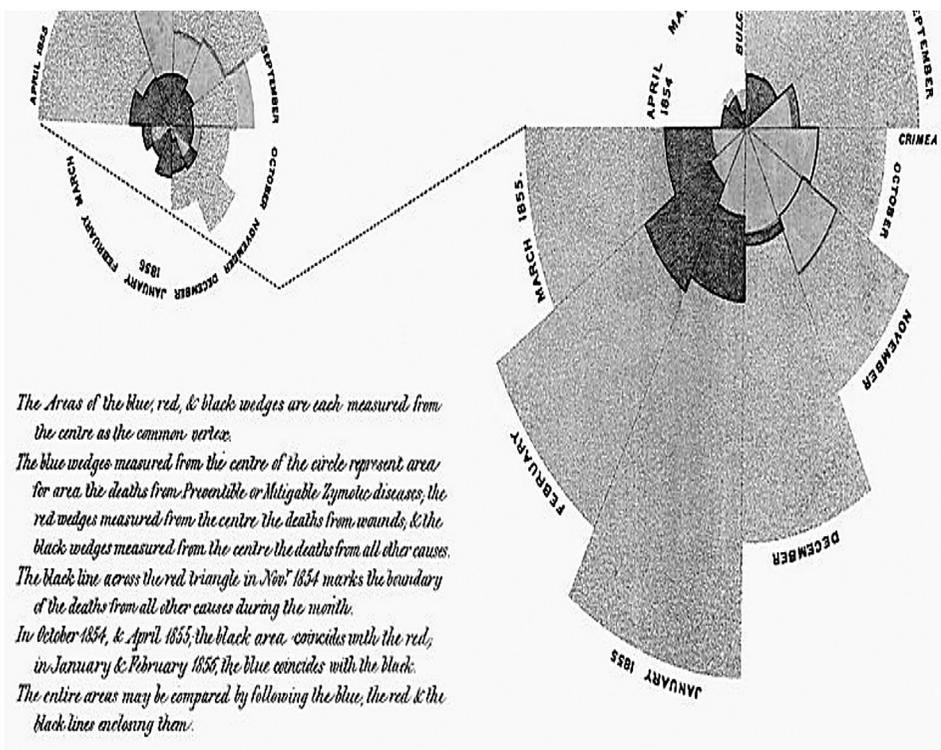
し、教え子に囲まれて息を引き取る。今、人類の環境保全のために「誰もが科学に基づいて団結することが必要だ。(Unité Behind the Science)」を訴えるトウアンベリさんには、ナイチンゲールの魂(可視化する責任感)を受け継ぐ人になってほしいと願っている。

彼女は、世界各地に自分の夢を繼いだ看護師たちを送り込み、1500編の著作物、1万2千通以上に及ぶ書簡を書き残し、疫学的な統計手法と病院の衛生管理の重要性を訴え、徹底した衛生管理を実施することにより、傷病兵の死亡を激減させることで予防医学の重要性を明確にした。彼女は、この手法の考案者として後に英国統計学会の会員になり、米国統計学会の名譽会員になる。そして、1910年、90歳のなった彼女は「天使とは、美しい花を振り撒く者ではなく、苦しみあえざる者のために戦う者」として、世界のリーダーに統計的事実の利用法を教える「J」のような言葉を遺した。

より安全なシステムで提供するために工業会日本万引防止システム協会(JEAS)では、3月3日(火) 12時40分から日経セキュリティセミナー「小売業向け推奨顔認証システム制度」のガイドライン案を発表する。科学的な運用に基づいて、システムメーカーや警備会社の間でいま團結と課題の可視化が進んでいる。

現在、認知症や窃盗癖などによる万引を防止するために、本人や家族の要請を受けて顔認証システムの活用が進んでいる。

より安全なシステムで提供するために工業会日本万引防止システム協会(JEAS)では、3月3日(火) 12時40分から日経セキュリティセミナー「小売業向け推奨顔認証システム制度」のガイドライン案を発表する。科学的な運用に基づいて、システムメーカーや警備会社の間でいま團結と課題の可視化が進んでいる。



ナイチンゲール・ローズ・ダイアグラム

The Areas of the blue, red, & black wedges are each measured from the centre as the common vertex.
The blue wedges measured from the centre of the circle represent area for area, the deaths from Preventable or Mitigable Zymotic diseases, the red wedges measured from the centre the deaths from wounds, & the black wedges measured from the centre the deaths from all other causes.
The black line across the red triangle in Nov. 1854 marks the boundary of the deaths from all other causes during the month.
In October 1854, & April 1855, the black area coincides with the red, in January & February 1855 the blue coincides with the black.
The entire areas may be compared by following the blue, the red & the black lines enclosing them.

の調査について、特筆すべきことは、彼女の作った報告書。そこには、様々なグラフィカルな図がギッシリと詰まっていた。それまでは、可視化というアイデアは重要視されていなかった。美的感覚にも優れた彼女が、体系的に、統計データの可視化を行ったのである。

にとって、温かい言葉をかけてくれるナイチンゲールの存在にどれほど励まされたことか。その最中、差し込む月明り、揺ら、ランプの輝きから、あの有名なグラフ「ナイチンゲール・ローズ・ダイアグラム」が誕生する。実は、この図こそが、現在の円グラフの先駆けとなった。ナイチン

改善策が実際に採用された。そして、実際に上手く行った。戦場の衛生環境は急速に改善されたのである。1855年2月には、負傷兵の死亡率は約42%にまで跳ね上がった。しかし、物資補給体制を整えたり、職員や病室を増やしたりといったナイチンゲール自身の奇与もあり、4月に

推奨
顔認証システム

工業会
日本万引防止システム協会

JEAS

カメラ画像安全利用推進委員会

<https://www.jeas.gr.jp>

全国万引犯罪防止機構(通称・マンボウ)万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文:事務局(稲本義範)

区画性のルールを知らせ
ることで、勝手な持ち出しを牽制できる。しかし、ソフト面である縄張意識が無ければ、ルールの無視が放置されてしまう。つまり、区画性と縄張り意識を結びつけることで高い領域性が実現でき、犯罪行為を締めつけることができる。今回のウイルスの件では、ゾニングの不分さや防護服を安全とされている場所で脱ぎなどの専門知識の欠如が指摘されている。犯罪に強い3要素のうち、ハードを重視する考えが「防犯環境設計」であり、ソフト面を重視する考えが「割れ犯罪理論」だ。

「割れ犯罪理論」の本来の定義は「一人は匿名性が保証されると責任が分散される」である。今回のウイルスの件では、不特定多数の人と濃厚接触により生ずる「感染経路を明確に把握することが困難になり、更なる感染の危険性が急遽に高まること」に似ている。まるで匿名者が作り出すネット炎上のように、
犯罪企画者が監視の目が光っていると感ずる、すなわち視認性の高い場

所では、監視性が高まり、犯行を断念する可能性が高くなる。監視性の例としては、視界の良線(Netural Surveillance)や業務のダブルチェック体制などの従業員同士の牽制力の強化が挙げられる。監視性のソフト面の要素が当事者意識である。各担当者が管理業務を重視し、自分にとって煩わしいと心のかかて思っていたならば、犯罪企画者は素早くそれを察知し、その隙を貪欲に突いてくる。責任者は積極的な監視体制や通報制度により被害を防がなければならない。

今回の件では、3月4日(水)愛知県のある飲食店の従業員が「コロナウイルスをうつしてやる」などと家族に言い、市内の飲食店を2件ハッキングしたため、その飲食店で勤務する30代の女性従業員を感染させた。それより一カ月前の2月5日(水)に、中国の高裁は「新型コロナウイルス故意の拡散は死刑」だと通知していた。死刑は論外だがそれ相当の刑罰や管理・通報体制を準備しなければ現場は対

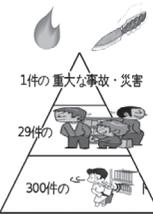
処しきれない。米国にある公認不正検査士協会本部が発行した2018年度「職業上の不正と監用に関する国民への調査書」(National Survey on)や業務のダブルチェック体制などの従業員同士の牽制力の強化が挙げられる。監視性のソフト面の要素が当事者意識である。各担当者が管理業務を重視し、自分にとって煩わしいと心のかかて思っていたならば、犯罪企画者は素早くそれを察知し、その隙を貪欲に突いてくる。責任者は積極的な監視体制や通報制度により被害を防がなければならない。

でなく、消毒液を配置してありますので、必ずご利用ください」とすべきなのだと思う。さらに言えば、同一時間、同一場所に不特定多数が集まらないようにタイムセーラーは自粛した方が良いでしょう。もはや店長や従業員任せの安易な性善説では、店舗経営は成り立たなくなっている。人

悪質化・大事件の発生

など、を不正に走らせな
いために経営者に求めら
れているのは、健全な懐
疑心(妥当性確認のこ
と)で仕事を直すこと
と。それをロス直すこ
正対策のフロ達は真の性
善説に呼んでいる。犯罪
機会論と不正のトライア
ングルの視点は、懐疑心
を研ぎ澄まし、より良い
道を示すことである。

一件の大きな事故・災害の裏には、29件の軽微な事故・災害、そして300件のヒヤリハット(事故には至らなかったもののヒヤリとした事例)があるとされる。重大災害の防止のためには、事故や災害の発生が予測されたヒヤリハットの段階で対処していくことが必要である。



保険で対応すれば良い

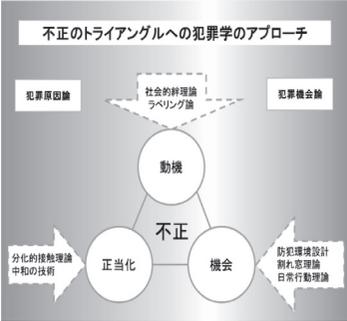
基準内のリスクから無視

「予防」ほど「悲観的に、最悪を想定」しながら攻めの設計しなれば効果がない。「1000年に1度の備える必要はない」ではなく「1000年に1度なら万全を尽くし備える必要がある」と苦言を呈するのが

現在入院中です」とあって、おそろしく日本で一番多い数の患者さんの受け入れ、そのうち114名を退院させた。そして死者は50名である。自衛隊病院がこれだけ受け入れたことができたことで、初期の医療崩壊が防げたと言っただけではない。しかし、なぜそのようなことが可能だったのか、医療関係者だけでなく多くの国民が健全な懐疑心を研ぎ澄まして耳を傾ける必要がある。

「追伸」 読者の皆様にお願いが
あり、各種の防犯理論の
「中和の技術」の5項目
を付記する。
【責任の否定】自分は
ある環境に巻き込まれた
のであって、自分には責
任がない
【加害の否定】これは
遊びやふざけであるの
で、たいしたことではな
い
【被害の否定】これは
は、相手が受けて当然の

攻撃であって、相手にこ
そ責任がある
【非難者の非難】こ
うした行為を非難する者も
問題を含みであり、非難す
る資格はない
【高度の忠誠への訴
え】忠誠を誓うべき大義
が荒らされているのだから、見逃さない
それ以外の分化的接触
理論、社会的絆理論、ラ
ベリング論、日常行動理
論の防犯理論については、
是非とも総合防犯設備士
や公認不正検査士を受講
し学んでいただきたい。
「そんな勉強をする責任
は自分に無いですよ」と
中和の技術を使って
逃げないようをお願いし
たい。私は試験に落ち
た。また受けたその分た
け勉強になったと深く感
謝している。本日の続き
の話は、J E A S Sの6月
4日(木) 通管総会・特
別講演会で登壇する二人
の専門家にお問い合わせ。
詳細はこちらを参照のこ
と。



ソフト面の管理意識(望ましい状態を維持しようとする)と
ソフト面の管理意識(望ましい状態を維持しようとする)と
ソフト面の管理意識(望ましい状態を維持しようとする)と

- 領域性 領域性とは、犯罪者の力が及ばない範囲を明確にすることであり、ハード面の区画性(区切られていること)とソフト面の縄張意識(侵入は許さないと思うこと)があります。
- 監視性 監視性とは、犯罪者の行動を把握できることであり、ハード面の視認性(見通しのきかない場所がないこと)とソフト面の当事者意識(自分自身の問題としてとらえること)があります。

全国万引犯罪防止機構(通称…マンボウ)
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する
小売業界を中心に組織化されたNPO法人

文・事務局(稲本義範)

万引対策百般 TOKYO

今こそ、Web教育+3人文殊で豊か



NPO法人 全国万

公園の桜は、人知れず咲く深山の一本桜のように、力を尽くし例年より長く咲いていた。揺ら揺らと舞う花びら、鶯の谷渡、通りすがりにスマホ片手にそれらを愛おしむ人、光に包まれた3つのコントラストが印象派の絵画のようであった。

政府は2月25日に新型コロナウイルス感染症対策の基本方針を発表し、さらに4月7日に緊急事態宣言を発出した。それ

に進まなかったWeb会議・スクールとテレワークを本格的に導入した。一方、危機感と責任感が欠如している組織は、社員を出社させ、あらたなテクノロジ導入に不寛容であった。管理者の注意義務と不急の出社をさせている企業と最後まで営業を続けたパチンコ店は、五十歩百歩だったような気がする。

5月2日朝のTV討論会で、大新聞の論説委員が「9月入学は20年間議論してきたことであり、急いで決める必要がない」と真顔で話していた。「急いで結論出す必要は無い」と結論を出す必要は無い」という意見は、メディアや弁護士がよく使う言葉である。その言葉が出た時は注意が必要だ。その参考例として、現在の日本では「倫理や

道徳規範に正解はない」という意見が広く流布している。実際、小学校の学習指導要領の解説※にも「学校生活を送る上では、例えば、相反する道徳的価値について、どちらか一方の選択を求める場面も数多く存在する。その場合の多くは、答えは一つでなくて正解は存在しない」と説明されている。

しかし、多くの場合、我々は権限をもって、事を決めなければならぬという「権限をもって」という、すごい力を持っているイメージがあるが、実はそうではない。「権」は重りからパワーの意味に転じた言葉であり、「限」は限りがあること、範囲をあらわす言葉である。つまり「権限」とは権力の及ぶ範囲が限定されているという意味である。絶対的なパワーや答えをもって、決めるのなら、権限という言葉を使う必要は無い。悩みながら、試行錯誤しながら、決めるときに権限が用いられる。

そして、今、児童・生徒たちへの教育の方向性について、国・自治体・学校・保護者は、広く英知（児童・生徒たちを含む）を集め、権限と注意義務をもって決める時が来ている。確かに、現時点で正解は無いかもしれない。だからこそ、あるところまでやってみたいと答えはでない。その

際の参考にしてもらいたいと思い、50年前の「プログラム学習」の記憶を手繰りて寄せることにした。

プログラム学習とは

いっせいの授業のもとでは、学級の多くの生徒は教師の講義を真に理解していない場合が少なくない。プログラム学習とは、このようないっせいの授業の効率の悪さに対する反省の上に立って、ひとりひとりの生徒に学習を成立させることを目標として生み出された新しい教育方法である。

プログラムは児童生徒の能力に応じてそのステップの解答、訂正を継続していくことにより学習事項を理解されるようにつくられているものである。プログラム学習の研究が始められたのは米国においてである。わが国では、1960年にプログラム学習とティーチングマシンが紹介され、それ以来、その研究が始まり指導方法や使用する機械について色々な工夫が試みられている。

なお、米国の行動分析学の創始者のバラス・フレデリック・スキナー(1904年~1990年)が、この個別学習方式であるプログラム学習法の生みの親である。定義は次の5原理である。

■積極的反応の原理 学習者がどの程度理解したかは、問題に答えさせて

判断する。外に出してみることで初めて学習の程度が判明すると考えよ。

■即時確認の原理 学習者の反応の正否をすぐ知らせる。学習者は、自分の反応が正しかったかどうかを知った上で、次の反応を要求されるようにせよ。

■スモールステップの原理 学習者がなるべく失敗しないように、学習のステップを細かく設定する。失敗をするとそれが定着する危険性があると考えよ。

■自己ペースの原理 学習者個々が自分のペースで学習を進められるようにする。適当なスピードは学習者それぞれによって異なると考えよ。

■学習者検証の原理 プログラムの良し悪しは、専門家が判断するのではなく、実際に学習が成立したかどうかで判断する。そのためには、未学習の協力者に開発中のプログラムの試用してもらい、必要に応じて改善せよ。

私は昭和45年「プログラム学習」の実験校に入学した。プログラム学習は、リコーのマイティーチャーターを使って、個別学習をした。当時はPCもスマホも無かった時代である。私は未来的な学習機器の虜になった。ちなみにマイティーチャーターは、1959年に理研光学工業（現在のリコー）が発売した磁気シートを

用いた録音再生機「シンクロファクス」を学習用教材として使った際の名称である。

当時の校舎には、視聴覚室があり、全面には、大型TVやOHPやオートスライドがあり、各座席にはスイッチがあり、教壇には自動集計機器（プリンター付き）や電子解答表示盤があった。授業には全国の教育関係者が



見学に来ていた。

確かに、マイティーチャーターは効率よく学ぶには便利な機器であった。しかし、ある時から方針が変わったような気がする。今まで個別学習だったものが、ある時から章毎に、3人組で、分らない部分を教え合う方法に変わった。章毎に話し合うと、お互いに分らないことを教え合うことができた。でも、どうしてわからないことは先生に聞いた。先生はその内容をメモし、プログラムの改善に活かしていた。さらに、相性を確認されていたか、3人のメンバーをたまたま入れ替えた。（好きな子がチームにいると下キドキシ

立ち余話(3) かな人間形成を目指す 万引犯罪防止機構

た。先生方は、2人だけでは、意見が対立した際に解決が遅れ、4人以上になると学習面で置き去りにされるケースがあると話されていた。時に校長先生が来られ「これを作るために、先生たちは遅くまで仕事をされています。だからしっかりと勉強してほしい。しっかりと勉強することは、人に教えることが出来ること。相手



が理解した時にしっかりと勉強したことになる」と話されていた。

【北加積小学校 沿革概要より抜粋】
・大正12年 校舎を新築する。
・昭和35年 プログラム学習を始める。
・昭和39年 県教育研究推進校となる。
・昭和45年 県教委研究協力校に指定される。(3か年間)
・昭和49年 県学習個別化研究会を開く。
なお、同じクラスには、教育界で情報科学やプログラミング指導の第一人者として名高い、神奈川県立小田原高等学校副校長の小林道夫くんがいる。彼とは「チョウの生

息調べ」で県の科学賞をいただいた。今まで確認されていなかった場所での幻の蝶の発見があった等の理由で金賞だった。びっくり仰天! プログラム学習を効率的に進めることで、空いた時間を有効に活用し、大切なものを子供の身体にメモリーした。



野山を地図とコンパスでゴールを目指すオリエンテーリングは、1人より3人チームでやった方が面白い。同様にプログラム学習は、3人チームの方が多少時間を要するが情操教育につながると思う。多様性が進む中で、そのメリットを享受し(アメリカト)意見の対立など)への配慮に積極的に目を向ける力を養う必要がある。そのためには人との関りを重視した学びの必要がある。その逆に偏差価値偏重教育に邁進するならば、責任を回避する独り善がりのエ

リート(政治家・官僚)を生み出し、今回のようなコロナ禍のような困難に対しては百善となるだけである。

プログラム学習の3人チーム制の実験のあとの学習、職場体験学習、総合学習などの社会と接点を密にする生きた教育

プログラムが誕生していた。

更なるリアルとネットの融合のなかで、eラーニングなどのWeb学習には、双方のやりとりやチーム制での取り組みを強化してほしいと思う。先生方にはご苦労をお掛けすると思うが、子供たちが目の輝きを失わないために(機械)対1(人)または1(先生)対多数(生徒たち)の画一的な教育は可能な限り避けてほしい。補正になるが諺にある「三人寄れば文殊の知恵」の「文殊」とは知恵

をつかさどる菩薩のこと。凡人でも三人で集まって、必死に相談すれば、文殊に劣らぬほどよい知恵が出るという意味である。逆に、その3人の責任感が弱く、聞く耳が無ければ、「小田原評定」や「船頭多くして船山に登る」になる。

それらを自戒しながら、まわりの企業を見渡すと、タクシーは買い物代行、ホテルは一時隔離施設、自動車メーカーは人工呼吸器製造、客室乗務員は医療支援スタッフ、居酒屋はテイクアウトと宅配、など自社・自店・自己の保有の能力を活かし、社会的ニーズの要請に雄たけく(または強き母たちのように)応え、事業の変革を開始していた。

2つの団体では、以下の対策を実施している。

JEAS

- ・3月25日 感染予防のためサーマル体温測定カメラを生産性向上要件対象品目に追加
- ・4月6日 感染拡大に伴うお悔み・お見舞い・コロナ対策記事をHP上にアップ
- ・4月14日 カメラ安全利用推進委員会を初めてWeb会議で開催
- ・4月15日 理事会と勉強会を初めてWeb会議で開催
- ・4月17日 「新型コロナウイルスからお客様と従業員を守るために」を発出
- ・4月25日 「上手にコミュニケーションをとるための10のヒント」をHP上で紹介(その内容が総合防犯士会の5月1日のメールマガジンにて紹介される)
- ・4月30日 会員に対して特集記事「海外から来られた新たな仲間」募集開始
- ・4月30日 「音カフェ」オープン 会員有志メンバーがWeb Cafeで情報交換
- ・5月2日 カメラ画像

安全利用推進委員会宛にて、各社の顔認証システムに「コロナ警備機能」マスク未着用者のアラート検知、体温高熱検知)を付加するようお願いをする

- ・Wi-Fiモバイルルーター契約やMicrosoft Teams有料ライセンス契約完了

万防機構

- ・4月28日 会報26号を緊急でHP上にアップした
- ・4月22日 LP教育動画(有償)の期間限定の一般公開の検討開始
- ・5月1日 渋谷書店PJのWeb会議に向けての実験

先ほど説明した実験校は木造校舎だった。階段の踊り場がジャンプするのと床が抜けた。こんなポロイ校舎で、しかも冬は雪が窓枠の隙間から吹き込むので寒い。嫌だ。と祖母に愚痴ったことがあった。祖母は私に、あなた校舎を建てた大工さんは、関東大震災で資材が急騰したために、学校を建築のさなかに破産されました。それでも大工さんは、校舎を建て続けました。地域の人々の支援があって、その大工さんはなんとか学校を建てることができたのよ」と話してくれた。

この拙文を結ぶにあたって、大正の大工さんのこと、そしてその学び舎で昭和の先生方がプログラム学習を花咲かせたことを、現在、立派な鉄筋の学び舎で学ぶ後輩達にも伝えたいと思う。生きた歴史が、恩師の世代↓私の世代↓託す世代の3つの世代によってリレーされるために。文殊の知恵をもって困難に立ち向かうために。

※文部科学省「小学校学習指導要領解説 特別な教科「道徳編」平成27年7月、76頁

詳しくは、児玉聡著「実践・倫理学」勁草書房、9頁を参照のこと。

全国万引犯罪防止機構(通称:マンボウ)
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文:事務局(稲本義範)

万引対策百般 TOKYO

限界を知ること主体的に生きろ



NPO法人 全国万

6月4日の工業会日本万引防止システム協会の総会(初のTV会議)、6月16日の全国万引犯罪防止機構の総会(初のWeb配信)が終わり、梅雨が訪れた。25日未明から九州北部の広い範囲で雨が降った。集中豪雨をもたらす「線状降水帯」が発生した。ラジオが告げていた。さらにラジオでは「自分は長崎に住んでいるが、まさにバケツをひっくり返すような轟音で、ラジオがまたたく聞こえない」というリスナーの投書を紹介した。私はそれならばラジオの音量を大きくすればいいじゃないか、いや「ラジオ

の音量を3倍にしてやっ」と聞きとれました」という能動的な改善方法を放送すべきではないかと思った。しかし、リスナーが言いたかったのは、豪雨への不安感であり、ラジオはそれに警鐘の意味を込めて全国に伝えたかったのではないかと。知るところで、現象をどうのよう理解し、さらに、次へのステップへと導けば良いのかについて、逆方向から考えることにした。

近代哲学の骨格を築いたといわれる18世紀の哲学者イマヌエル・カント(1724~1804)は人間がもつ理性の限界を確定し「人間は悟性をもって何を知りうるか」「人間にとって自由や価値とは何なのか」を解き明かした。形而上学的及び科学的認識の対象とは別の価値として、実践的主体的な生き方の中に、道徳や倫理の価値を再生させた。これは人類で「人目となる哲学的偉業である。

カントは「どこまで考えても解決しないときは、たとえ常識に反するときとしても、考え方を180度変えてみる(コペルニクス的転回)」という文章を残している。実際、欧米人は「問題を逆方向から見てみる」とよく言うが、まさにそれだ。つまり「あれは……だ」なことを簡単に決めつけるようなことはしないで、「自分には、そういうふうに見える」というふうに受け止める。そして「そう見える自分の事情、そう見える仕組みを、まず解明しなければいけない」と思う。

自分と敵対する相手を否定することは、とても簡単で、少し快感もある。だがそれは決して問題を解決することなく、混乱をエスカレートさせる。相手を悪「馬鹿・異常」と決めつける前に、「問題を逆方向から見つめる」という内省的力量を身につけたい。



審査の様子

JEAS 推奨顔認証システム制度の認定

6月26日に推奨顔認証システム制度の審査に合格した4社に内示連絡をした。各社からは「これでパンパン売ってきた」という返信があるかと思ったが、あに凶らんや180度違う返信だった。「店舗のロス削減に寄りたい」「安全面で人々のお役に立ちたい」「事務方、審査員の皆様に感謝申し上げます」「総評を読み、有り難く感じました」と

は人間がもつ理性の限界を確定し「人間は悟性をもって何を知りうるか」「人間にとって自由や価値とは何なのか」を解き明かした。形而上学的及び科学的認識の対象とは別の価値として、実践的主体的な生き方の中に、道徳や倫理の価値を再生させた。これは人類で「人目となる哲学的偉業である。

という内容だった。その返信を読み返し、コロナ禍の中で頑張ったカメラ画像安全利用推進委員会などの参加メンバー全員に感謝した。参考までに、審査員総評案(2020年6月26日時点)の一部を紹介する。



【審査員総評案より抜粋】
・4システムとも下記の視点で小売業の現場で十分に役立つシステムだと判断し、合格とした。
・審査項目の上で、全てを満たした企業はなかった。なお、満たしていない項目はその後、改善対応していたらいい。

【顔認証システムとしての総評】
特に先発組の顔認証システムは、マスク・サンングラスへの対応力が向上し、システム性能としては技術力の格段の進化を感じた(但し、設置環境等によってはまだまだ性能が発揮できないケースがある)。
なお、顔認証システムでの照合判定は人が行うのが、近年のディープラーニングを使った顔認証システムではサンングラスをして顔を登録して、サンングラスを外し、マスクをして通過しても照合できる為、通知されても、スタッフ及び警備員は判断しにくい状態が考えられる。それを踏まえ、原則通り、あくまでも、お客様としてお声掛けする運用。または、お客様として接する運用を徹底されたい。

なお、文末に記載した7月17日のセミナーで4社には推奨顔認証システム認定制度の認定証が交付される予定である。JEASサーモPJ 発足について 3月中旬、新型コロナ



の感染が全国に拡大していた。その感染予防の対策の一助として、3月23日に関係省庁と相談して、赤外線サーモカメラを経営力向上設備及び生産性向上特別措置法の先端設備に加えてもらう。これでサーモカメラを工業会に申請していたければ税制優遇の対象となった。

5月13日にJEAS幹部は、カメラ画像安全利用推進委員会の中にサーモグラフィシステム普及推進プロジェクト(略称:サーモPJ)を緊急

「立ち余話」(4) るサーモPJ始動へ 力引犯罪防止機構



サーモPJは入室前にアルコール消毒、進行中は換気を行い、全員マスク着用で行われた

につながらず。それは当工業会の主幹使命である。そして、JEAS内外にメンバーを募り、志ある同士が集まった。
 <サーモPJ第1回開

6月19日にYOTSUYA TOWER 7階会議室でサーモグラフィシステム普及推進プロジェクト第1回が開催された。
 当日は関係者18名(TV会議を含む)で、サーモカメラ創成期の方々の苦勞に思いを馳せ、以下の点について議論を重ねた。今後、用語の整理などを行い、サーモカメラの安全な普及活動に役立つ冊子作りを行うこととした。後で写真を見ることがアジサイの花運のようであった。

サーモカメラの注意点(一例)
 ●被写体のウイルス感染を判断する目的の機器では無い。
 ●測定表示温度は「表面温度」であり、体温計で測定される実際の体温とは異なる。又測定前後の環境により変動する。
 ●表面温度を測定するため、眼鏡やマスクや頭髮などで、頭部を覆ってしまうと正しい温度が測定できない場合がある。
 ●測定表面温度は計測距離に影響を受ける。カメラ面角内に体温キャリブレーション装置(黒体炉)を置くことで、常に温度補正が行われるため、距離による温度誤差を最小化することが可能である。

●測定表示温度が高いと表示された際の対応フローの準備が不可欠である。
 ●顔認証システムの履歴と組み合わせることで個人の体温特性に応じた対応が可能になるが、個人情報としての管理が必須となる。
 カント以前に、実践的な生き方の中に、道徳や

倫理の価値を再生させた人類最初の人は、恐らく今から2500年前前に生きたゴータマ・ブツダである。弟子の一人が「人間は死んだ後に一体どうなるのですか」と霊界や死後の疑問を尋ねたら、ブツダは「死後の世界を思考するな。今世の今を大切に生きよ」と死後の世界より、今世の今を重視する教えを弟子に話し、人間の理解を超えた形而上学のことばは説かなかった。そして「自らを灯明とし、自らをより処として、他のものをより処とせず、法をより処とし、他のものをより処とせず」と言い、さらに考え方を180度変え、「その法は、向こう岸に行くための筏であり、執着しないように」と言い切った。ブツダは残した真理は、形而上学的真理ではなかったが、すべての人が仕合わせに出会うための倫理的真理への道であった。
 真理ではないかもしれないが、その生き様で人々を仕合わせにした大將軍がいる。三国志の世界観では、主君であり義兄弟でもあれる劉備に忠義を尽くし、非業の死を遂げた関羽は「義絶」の上なく義を重んじる人物」と称されている。いくつかの国では「商売(信用)の神」として信仰の対象となっている。関羽は民族の垣根を越えた「統合の象徴」として圧倒的な人気を保ち続けている。
 その関羽が、義無くし自分達だけが良いとす「戦狼外交」の在り様を知ったら、どう思うだろうか・・・さらにブツダの視点(縁起の思想)で考えたら、この先待っている結末が見えるようである。悲しくなった。(騙れる者は久しからず) 購権の限界を知り、貢献を通して人々に必要とされるための主体的生き方をした者だけが時代・領域を超えて出て来る。もし、この国土に生きる人々が世界のリーダーに選ばれたいならば、それを真に理解した時だろう。

JEAS聴いて納得! 改正個人情報保護法セミナー概要

【日時】2020年7月17日(金) 13時30分〜16時(受付開始13時)
 【会場】メイン会場 東京都千代田区駿河台1-2 書店田区駿河台1階(万防機構所在地)ほか、全国2会場にその様子を配信します。JEAS会員はTV会議での参加が可。
 【内容】推奨顔認証システム認定証授与式
 1 改正個人情報保護法の説明(80分)
 講師・個人情報保護委員会事務局企画官 片岡秀実様
 2 認定個人情報保護団体の説明(30分)
 講師・個人情報保護委員会事務局企画官 矢田晴之様
 防犯に携わる方々ならどなたでも参加できます。(無料・定員あり)
 詳しくはJEASホームページを参照された

設置することにした。三宅副会長からプロジェクトリーダーに飛永理事が適任と推薦があり、了承した。
 サーモカメラの協会や防犯カメラの協会や映像の協会はいくつもあり、遠慮と不安があったが、「人々のために自分たちが出来ることはないか」という視点で、考え方を180度変え、関連の団体に協力要請した。
 【設立目的(草案)】
 1. 当工業会の税制優遇対象機器の対象にはサーモグラフィがあり、

機器に対する知見を高める必要がある。それはコロナ禍にあって国全体から見ても急務なことである。
 2. サーモグラフィは顔認証システムなどの防犯機器と連携する場合があり、個人情報保護やPIAについての配慮が事業の範疇である。
 3. マスク配布時のような誤解を招く可能性がある意思決定がなされないように官公庁へ技術面&運用面の支援すること、防犯民主主義の実現

推奨
 顔認証システム
 工業会
 日本万引防止システム協会
JEAS
 カメラ画像安全利用推進委員会
<https://www.jeas.gr.jp>

全国万引犯罪防止機構(通称・マンボウ)万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人
 文・事務局(稲本義範)

万引対策百般 TOKYO

保護者用冊子作り・重なり合う合意で



NPO法人 全国万

都会育ち女性が、初めて夫の実家(富山)に行った際の話である。義母から「ひろみちゃん、残ったものはおさめられ」と言われ、女性は残った料理をラップして冷蔵庫に仕舞おうとした。義母は「あら、ひろみちゃん、冷蔵庫じゃなくて、ゴミ箱に捨ててほしいの(笑)」と言われてしまう。女性はポカンとする。富山では、捨てるまたは終わりにするのを納める(似た事例…見納め、仕事納め)という。女性は一定の範囲の中にきちんとして納める(似た事例…収納、鞆に収まる)意味だと思ったのだ。二人の文化・方言の違いに驚き、そして、笑いながら重なりあう合意をもって、互いの違いを心の鞆に収めた。



見守って来たつもりでしたが…。本人に聞くと万引きはいけないと言う気持ちだが40%、それが欲しいと言いました。実は前日にも同じシリーズを万引きしていたと言う事をお店で告白了たそう。更にショックを受け、初めての万引きが成功してしまったので、翌日また同じ行為をしたところを補導された、と言う事のように。子供は警察署で万引きに関するビデオを見たようで、作文が書かされたようで、引き取りに行った時は泣きながら出て来ました。子供を信じて少しずつ任せただけで大変ショックで、今後、子供を信用できるか…。これからどう対応して行けばよいのか…。分りませんが、はかりで、夫は出張中のため、まだ気持ちが悪く落ちていないので長くなっています。親の将来のために親はこう対処すればよいのでは

特に重視しているのは、保護者の一人として、人生の(失敗だらけの)先輩として、万引防止対策という重なり合う社会正義を伝えたいという点である。

セーフティ教室の後、講師と保護者との懇談会がある。保護者からは「知り合いの息子さんが友達に万引きを誘われている。どう断れば良いか。」「過去にクラスメートの万引きを強要されたイジメに遭ったことがある。」「などの辛辣な質問や相談がある。そのため作成されたのが「子どもに、絶対、万引きをさせない!!」保護者ミッショント万引犯罪を自慢げに、武勇伝として語る人間にしてはいけない!」(以下、保護者用冊子)である。この冊子は、警視庁と神奈川県警の生活安全総務課に「示唆をいただきたい。現在、この冊子はtsj/www.jeas.gr.jp/pdf/road/2011112.pdfに保存されている。検索が楽なようにQRコードを付

実は、作成時に参考としたのは、2010年9月3日に、ある教育情報サイトに保護者掲示板に、書かれた母親からの相談事だった。要約は以下の通り。

子供が万引きをして捕まりました。お店からパトカーで警察署へ連れて行かれ、そのことを警察署からの連絡で知りました。とてもショックです。謝罪&支払いに行ったらお店でも頭を下げる子供の横で、ただただ涙ながらに謝る事しかできませんでした。子供からのSOS信号を見落としていたのではないかと自責の念に押しつぶされそうです。高学年になり親がいちいち口を出すとうとうしがるので、少しずつ本人に任せながら

ようか…。私の何が間違っていたのでしょうか…。

愛して、大切に、時には厳しく育てて来たつもりでしたが、今までの子育てを全て否定され、「母親失格」の烙印を押されたように、子供に自信を持って接する事が出来なくなりそうです。わが家の場合はお友達とのゲーム感覚で、やはり一度成功したため回数を重ねてしまっています。決して真面目タイプではないですが、正義感が強く万引きのような事件だけは起こさないと思いついていました。深夜子供の寝顔を見ながら、なぜ?と問い、中学1年の反抗的な態度に對する自分自身の接し方を振り返り、悔やみ、愛しく感じ、そしてどこかこのような思いにさせられている現実を恨む自分がいいます。つらいです。

この掲載版には、その後、多くの保護者から「母親失格なんてことはないです」という励まし「私



小・中学生を対象にセーフティ教室を実施



保護者との懇談会で質問や相談に対応

ひ立ち 余話(5)

で暴力装置を収めたい 万引犯罪防止機構

も同じような経験をしたことが・・・」という重なり合う思いが書き込まれた。その思いを保護者用冊子に託した。

その後、2017年に都内において万引きをして補導された小学生の人員が増加したことを受け翌2018年、東京万引き防止官民合同会議でも小学生の保護者向けリーフレットを作成し、各小学校を通じて都内の全ての保護者に配布した。作成にはあたっては、保護者用冊子が参考とされた。

万防機構は2019年に一般財団法人日本宝くじ協会の助成をいただき50万部を全国の一の保護者向けに配布した。監修者として、文化学園大学名誉教授の野口京子先生にお願いした。保護者用冊子にあった「Check」家庭の教育をもう一度振り返ってみましょうが「上手にコミュニケーション」を上手に取るための10のヒント)になり、家族の対話と保護者自身の学びを促す内容となった。2020年は、もれなく全国の中心の保護者に配布できるようにと100万部の配布数を用意した。政策・広報委員会委



員長の菊間千乃理事が細部にわたり何回も手直しされ、見やすいものとなった。なお、学校での保護者向けの懇談会の最後にはかならず「独りで悩まず、人生の先輩方や地域の児童相談センターや教育相談センター、警察の少年課等に相談してください。子を産んだから親になるのではありません。このような経験をを通して親になっていくのです」というメッセージを保護者に伝え、心に収めてもらうようになっている。

だが、表層だけの理解では、自らの行為にはつながらない。だから私はそのきっかけとなった初期の精神を説明するよう心掛けています。今回はその事例を社会学者マックス・ウェーバー(1864年〜1920年)の

義の制度のうちへと参加するにすぎず、プロテスタントイズムの倫理を身につけておく必要はない。その意味で、プロテスタントイズムの精神が今日の資本主義を支えているわけではない。精神なき発展は、やがて世界大戦によって熱狂的な紐帯を生み出し、ナショナリズムが聖化された国家は正位化された巨大な暴力装置になっていった。マックス・ウェーバーが提起したこの【暴力装置】という新たな難題に「別個の人々をあたかも単一の人格であるかのように見なしてはならない」という思いで立ち向かったのは、政治学者ジョン・ロールズである。ジョン・ロールズは1943年に学士号を取得した後、アメリカ陸軍に兵士として入隊。第二次世界大戦中は歩兵としてニューギニア、フィリピンを転戦、降伏後の日本を占領軍の一員として訪れて、広島島の原爆投下の惨状を目の当たりにする。その体験が後に「公正としての正義 再説」を発表することになる。その著書の中でジョン・ロールズは「多元的社會における社会正義の追求」(平等な自由原理、不利な人々の最大利益、機会均等原理)は、個人だけではなく諸集団レベルでもコミュニケーションの行方を繰り返して、重なりあう同意」を形成する必要がある。そして、それによって構築される様々な合意の重層的・複合的なネットワークこそが、多元的社會正義の総体を構成する。同時に、そうした文化や伝統を踏まえた市民による社会正義のネ

ットワークそのものが、新しい文化的価値を創造する源泉としても機能する」と記した。万防機構のパンフレットにはSDGs(持続可能な17のグローバル目標/誰一人取り残さない)のロゴがある。工業協会(JEAS)のパネルフレットにもSDGsロゴ入りの第14回国連犯罪防止刑事司法会議(京都コンGRESS)のシンボルマークがある。万引問題で「誰一人取り残さない」共に生きる「社会を実現することが両団体のミッション」である。現在、JEASは工業協会として、別個の市民目線で「防犯システムが安全で個人情報保護を遵守している」と認識しただけのよう認定個人情報保護機構を指し尽力している。そのことが関係者の重なり合う同意となるために、初期の精神を見失わないように、どこかのタイミングで、再犯防止のためのADR(裁判外紛争解決手続)基礎セミナーまたは修復的司法に関するセミナーを実施しなくてはならない。私はそう考え、思いを静かに鞘に収めた。

※新型コロナウィルスのために延期になっていた第14回国連犯罪防止刑事司法会議(京都コンGRESS)は、2021年3月7日(日)〜12日(金)に開催されます。



「万引きは子供の入り口です。一度、お子さんと話し合ってみませんか?」

推奨
顔認証システム

工業会
日本万引防止システム協会

JEAS

カメラ画像安全利用推進委員会

<https://www.jeas.gr.jp>



万引対策百般 TOKYO

「顔認証技術は民主的利用を基盤



NPO法人 全国万



「実際に、光が光自身と闇を闘わずに、真理は真理自身と虚偽との規範である」

今回事業、真理の位置付けという高次元のレベルではないが、顔認証技術の民主的利用への変遷のなかで、当初は周りに理解されなかった「顔認証技術の民主的利用を基盤」としたい」という思いが、如何にして社会的意義を持つようになったかを証明していきたい。

都立大学法学系（現東京都立大学法学部）の星周一郎教授が参画された。その内容は繁華街等の街頭に設置する際の防犯カメラ・ガイドラインの基盤となった。

2014年5月に万防機構で「防犯画像の取扱いに関する調査研究」小委員会が発足し、当時の竹花豊副理事長、星周一郎教授が参画され、5回の委員会活動の後、翌年1月の臨時総会で「防犯画像の取扱いに関する見解及び提言」を決議された。

J.E.A.S.（現工業会）日本万引防止システム協会）が設立された2002年11月のこと、私はある会議で、当時実用化に向けて開発が進む顔認証システムの今後の市場予測について報告した。その最後に、同業種間や地域内での顔画像の共同利用については、プライバシーへの配慮や市民の理解を得るため、一企業ではなく、NPOや協会をベースに運営を行った方がよいのではないかと

この小委員会の発足のきっかけは、当時J.E.A.S.会長兼万防機構総務委員長長の山村さんが万防機構の山田さんと面談した際に「顔認証のガイドラインを今決めておかないと、今後、もし、逸脱行為があった場合、正しい活動をしている企業も含め、市場全体が悪影響を被る！」と敬告されたのがきっかけであった。

あり、リスクに対して機敏に対応しなければならぬという点が市民から見えて安心感につながると直感できる。

あつてはならないという気持ちから、2016年6月2日にJ.E.A.S.新活動宣言を提出した。宣言の中には「お客様の目的は万引防止システムを購入することではない。お客様が求めているのは「お店の不明ロスを限りなく減少させること」であり、「安全・安心・快適な環境のお店を作ること」なのだ。その目的を達成するための手段として法令に合ったシステムを購入されている。その期待にお応えするために、当協会は現在の犯罪情勢、犯罪特性にマッチした新しい万引防止システムやサービスの開発、そ

2003年6月、広島県警察本部長だった竹花豊氏は東京都副知事に就任。同時に知事本局に設置された緊急治安対策本部の本部長となり、歌舞伎町の風俗店を一斉摘発する「歌舞伎町浄化作戦」の総指揮を取った。その頃から新宿区には多数の防犯カメラが設置され、犯罪の解決や防犯に役立ち、報道もそれを伝えるようになった。

2月にこの提言について報道機関向けに会見を行った。この会見には山村さんの思いを受け継いだJ.E.A.S.新会長兼万防機構総務委員長の戸田さんと増上ら立った。この提言の内容（万防時報18号に全文公開）の特出すべき点としては、万引きを敢行した画像（防犯画像）は、個人情報保護法の本人同意の例外規定【例…の保護のため（かつ本人の同意を得ることが困難）】という従来の特典（重なり合う形）で、新たに共同利用の枠組みの概念が付加されたことである。共同利用の枠組みは、情報公開（開示請求対応を含む）をベースにしているの

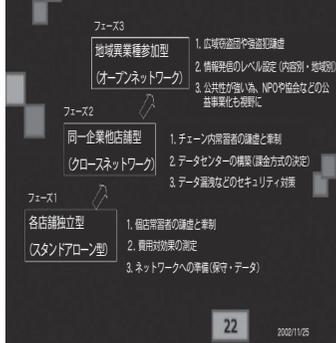
J.E.A.S.戸田会長は、運用面の責任をユーザーだけに押し付けることが

これに先立つ2014年4月に開催された万防機構の運営委員会の席上で、私案として、防犯映像の適切な活用に向けてのスキームの説明を行った。一つはメーカー&販社側のコンソーシアムで、もう一つは小売業側のリレーション強化のコンソーシアム

インドの天才数学者ラマヌジャン（1887年-1920年）を題材にした映画「奇蹟がくれた数式」を観た。今日ラマヌジャンの研究は、例えば、整数論的な起源を持つタウ関数の公式として、回線の切断に強いインターネット網の研究につながっている。さらには弦理論やブラックホール、量子重力の研究を行う物理学者や数学者を支持しているという。

「真の観念を有する者は、同時に、自分が真の観念を有することを知り、かつそのことの真理を疑うことができない」

2010年12月から2カ年に亘って進められた警察庁主導によるJR川崎駅東口地区での「街頭防犯カメラシステムモデル事業」の委員として首



2021/1/25

立ち余話(7)

養成講座10年の軌跡 力引犯罪防止機構

ナンスを強化し、防犯だけでなく店舗の活性化にも繋がりました。さらにメーカー様へ高額商品の「ダミー」を頼み、お買い上げの際は、バックヤードから商品を出し売場に陳列をしないようにする。ロスの多い商品には、POPで警告をうながし、売場の陳列方法の変更を行い、社員はもちろんパト、アルバイトスタッフにも朝礼や夕礼などで目的をしつかりと伝え意識統一を図りました。また、万世橋警察署生活安全課防犯係の御指導、御協力も得てやるべきことが明確になり、私一人ではとても出来ないことでしたが、店舗スタッフの協力もあって、2度目の再審査を挑み合格することが出来ました。スタッフ全員の協力を得て、無事に合格できたことへ感謝いたします。また継続することに引き続き万引きをしない環境を定着させ安心して買い物が出来る店舗を目指してまいります。今回をきっかけに万世橋警察・秋葉原交番との連携を更に強化できれば幸いです。

その後、モデル店舗を

や強盗など防犯への取組、安全への取組は皆で一緒に取組むことだと思えます。1つの店舗だけで行うのではなく、地域全体で一緒に取り組む。そうすることで、悪いことをしようと考えている者をその地域に寄せ付けられないようにすることが出来ます。私たちが考えています。私たちの種類、店舗に関係なく、連絡会議を定期的に行き、防犯に関する情報を交換しています。また、年に2回、それぞれのお店に防犯意識を持ってもらうため、コンビニ連絡会の役員とともに地域全てのコンビニを巡回して、注意喚起、防犯指導をしています。こちらにも一生懸命やれば、相手もそれに応えてくれます。今後も店舗の垣根を超えて、防犯対策に取組んでいきたいと思えます。

我々を取り巻く環境を

舐んでいく、悪の一つが無関心だと思つ。我々は地域の一端であり、地域から多くの恩恵をいただいている。その地域の大切な店舗を護るためにも、この養成講座や諸対策を通じて、店舗や地域

の人々が、赤毛のアンを護ったマッシュウのように「わしらが〇〇のためにできることはないだろうか」という光明を見出しただけは幸いであります。

万引き防止官民合同会議の事務局を担当されてきた歴代の警視庁生活安全総務課の万引き担当係と管理官はずっと裏方であった。2020年聖夜に「歴代の方々がすべて「わしらのほうであの店の役に立つ」という厚き志をお持ちであったことに敬意を表す。

【現在までの実績】
・養成講座の開催回数 39回
・参加人数合計 2987名
・ガイドラインの印刷数 14万4500枚
・モデル店舗の認定数 46件

【各団体の今後の予定】
◆総合防犯士会は2021年3月11日(木)の10時40分〜12時にセキュリティショーセミナー「新型コロナウイルスと商業施設の防犯対策」(仮称)の中で、養成講座の情報を全国の防犯設備士、小売業者、警備員、警察官等の諸氏に向けて発信する。

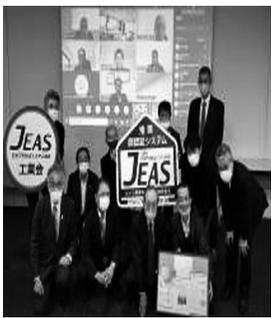
◆JEASは3月7日(日)〜12日(金)に京都国際会議場で開催される第14回国連犯罪防止刑事司法会議(京都コングレス)にパネラーとして出席する。3月9日(火)〜12日

(金)に東京ビッグサイトで開催されるセキュリティショー2021への出展、会場内のセキュリティセミナーでは3月9日の13時〜14時に「小売業のデジタルトランスフォーメーションとロスフーレンションの進化の事例」(仮称)の中で、人的警備と万引防止システム(顔認証など)の効果的事例を紹介する。

◆万防機構は、セキュリティショー2021にて3月12日(金)午後活動報告を行う予定である。

【共に祝う】
2020年12月4日(金)第4回JEAS理事会で、東京万引き防止官民合同会議から、創設以来の功勞で感謝賞が贈呈された福井理恵・顧問を、そして日防設の活動で警察庁長官表彰を受賞された瀬澤外茂幸委員を皆で祝い、その業績を讃えた。

JEASのHPPより
残念なことだが、また各地で万引きが増加しつつある。それを阻止するための使命の一つが、全国で養成講座やモデル店舗が実施できるよう、各地で担当講師や審査員を育成することである。各組織が連帯し使命がまっとうできるように働きかけていきたい。

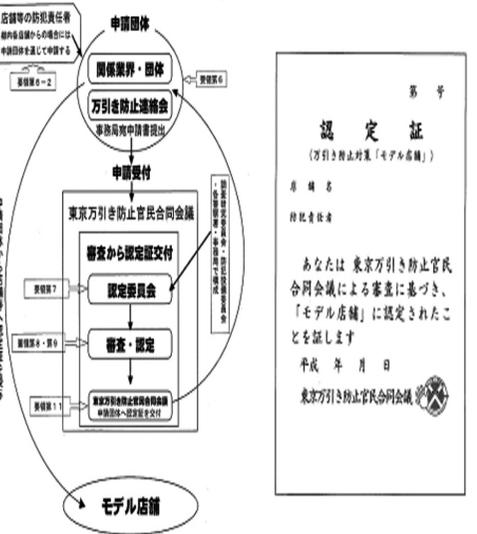


- 店内状況について撮影するか
- 防犯カメラ、監視カメラの設置について確認するか
- 防犯カメラの設置場所について確認するか
- 防犯カメラの設置方法について確認するか
- 防犯カメラの設置位置について確認するか
- 防犯カメラの設置角度について確認するか
- 防犯カメラの設置高さについて確認するか
- 防犯カメラの設置距離について確認するか
- 防犯カメラの設置方向について確認するか
- 防犯カメラの設置電源について確認するか
- 防犯カメラの設置経路について確認するか
- 防犯カメラの設置環境について確認するか
- 防犯カメラの設置業者について確認するか
- 防犯カメラの設置費用について確認するか
- 防犯カメラの設置保証について確認するか
- 防犯カメラの設置メンテナンスについて確認するか
- 防犯カメラの設置記録について確認するか
- 防犯カメラの設置バックアップについて確認するか
- 防犯カメラの設置セキュリティについて確認するか
- 防犯カメラの設置プライバシーについて確認するか
- 防犯カメラの設置法的責任について確認するか
- 防犯カメラの設置リスクについて確認するか
- 防犯カメラの設置リスク軽減策について確認するか
- 防犯カメラの設置リスク回避策について確認するか
- 防犯カメラの設置リスク転嫁策について確認するか
- 防犯カメラの設置リスク分散策について確認するか
- 防犯カメラの設置リスク回避策について確認するか
- 防犯カメラの設置リスク軽減策について確認するか
- 防犯カメラの設置リスク転嫁策について確認するか
- 防犯カメラの設置リスク分散策について確認するか



気づき訓練
店外 店内

【モデル店舗認定の手続き】



推奨

顔認証システム

工業会
日本万引防止システム協会

JEAS

カメラ画像安全利用推進委員会

<https://www.jeas.gr.jp>

全国万引犯罪防止機構(通称・マンボウ)
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する
小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文・事務局(相本義範)

立ち余話(8)

先駆者の進化と融合

万引犯罪防止機構

入門」リード・ヘイズ著 定価：35200円(税込) A5判/300頁が中央経済社から発行された。O氏と阿部孔孝氏が1年を要し翻訳された。



平成30年11月21日(水)現場従業員向け教育ビデオ「基本の徹底と明るく挨拶で不明ロスをなくそう」特別試写会を高千穂交易の1階で行った。最初にビデオを先行して作成するように示唆したのは竹花理事長だった。結果的に、このビデオは多くの企業の新人スタッフ用にご活用いただけることになった。ビデオはO氏が原案を作成し、役者でも登場した。

現場従業員向け動画の位置づけ

トップマネジメント	日本版LPC
ミドルマネジメント	日本版LPQ
現場マネジメント	今回のオリエンテーション動画
現場従業員	

第一線のアクションとして、現場従業員向け動画教材を作成しました

令和2年1月15日(水)「ヘイズ博士の教科書でロスプリベンション(LPC)を学ぶ会・全19章」が第21回をもって完了した。膨大な資料と関係者の強いつながりが生まれた。いつもこんなに離れていても、学ぶ気持ちがあれば学べるようにとリモート動画を用意した。但し、セキュリティ上のこともあるので個人情報を含めず、限定公開とし、画像はかなり粗くするなど配慮をした。

「ヘイズ博士の教科書でロスプリベンション(LPC)を学ぶ会」

ヘイズ博士の教科書でロスプリベンション(LPC)を学ぶ会
第1期最終第21回記念パネ
令和2年1月15日撮影

小売業の未来には多くの不確実さと知的興奮がある
LP実学の旅に終わりは無い



令和2年1月15日撮影制作 特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構

- 第1回 平成30年5月16日(水) 第1章「従業員の不正」全庁内容 <https://youtu.be/Hgr2feAvde>
- 第2回 平成30年6月20日(水) 第2章「従業員の誠実性の管理」 <https://youtu.be/te5qIBXDQnw>
- 第3回 平成30年7月18日(水) 第3章「納入業者に対する盗難やミス」 <https://youtu.be/_aRn48z5p8A>
- 第4回 平成30年8月22日(水) 第4章「貨物の盗難とサブライチエーションにおけるロスの管理」 <https://youtu.be/80FecTK6Gjw>
- 第5回 平成30年9月12日(水) 第5章「万引犯罪(一)」 <https://youtu.be/2nAz_Thsq0>
- 第6回 平成30年10月17日(水) 第5章「万引犯罪(二)」 <https://youtu.be/gRZ4mtzdHk>
- 第7回 平成30年11月14日(水) 第5章「万引犯罪(三)」 <https://youtu.be/gRZ4mtzdHk>

- 講師解説 <https://youtu.be/-Edt3ZsuW4Q>
- 第8回 平成30年12月12日(水) 第6章「レジにおけるレジスク」 <https://youtu.be/XT8xl_sWAgA>
- 講師解説 <https://youtu.be/WNvd24DucjM>
- 第9回 平成31年1月16日(水) 第7章「その他のリンク」 <https://youtu.be/_6XDy6kzNM>
- 第10回 平成31年2月13日(水) 第8章「セキュリティ調査」 <https://youtu.be/WNvd24DucjM>
- 第11回 平成31年3月13日(水) 第9章「データ分析」 <https://youtu.be/6hswRPJ5q4>
- 第12回 平成31年4月17日(水) 第10章「LPプログラムのデザイン」 <https://youtu.be/oOg527MIwED>
- 第13回 令和元年5月15日(水) 第11章「人材」 <https://youtu.be/yuwGxR8Xr8>
- 第14回 令和元年6月12日(水) 第12章「プログラム」 <https://youtu.be/yuwGxR8Xr8>

- 講師解説 <https://youtu.be/OmUi23W5nqg>
- 第15回 令和元年7月17日(水) 第13章「資産管理システム」 <https://youtu.be/3y6LOUcJPMo>
- 第16回 令和元年8月12日(水) 第14回「防犯機器およびサイバー」 <https://youtu.be/3y6LOUcJPMo>
- 講師解説 <https://youtu.be/YLBZ7BIMLW>
- 第17回 令和元年9月18日(水) 第15章「防犯プログラムの見本」 <https://youtu.be/qDkFjIad8M>
- 第18回 令和元年10月16日(水) 第16章「プログラムの実行」 <https://youtu.be/kr2p5NP4pGA>
- 第19回 令和元年11月13日(水) 第17章「監査とフォロアップ」 <https://youtu.be/_S6aCEsNF0c>
- 第20回 令和元年12月18日(水)「棚卸」 <https://youtu.be/w4rQJkD8U>
- 第21回 令和2年1月15日(水)「将来」 <https://youtu.be/frawmzsd8A>

- 資格試験制度
- 「ロス対策士資格試験制度」は本年4月スタートを目標としており、そのパイプとなる「ロス対策テキスト」は2月に完成する。「ロス対策テキスト」は、ロスのひとつの要因である万引犯罪の予防防止策にこそ、まさに、小売業などの事業収益の健全化に貢献するだけではなく、コロナ禍のさなか、エッセンシャル・ワーカーとして小売業の最前線で働くおおよそ400万人ともいわれる従業員の方々にとっても安心して働ける職場環境の改善につながればと思ふ。

としていた。新たな国家百年の大計を創ろうとしているO氏こと、近江元氏(万防機構理事・JEAAS副会長)、エイシスの元常務)も、そして作成委員会長の同志、出版に尽力された出版防の阿部事務局長等の皆様に、心から「ありがとう」を言いたい。



まずははこちらのご紹介をご覧ください。 <https://www.manboukikon.jp/2020/08/12/1782/>

※法律進歩論
穂積は晩年に『法律進化論』を執筆した。この『進化論』は未完の書であったが、草稿が遺されていたため、穂積陳重没後に三巻本として刊行された。穂積の『法律進化論』は、生物学的な「生存競争」による「自然淘汰」という単純なものではなかった。むしろ穂積の認識には、文化受容を基盤とした文化的「開化」による社会進化と、それに伴う法律進化という可能性があることを論じたものがあった。穂積は国際交流により自国の文化レベルを客観的に知ることが可能になり、先進国の「進取」の文化を受容することで「開化」し、それが社会の進歩をもたらす契機となると述べた。さらに社会の進歩が法律の変革と結果し、最終的には法律の進化へと向かっていくことを論じたものであり、そのためには国内での幅広い法規編纂の議論と熟議が必要であり、国民すべてが自分の問題として参画することの必要性を指摘した。

※穂積陳重氏の記述については、主に青森法政論叢15号の石澤理如氏の論文を引用した。………
結ぶに、穂積陳重氏のような情熱と心眼をもって、ロスプリベンションが日本に定着するよう、時に内的なものから、時に融合的なものを、融合し進化を遂げるよう働きかけた。

元々米国の理論であるLPを我々が使いやすいように、日本の事例を入れる。新たにLPが創出される。まさに今O氏はその大事業を成し遂げよう

全国万引犯罪防止機構(通称:マンボウ) 万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人 文:事務局(稲本義範)

万引対策百般 TOKYO

真の自由へ、プロに求めらる



NPO法人 全国万

ために、職業専門家(プロ)としての技能と技量が必要である。今回は、合格までの道のり・その後の体験を綴る。

に、総合防犯設備士を受けなさいとアドバイスをいたした。各地域で万引防止の講習会を行った際、総合防

未然防止 国際サミットの準備、2017年3月に東京ビッグサイトで開催した万引対策強化国際会議2017などに忙殺

れているとのこと、私も本気になって勉強されている先輩方だった。お互いに頑張りましょうと励まし合った。

太平洋戦争の中でも、最も無謀な作戦といわれたのが「インパール作戦」。飢えやマラリアなどの病気で消耗した兵士たちがばたばたと倒れた返却路は、「白骨街道」と呼ばれた。現地では戦後76年たっても、旧日本兵の遺留品が数多く残されており、日本に帰れない遭難が眠っている。そして今、現地では軍政の嵐がミャンマー人の自由を奪っている。軍の銃弾に倒れて逝く人々。今度こそ誰が鎮魂の聖琴を奏でるのだろうか。

ミャンマー人の求める自由とは、自由気ままな自由という意味ではない。「安全で平和な生活と組織活動の継続を確保する」ための自由、国のリーダーを公平・公正な選挙で決めたいという自由である。

他人事ではない。もし、先の大戦で日本が無条件降伏に至らなかったら、今頃日本は軍が国政に関与し、徴兵制があり、財閥と小作制度が残っていたらどうだろうか。ひょっとしたら(ミャンマー)の有り様は自分達に起こっていたことかもしれない。同じ仏教国ということもあり、ミャンマー市民がもっとも信頼を寄せるのは日本人だという。経済面の協力だけでなく、自由で温かな人的交流が深まっていくことを願う。

総合防犯設備士は、日本の防犯活動のリーダー的存在としての活躍をするため、あらゆる施設に犯罪を考慮した防犯設備の設計、施工、維持管理などの防犯設備士の業務に加えて、診断、監理、監査、コンサルティング、ならびに防犯設備士の指導、育成するための総合的(多角的)専門知識、判断力および応用力が求められる。

総合防犯設備士になる

資格取得の手順



●防犯設備士資格の更新
・受験の前に資格更新が必要です。(資格更新から3年以内であること)
・資格更新は随時受け付けております。

●受験セミナー
資格取得を目指す方に向けた受験セミナーを実施しております。毎年、東京・大阪で各2回の実施。防犯設備士の資格を有していれば、経過年数・受験の有無に関わらずに受講できます。

※日程や会場・費用等の詳細は、当協会のホームページでご確認ください。3月頃より、随時更新いたします。

●試験科目(筆記試験)

A基礎	・セキュリティ概論 ・防犯設備の構築 ・防犯設備の監査 ・防犯関連知識
B専門 (2択選択)	・機器関連 ・施工関連 ・警備関連 ・設計関連
C専門	・セキュリティ概論 ・防犯設備の構築 ・防犯設備の監査

※過去5年分の問題と解答を当協会のホームページにて公開しております。

■2003年12月25日(木) 防犯設備士 取得

20年前に日本防犯設備協会(以下、日防設)のストアセキュリティガイド作成委員会に参加したので、防犯設備士を取得しようと考えた。周りからは「講義は寝ていても合格するから」と言われ、テキストをチラチラ見る程度で受験したら、結果はダメダメで自己採点したら不合格だった(と思った)。その晩、情けなく眠れなかった。セキュリティサイブス事業部、落ちたら会社にも申し訳ないと思ったからだ。幸いギリギリで合格させていただいた。それからというもの、人には勉強しないと合格しないぞ、特に電気計算は!とアドバイスしている。

その後、日防設理事で、総合防犯士会副会長兼事業部会長の平野富義先生から、お会いする度

犯設備士の方も参加され、講師の自分の方が浅い知識で申し訳ないと感じるようになった。

■2014年8月30日(出) 総合防犯設備士受験セミナー 東京 神明いきいきプラザ受講

受験セミナーの責任者として来られていた平野先生に3回計画でなんとか合格したいと決意表明した。平野先生から「1回で合格する覚悟で臨みなさい」という激励をいただいた。

■2014年10月18日(出) 総合防犯設備士1次試験 不合格

筆記試験に備え、過去問題をノート1冊に手書きし、用語はしっかりと覚えなすつもりだったが、後半まったく分からない問題が出て、終わった。弱い信念がボキッと折れる音がした。

その後、再度受験したかったが、2015年10月に米国フロリダで開催した常習万引・集団窃盗

され、その余裕はなかった。でも、諦めたわけではなかった。

■2019年7月20日(出) 総合防犯設備士受験セミナー 東京 神明いきいきプラザ受講

受験セミナーの中で、講師が「どこかで試験をなめていたのではありません。私は3回目です」と合格しました。とにかく「1回を何冊もダメにするくらい書いて覚えてください」と静かな激励に参加者に飛ばされた。その激が心に深く残った。

■2019年8月24日(出) 総合防犯設備士受験セミナー 東京 神明いきいきプラザ受講

受験セミナー受講中、前に座っていた方が「私はこれが3回目のチャレンジです」、隣の方が「私は4回目です。前回落ちた時、心が折れて、立ち直りに3年かかりました」と話されていた。聞けば、お二人とも大阪の受験セミナーも受講さ

れているとのこと、私も本気になって勉強されている先輩方だった。お互いに頑張りましょうと励まし合った。

■2019年10月12日(出) 総合防犯設備士1次試験 飯田橋レインボービル

に巨大台風が近づいていた。後楽園近くのビジネスホテルで朝まで、防犯記号や漢字のひとつひとつまで確認した。

試験当日、1時間ほどしか眠らず会場に向かったが、暗記していたことが出てこない。すでに心が折れそうになっていた。会場に向かうとき、お嬢から吹き上げる強風が傘の骨組みが折れた。早くホテルを出たので1時間半前に会場に着いた。肩まで濡れていたためか、恐怖のためか、身体の震えが止まらなかつた。ビルの表札を見上げ「何がインボラだ」と思ってしまった。

試験まで時間があったので、隣のコーナーでコーヒを飲むことにした。台風で休業していたが、コンビニが大丈夫だったので、コンビニで休業していた。それでも雨が店內まで吹き込んでくる。震えながらレジに向かうと、赤いPOPが貼ってあった。あの東京万引き防止官民合同会議のA4サイズのPOPが、POSレシの正面に貼り付けてあった。そのとき「諦めないで頑張りなさい。万引き対策もみんな諦めないでがんばっているんですよ。あなたも諦めてどうするのですか」という温かな声が見え、聞かされた。その時、不思議と身体の震えが止



実施
●令和26年8月27日 生
産性向上設備投資促進税
制に関するセミナー開催
講師は経産省担当官
翌年3月5日のセミナー
リテニョー会場でも同
内容のセミナーを開催
☆経産省担当官は「40
00億円以上あると推測
される万引被害は経済的
にも大問題です。その対
策のために、この制度を
活用いただければ幸い
です」と説明された。後
にJEASが工業会に認
定されるきっかけとなっ
た。

●平成26年11月20日 理
事会15分勉強会「盗難保
険・万引き危険除保持特約
等に基づく試験や認証セ
ミナー開催
●平成27年5月12日 関
連省庁確認後、理事会に
て中国EASメーカーの
入会が承認する
●平成27年9月30日 総
務省総合通信基盤局電波
部電波環境課の指導内容
変更の発表
☆EASは高周波利用
設備の一誘導式通信設
備である。さらに②R
F式EAS(8・2MHz)
Z)は微弱無線局にも該
当する。これによりEAS
の電波利用時の出力レ
ベルが明確となった。

●平成27年10月26日・27
日 常習万引・集団窃盗
未然防止 国際サミット
長官 豊永厚志氏の激励
を受ける
●平成28年6月3日 日
本心臓ペースメーカー友
の会賛助会員に申請、入
会
●平成28年10月25日よ
り本紙において「常習万
引・集団窃盗未然防止
の連載開始
☆その後、「万引対策百
般 TOKYO立ち」に
連載を変更し計61話が
発表されている。
●平成28年11月29日
「防犯カメラや画像認識
システムの安全利用のお
勧め」発出
●平成29年6月8日 記
念講演「チェーンストア
勢力の在庫管理の実態

法経営力向上計画のA
類型」証明書(分府・E
AS)、「防犯カメラ」発行
業務をスタート
●平成30年3月29日 E
ASセミナー向けに青
島入店表示POP貼付カ
イドライン発出
●平成30年3月29日 毎
日1回「ヘイダ博士の教
科書」で学ぶ会スタ
ート
●平成30年12月7日「種
込み型心臓ペースメーカ
/ICDへの電磁干渉影
響」と評価技術セミナー
開催 講師は北海道大学
助教 日野隆雄氏
●平成31年1月22日 顔
画像を利用した来店客検
知(顔認証)システム冊
子が発出
●平成31年4月25日 理
事会にて「協会説明と小
売業の抱えているさまざ
まな課題」を日本小売
業協会事務局長 鈴木秀
昭氏より伺う
JEASは同協会の賛
助会員となる
●令和元年6月6日 J
EAS通称総会にて感謝
状頒布をスタート
☆感謝状は北海道大学名
誉教授 野島雄雄氏から
現在まで6名に授与
●令和元年7月4日 小
売業におけるEASとR
FIDについて 事例紹
介セミナー開催
●令和元年9月6日
IoT機器のセキュリティ
対策に関する技術基
礎の改正セミナー開催
講師は総務省担当官
●令和元年11月7・8日
初めての海外視察・中
国 China Shop
青島を視察し、8日 中
国防損協(中国電子エ
ンタープライズ)と初め
ての会合開催
●令和元年12月5日 新
冊子「人的整備システム
の効果的活用」(機器
のニューリアル)発出
●令和2年2月6日
フライングセキュリティ
の概要とセキュリティ
マネジメントの対応
マラソンシステムの対応
(PIA)セミナーを開
催 首都大学東京 産業
技術大学院大学教授 瀬
戸洋一氏
●令和2年3月3日
「小売業向け推薦額認証
システム制度」プレス発
表
●令和2年3月4日 米
国LPマガジンにJE
AS会長インタビュー
「Loss Prevention in Jap
an」掲載
●令和2年3月23日
「海外線サーモカメラ」
を生産性向上要件の対象
品目に加える

●令和2年4月17日
「新型コロナウイルスさ
らな感染と従業員を守る
ためにすべきこと」発出
●令和2年4月30日 J
EASセミナー向けに青
島フェ(Weberフェ)
営業開始
●令和2年5月26日 新
事務所・YOTSUYA
TOWER 7階で業務
開始
●令和2年6月4日 通
常総会・記念講演会を
Teams及びFace
bookライブで初配信
●令和2年6月12日
「海外から来られた新た
な仲間」の紹介がスタ
ート
●令和2年6月16日 東
京女子医科大学・首都大
学東京による中間渡数
精算報告会参加
●令和2年7月17日 聴
いて納得!改正個人情報
保護法セミナー開催
☆セミナーに先立ち、小
売業向け万引防止「推
奨額認証システム審査」
に合格したシステム認定
証の授与を行う
●令和2年7月3日 サ
イモグラフィ・システム
について安全な普及促進
を図るための冊子が発出
●令和2年9月3日 工
業会として初となる認定
個人情報保護団体に認定
●令和2年12月8日
本消費生活アドバイザー
・コンサルタント・相
談員協会よりJEAS個
人情報保護指針に指導を
いただいた
●令和3年1月19日 カ
メラ利用のためのマルチ
メディアホールディング
・セキュリティ講師は板倉
陽一郎弁護士
☆板倉弁護士とは令和2
年12月4日付で、会と
して法律相談等ができる
ように委託契約を締結
●令和3年3月7日・12
日京都コンGRESS(第14
回)開催。JEASは
パネチャールプスで協
力
●令和3年3月9日・12
日 セキュリティショ
ーに出展 前日の夕方に会
場からTeamsでライ
ブ中継
●令和3年9日開催「小売業
等のDXとIP」の最新事
例」セミナー映像は4月
末までWeb配信
●令和3年4月7日 万
防機機機修「日経」上
の万引き対策ビデオ
映像開催
●令和3年4月23日 理
事会にて科学保安講習会
プロジェクトの講習会予
定、DX推進プロジェクト
の組成が承認される。

総会員数49法人となる。
(平成14年発起人会参加
14法人)
●令和3年5月12日・19
日「情報システム・モ
デル取引・契約書第二
版」セミナー
●令和3年6月3日 J
EAS通称総会・記念演
演「EAS生き生きする手段
にさせないために」犯罪
行為の背景に目を向け
る。「コロナで進展した
中国の技術・社会変容」
開催
●令和3年6月10日・11
日リテックOSAKA
KA出張
☆同会場で6月10日「P
IAの観点から、入退室
管理(顔情報含む)」の海
外サーバー利用 画像シ
ミュレーション・サバー
の海外サーバー利用の
注意点」(仮題)セミナ
ー開催
●令和3年6月15日 万
防機機機修常総会開催
●令和3年7月6日 万
防機機機修 ロス対策士検
定試験開催
●令和3年9月13日 第
2回小売業向け万引防
止「推奨額認証システ
ム制度」試験開始
●令和3年10月22日 第
1回科学保安講習会開催
☆JEAS20年の歴史に
於いて、順風満帆の時は
少なかつたと思う。会員
各位も同様であったと思
う。ある時、EASは
「安全なの...」お客様
を疑うことになるので
「...と問われ、ある時に
は、顔認証は「個人情報
では...」風評被害を受
けるかもしれないので...
」と問われた。その問いに
誠実に答えられるよう
学び、やるべきことをや
り続けてきた。だからこ
そ、皆とこの忍耐を分か
ち合い、「ロス対策や防
犯対策のご提案を通じ
て、小売業のお客様の役
に立ちたい。誰もできし
く安全・安心を享受でき
る防犯民主主義の実現に
向けて、EAS機器と防
犯カメラとロスプリバ
ンシーを限定公開して
います。5月1日時点
で、万引対策に関する皆
様621人にご視聴いた
だいております。未視聴
の皆様は万防時報28号と
併せてご購入いただければ
幸いです。詳しくは万防
機機機修事務局まで。

「時」目的が高高であれ
ばあるほど、正しい手段
が求められる。目的は手
段の集大成にすぎない」
と目的のために手段を選
ばない者に決まっていけ
ない」と心に決めた。この
ガンジーの言葉はブツダ
(釈迦)が歩いた仏道の
道でもあった。
人の世の苦を脱ぎ続け
た修行完成者のブツダは
終焉の地クシナラーに
向かって歩く最中、老い
と病魔に苦しむなかで
「命の賛歌と感謝」を
人生で初めて告げた。
「樹々は美しい。この世
は美しい。人のいのちは
甘美である」と。ブツダ
ですら自分に帰依(苦)
の真の和解を「するた
めに80年の月日を要した。
そこは私には永遠にたど
り着けない境地である。
しかし、ガンジーとブツ
ダが説き続けた正しい道
を歩き続ける努力は実践
しなればと思う。そ
う、その努力の瞬間こ
そ、我々の生きる証なの
だから。そうだ。コロナ
が収束したら20周年を記
念として「つながる心」
「万葉の心」でJEAS
の有志とともに筑波山に
登りたいものだ。その頂
に立ち眼下に広がる我々
の国土、遙かに見ゆる富
士山を見れば、今まで
気がつかない未来への
登りの口が見えるかもしれ
ない。

ごさい。
①対ベースメーカー等との干渉実験
②電磁界測定 ③電気用品安全法対応
④各種の基準作り

総務委員会 委員長・副会長 近江 元
工業会全般のスタッフ業務と工業会を司る。
事務局と密接な関係を保ちながら主として
次の業務を行う。会計、広報、渉外、規約の
起草と見直し、他の委員会に所属しない業
務を専門的に行う。国内情報・海外情報を広く収集し、必要に
応じてそれらをとらまとめ、国内内外へ広報する。「15分間勉
強会」や「業界で活躍する女性」が好評につきシリーズ化した。

万防機機機修
万防機機機修システム
ステッカー
平四郎の適切な利用促進に向け、万防機機機修
備を行う。平成28年度に「防犯カメラや画像
認識システムの安全利用のお勧め」を制作。
本年度は推奨額認証システム制度をスタートさせた。

政策・研究委員会 委員長・理事 田田 祐司
JEASとして、取り上げるべき問題・課題の
検討を行い、その結果を委員会の責任にお
いて、行政機関・関連団体・報道機関等に
対し建議および提言・アピールを行う。
調査研究事業として、わが国における万引防止システムの普
及推進のための必要な調査研究及び会員の基礎教育を行う。

理事会・運営委員会 会長・個人情報管理室長 稲本 義範 (総合防犯設備士、公認不正検査士、万引き防止責任者養成講座担当講師)

速報!
小売業ユーザー様向け
オンラインセミナー予定
●6月3日(木) 通常総会・記念講演
第一人者による「中国の最新リテールテック情報」や「高齢万引者対策」の講演開催
●6月10日(木) リテールテックOSAKA2021会場
JIPDEC専門家による「画像等個人情報の越境問題とデータ活用」セミナー開催
詳しくはJEASのHomepage&Facebookにて

工業会 日本万引防止システム協会 事務局 TEL: 03-3355-2322 FAX: 03-3355-2344
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-6-1 7F https://www.jeas.gr.jp E-mail: infonew@jeas.gr.jp

June 3, 2002 : Establishment of the Japan Association of Electronic Article Surveillance Machines.
Feb 1, 2018 : JEAS became an industry association for electronic product monitoring equipment and security cameras.

「に学ぶ」講師は東京海上
日動火災保険の担当者
●平成27年2月18日 万
防機機機修「防犯情報の共同
利用の指針」等を発表。
JEAS会長参加
☆この建議提言活動にJ
EASが関わったこと
が、後に認定個人情報保
護団体となるきっかけと
なった。
●平成27年2月20日 J
QA電気・電子製品に関
する国内外の規格・基準

がフロリダで開催
☆JEASメンバーは開
催準備や現地での通訳で
協力する。米国側との50
年に及ぶ信頼の歴史が本
サミットへつながった
●平成28年2月10日・12
日 スーパーマーケット
トレードショー2016
に初出展
●平成28年6月2日 通
常総会にてJEAS新活
動宣言発出、中小企業庁

日本リテリングセンター
1取締役 渥美六雄氏
●平成29年3月9・10日
万引対策強化国際会議
2017開催
☆開催に向けて、JEAS
☆及びメンバーは広告支
援やスタッフなどで積極
的に協力。万防機機機修の
協力に対する感謝状を拜
受。
●平成30年2月1日 経
産省より工業会認定を受
け、中小企業等経営強化

●令和2年4月17日
「新型コロナウイルスさ
らな感染と従業員を守る
ためにすべきこと」発出
●令和2年4月30日 J
EASセミナー向けに青
島フェ(Weberフェ)
営業開始
●令和2年5月26日 新
事務所・YOTSUYA
TOWER 7階で業務
開始
●令和2年6月4日 通
常総会・記念講演会を
Teams及びFace
bookライブで初配信
●令和2年6月12日
「海外から来られた新た
な仲間」の紹介がスタ
ート
●令和2年6月16日 東
京女子医科大学・首都大
学東京による中間渡数
精算報告会参加
●令和2年7月17日 聴
いて納得!改正個人情報
保護法セミナー開催
☆セミナーに先立ち、小
売業向け万引防止「推
奨額認証システム審査」
に合格したシステム認定
証の授与を行う
●令和2年7月3日 サ
イモグラフィ・システム
について安全な普及促進
を図るための冊子が発出
●令和2年9月3日 工
業会として初となる認定
個人情報保護団体に認定
●令和2年12月8日
本消費生活アドバイザー
・コンサルタント・相
談員協会よりJEAS個
人情報保護指針に指導を
いただいた
●令和3年1月19日 カ
メラ利用のためのマルチ
メディアホールディング
・セキュリティ講師は板倉
陽一郎弁護士
☆板倉弁護士とは令和2
年12月4日付で、会と
して法律相談等ができる
ように委託契約を締結
●令和3年3月7日・12
日京都コンGRESS(第14
回)開催。JEASは
パネチャールプスで協
力
●令和3年3月9日・12
日 セキュリティショ
ーに出展 前日の夕方に会
場からTeamsでライ
ブ中継
●令和3年9日開催「小売業
等のDXとIP」の最新事
例」セミナー映像は4月
末までWeb配信
●令和3年4月7日 万
防機機機修「日経」上
の万引き対策ビデオ
映像開催
●令和3年4月23日 理
事会にて科学保安講習会
プロジェクトの講習会予
定、DX推進プロジェクト
の組成が承認される。

総会員数49法人となる。
(平成14年発起人会参加
14法人)
●令和3年5月12日・19
日「情報システム・モ
デル取引・契約書第二
版」セミナー
●令和3年6月3日 J
EAS通称総会・記念演
演「EAS生き生きする手段
にさせないために」犯罪
行為の背景に目を向け
る。「コロナで進展した
中国の技術・社会変容」
開催
●令和3年6月10日・11
日リテックOSAKA
KA出張
☆同会場で6月10日「P
IAの観点から、入退室
管理(顔情報含む)」の海
外サーバー利用 画像シ
ミュレーション・サバー
の海外サーバー利用の
注意点」(仮題)セミナ
ー開催
●令和3年6月15日 万
防機機機修常総会開催
●令和3年7月6日 万
防機機機修 ロス対策士検
定試験開催
●令和3年9月13日 第
2回小売業向け万引防
止「推奨額認証システ
ム制度」試験開始
●令和3年10月22日 第
1回科学保安講習会開催
☆JEAS20年の歴史に
於いて、順風満帆の時は
少なかつたと思う。会員
各位も同様であったと思
う。ある時、EASは
「安全なの...」お客様
を疑うことになるので
「...と問われ、ある時に
は、顔認証は「個人情報
では...」風評被害を受
けるかもしれないので...
」と問われた。その問いに
誠実に答えられるよう
学び、やるべきことをや
り続けてきた。だからこ
そ、皆とこの忍耐を分か
ち合い、「ロス対策や防
犯対策のご提案を通じ
て、小売業のお客様の役
に立ちたい。誰もできし
く安全・安心を享受でき
る防犯民主主義の実現に
向けて、EAS機器と防
犯カメラとロスプリバ
ンシーを限定公開して
います。5月1日時点
で、万引対策に関する皆
様621人にご視聴いた
だいております。未視聴
の皆様は万防時報28号と
併せてご購入いただければ
幸いです。詳しくは万防
機機機修事務局まで。

「時」目的が高高であれ
ばあるほど、正しい手段
が求められる。目的は手
段の集大成にすぎない」
と目的のために手段を選
ばない者に決まっていけ
ない」と心に決めた。この
ガンジーの言葉はブツダ
(釈迦)が歩いた仏道の
道でもあった。
人の世の苦を脱ぎ続け
た修行完成者のブツダは
終焉の地クシナラーに
向かって歩く最中、老い
と病魔に苦しむなかで
「命の賛歌と感謝」を
人生で初めて告げた。
「樹々は美しい。この世
は美しい。人のいのちは
甘美である」と。ブツダ
ですら自分に帰依(苦)
の真の和解を「するた
めに80年の月日を要した。
そこは私には永遠にたど
り着けない境地である。
しかし、ガンジーとブツ
ダが説き続けた正しい道
を歩き続ける努力は実践
しなればと思う。そ
う、その努力の瞬間こ
そ、我々の生きる証なの
だから。そうだ。コロナ
が収束したら20周年を記
念として「つながる心」
「万葉の心」でJEAS
の有志とともに筑波山に
登りたいものだ。その頂
に立ち眼下に広がる我々
の国土、遙かに見ゆる富
士山を見れば、今まで
気がつかない未来への
登りの口が見えるかもしれ
ない。

【お詫】 本来であれば、JEAS
Sに運営に尽力いただ
いた皆様、ご支援いただ
いた皆様、ことば以上に
ご愛顧いただいたエビ
ンDを含めて紹介した
ことが、紙面での制
約があり断腸の思いで割
愛させていただきます。

万防機機機修報告
3月12日に開催された
日本経済新聞社主催「セ
キュリティショー2022
」内の万防機機機修セ
ミナー「新しい時代のロス
対策・万引対策」動画
(https://youtube.com/gg/cn184)を限定公開し
ています。5月1日時点
で、万引対策に関する皆
様621人にご視聴いた
だいております。未視聴
の皆様は万防時報28号と
併せてご購入いただければ
幸いです。詳しくは万防
機機機修事務局まで。

全国万引犯罪防止機構(通称・マンボウ)
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践す
る小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文・事務局(稲本義範)

万引対策百般 TOKYO

東西共通理念、野に生きよう、防犯DV



NPO法人 全国万

感染緊急事態宣言最中の令和3年6月3日に、工業会JEAS通常総会・記念講演会が行われた。全ての発表を聞いて、なぜか、シロツメ草の草原にいたような爽やかな風を感じた。

20年前、創立当時のJEASは、私にとって鏡の棘があるレモンツリー(Peter Paul Marry)のような近寄りたくない存在であったが、今回の総会のおかげで、今更には「四つ葉のクローバー」が見え隠れするどころか心地良いものがあった。

なぜ、そう感じたのか考えてみると、皆が懸命な姿で「常不軽菩薩品(じょうふきょうぼさんつ) / 法華経」のように、今まで不可能だと思われてきたことに、清廉さをもって、頑張ろう!と決意表明したからである。「常不軽菩薩」とは、身分・男女の分け隔てなく、「あなたは今正しく完全に覚った尊敬されるべき如きとなるでしょう」と言い続けた僧で、人生の最期まで人間の可能性・尊敬を尊重し、人々を心援し続けた。その行為が仏の道であった。

この僧が必要とされた背景には、その時代、そこは像法と呼ばれる時代で、多くの僧が高ぶった僧たちが、自分らは優秀であり、僧院(会議室)の中で、自己の安寧のために仏法を唱えていれば良い(自分達のための議論だけしていい)という必要はないという私利に陥っていたからだ。宮沢賢治の有名な私的なメモ「雨にも負けず」の「テクノボー」は、「常不軽菩薩」をモデルにしたと言われるが、我々が挑む「防犯DVに纏わる2つの制度(推奨顔認証システム制度の定着化と科学保安研修制度

の立ち上げ)も、「最初には皆に理解されないかもしれない。むしろ、軽んじられ、みんなにテクノボーと呼ばれ、褒められもせず、関心を持たれないかもしれない。それでも、人々の安全・安心のためにそれをやり抜く、そういうものに、私はなりたい」。そんな、野に生きよう」とする決意が伝わる総会であ



工業会JEAS通常総会・記念講演会

あった。その思いは5月からスタートしたロス対策メルマガに掲載された。まずはそのロス対策メルマガ開始の趣旨から順に列記する。

ロス対策メールマガジン開始にあたって
JEAS 20年の証「愛と忍耐と決意」つながる心

愛する地域の大切なお店・従業員さんが万引や不明ロスを困らせています。そのためにも、万引防止システムをご提案し続けてきました。ある時「EASは安全なの...」「お客様は安全なことになるのでは...」と問われ、「顔認証は個人情報になるかもしれないので...」

と問われた。その問いに誠実に答えられるよう学び、やるべきことをやり遂げてきました。だからこそ、皆とこの忍耐を分かち合い「ロス対策や防犯対策のご提案を通じて、小売業のお客様の役に立ちたい。誰もが等しく安全・安心を享受できる防犯民主主義の実現に向けて、EAS機器と防犯カメラとロスプリベンション推進のための工業会の務めを果たしていきたい」と切に考えます。僧越ながら、その証として、ユーザ様向けに公益性を重視した工業会メルマガをスタートします。

長挨拶より
「ロス対策メールマガジン」登録 <https://www.jeas.gr.jp/mail.html>



6月16日「ロス対策メルマガ臨時号」第2回推奨顔認証システム制度「ロス対策年間チャート2021」
今年も、JEASが今年度開催する「第2回推奨顔認証システム制度」のワーキング長を務めるグロリー・山本健二氏より本制度について説明させていただきます。なお、この文面は6月3日(木)JEAS通常総会

にて、山本氏が説明した内容です。
メーカー・販社側への説明ではありませんが、このような取組み事例を小売業や警備の皆様にも知っていただければ幸いです。

カメラ画像安全利用推進委員会ワーキング長を昨年度担当されたパナニック社の関口様から引き続き、グロリーの山本です。

昨年度の第1回推奨顔認証システム制度には、各メーカー様のご協力を得て、製品機能だけでなく、実際の運用面や個人情報保護の配慮、セキュリティなど多面的基準を作りまして、厳しい審査が行われ、なんとか4システムが合格し、本制度をスタートすることができました。ご協力いただいた皆様ありがとうございます。

本年度はその第2回ということになります。ご承知の通り、コロナ禍の激変した環境のなかで、店舗にお越しになるお客様はマスクを付けた状態で来店されます。メーカー側もこれに対処すべく顔認証機能にマスクを付けた状態で来店されていても顔の照合ができるよう、機能追加、また新しい顔認証システムをリリースしております。スリーパー、百貨店、ショッピングセンター、専門店などの皆様、そして、来店されるお客様が安心してご購入の物を楽しめるよう、本年度はこのマスクを付けての検知機能を審査基準に追加しました。本日より募集を開始しまして、審査は9月13日(月)〜9月16日(木)の4日間となっております。費用面などはHPをご参照いただければと思います。

顔認証システムを製造販売する皆様の多数のご参加をお待ち申し上げて

おります。

第2回小売業向け万引防止用「推奨顔認証システム制度」

本制度の目的
推奨顔認証システム制度は、個人情報保護法を順守し、その運用が満足できるシステムを推奨します。推奨基準では、小売業の利用者が目的に合う使い方ができるように取扱説明書の記載内容を明確に指示し、個人情報保護の保護に関する法律に關して「カメラ画像の利活用を行う際に注意する点を考慮」等の記載があり、性能面では誇大性能表示にならないように測定方法を明確化するなどを決めていきます。

顔認証システムに必要なとされるシステム性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「推奨顔認証システム」と認定することにより、メーカーは優良な顔認証システムの開発及び小売業に安心してご利用いただき普及促進を図る自主認定制度です。

審査日スケジュール及び会場について
(1) 申込み受付期間 2021年6月3日(木)〜8月25日(水)
(2) 試験期間 2021年9月13日(月)〜9月17日(木) 提携試験場にて(所在地:川崎市)
(3) 第2回認定推奨システム公式発表 2021年10月22日(金) 第1回科学保安講習会会場にて

第2回 小売業向け万引防止用「推奨顔認証システム制度」PDF <https://www.jeas.gr.jp/pdf/20210603-1.pdf>



「立ち余話(11)」

DXに纏わる2つの制度

万引犯罪防止機構

イン(Teams)で開
 確 必携テキスト・保安警
 備業務の手引 第2版注
 文書(Excel)
 詳細: <https://www.jeas.gr.jp/pdf/20210603-3.xls>



ロス対策担当者必携!
 令和3年6月15日発表
 「ロス対策年間チャート
 2021年度版」
<https://www.jeas.gr.jp/pdf/20210615.pdf>



令和2年2月12日試験所での事前打ち合わせ / 令和2年6月11日審査4日目

が多いです。しかし、職業型の転売目的、窃盗集団は短時間・大量・高額・広域で犯行に至る例が多く、警戒が難しいのが現状です。

科学保安とは、当工業会が推奨認定した最高レベルの顔認証システムを活用し、窃盗集団の顔を登録、類似した人物の来店を早期に認識し犯行の未然防止を行う保安警備を指します。それでも万引を敢行して警戒態勢を取り、犯人を捕捉(現行犯逮捕)します。さらに東南アジア系犯罪グループのように組織的広域的な窃盗団には警察力の行使が必要になっており、犯罪の立証のためには現場を担う科学保安員が日頃からデータ分析力を養っておく必要があります。

6月23日 ロス対策メルマガVOL.3「JEAAS科学保安講習会開始に向けて」
 今回は、JEAASが今秋開催する「科学保安講習会」のプロジェクターを務める日本保安会青柳秀夫氏より本講習会について説明させていただきます。

工業会日本万引防止システム協会(JEAAS)理事会にて、「科学保安講習会」プロジェクターを拜命させていただきますことになりました。青柳と申します。このプロジェクトの目的を説明させていただきます。

万引犯人を大別すると職業型と素人型の二通りに分けられ、素人型の通り習犯人は日常に必要な食材などを同一店舗で万引を繰り返してあり、保安員が捕捉排除できるケース

が、職業型は、窃盗集団は短時間・大量・高額・広域で犯行に至る例が多く、警戒が難しいのが現状です。

「第1回科学保安講習会」概要

1. 目的
 JEAAS推奨顔認証システムを使って、効果的に安全に保安業務を遂行(分析や会議報告も含む)できるようにする。
2. 日時と会場
 日時:10月22日(金) 13:00~17:00
 会場:YOTSUYA TOWER 7階 高千穂交差点セミナールまたはTeams参加
3. 対象者
 保安業務、施設警備業、防犯・総務系業務、LPサポートに関わる方々
4. 発行予定の修了証と店舗告知POP

科学保安講習会 修了証
 JEAAS 認定講習 No.2021-G001
 交付年月日 令和3年10月22日
万 防 太 郎
 科学保安LP推進店
 工業会 日本万引防止システム協会
 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-6-1015
 TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2444
 URL <https://www.jeas.gr.jp>

街の安全安心
科学保安LP推進店
 工業会 JEAAS 認定講習店 <https://www.jeas.gr.jp>

第1回科学保安講習会P
<https://www.jeas.gr.jp/pdf/20210603-2.pdf>

事前「保安警備」基礎講習
 保安警備業務の手引 第2版 講習会入会スケジュール
 日時 9月17日(金) 14:00~16:00にオンライン

なお、メルマガは、過去分はアーカイブされているので、5月26日のVOL.1「ロス対策の最上の策・連帯連携を目標に」なども一読いただければと思う。

さらに、JEAASは防犯DX事例を調査するための政策・研究委員会の中にDX推進PJを組成した。単にデジタル化ということだけでなく、今回の科学保安講習会のように、高性能防犯機器を訓練された警備員や店舗のスタッフが使いこなし、「経済性の向上と個人情報保護を含むセキュリティ対策の両立」の方策まで立案するプロジェクトである。最終的には導入企業だけでなく地域の方々から必要とされなければならぬ。よって、そのための広報活動や透明性

も遵守したい。
 4世紀頃の東ローマ帝国・小アジアのミラの司教のニコラオスは、ある時は、悪漢に与した市長によつて三人の善良な市民が処刑されそうになった際、まさに処刑が行われるところであった刑場に赴き、処刑人から刑を奪い、冤罪の市民の縄を解いた。またある時は、

功績のある三將軍が謀反を企てているとの中傷で牢獄に入れられた際も、皇帝に対して三人の無実と釈放を訴えた。そして、貧しさのあまり三人の娘を身売りしなければならなくなる家族の存在を知ったニコラウスは、真夜中にその家を訪れ、窓から金貨を投げ入れた。この金貨のおかげで家族は娘の身売りを避けられたという逸話が残されている。この逸話が由来となり、今日におけるサンタクロースの伝承が生まれる。
 宮沢賢治の「デクノボ」も、「常不軽菩薩」も、「わたしをあなたの平和の道具としてください。」の旨みのある所に、愛を置かせてください。毎尊のある所に、許しを置かせてください。分けさせてください。和合を置かせてください。命の尊厳を護るために、在野に遣わされたのではないか。

我々にできることには限りがあるが、それでもその限りを尽くし、踏まれても踏まれても、人々のそばに、希望をもって「野に生きよう」と再確認した。



「フランシスコの平和の祈り」より抜粋引用
 6月15日(火)に万防機構・通商総会が行われ、第13回全国小売業不明ロス・店舗セキュリティ実態調査分析報告書などの発表が行われました。詳しくはHPや事務局で確認してください。

全国万引犯罪防止機構(通称・マンボウ)万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人
 文・事務局(稲本義範)

万引対策百般 TOKYO

未来を悲観せず高齢者万引に取組めば世界



NPO法人 全国万引対策協議会

7月13日(火)に台湾外交部より声明が発表された。その抜粋文を付記する。

『新型コロナウイルスのパンデミックはいまだ収束の兆しがなく、自身も厳しい状況にある中、日本政府は台湾に対する3回目のワクチン供与を発表し、実際の行動をもって台湾の新型コロナウイルス対策を支援してきている。日本による大量のワクチン供与により台湾の人々がワクチン接種を受けられる機会が増えることは、わが国の国民の生命と健康が守られることを意味する。これはまた、台湾が新型コロナウイルスの自信を深め、その能力を増強することにもつながる。このことはわが国の上から下まで、各方面の人々が永遠に忘れることはないだろう。台湾と日本が心を一つにして協力すれば、必ずや新型コロナウイルスは、必ずやまん延を食い止め、一日も早く通常の生活を取り戻し、そして台日双方の各分野での協力・交流を深化させることができる」と信じている。わが国は、日本と心を一つにし、手を取り合い、このウイルスの根絶を目指し、ともに奮闘したいと願っている。台湾はまた、日本が新型コロナウイルスとの戦いに勝利し、そしてまもなく開幕式を迎える東京オリンピック・パラリンピックが無事に開催され、台日双方の友情が永く続くよう祈念している。

私はこの「つながる心」が2国間から全世界へと広がってほしいと願い、東京オリンピックの聖火台に灯された慈しみの光を見た。

万引きの再犯率は昭和48年には1割程度であったが、平成27年には5割を超えた。そして高齢者の再犯率が6割を超える地域が拡大している。再犯防止に関して、平成29年の万引対策強化国際会議2017では、eBay元役員が「ネット企業の盗品転売防止対策」の後半で「米国に於ける革新的万引防止ソリューション 修復的司法」という題で、全米万引防止協会(NASPP)の再犯防止活動の説明を行う。さらに香川大学教育学准教授の大久保智生先生がそのNASPPの再犯防止教育プログラムを紹介した。

その頃、大久保先生と当機構は共同でNASPPの再犯防止プログラムの日本版を開発できないかと検討をした。

なお、東京都青少年・治安対策本部 安全・安心まちづくり課(現東京都都民安全推進本部総合推進部都民安全推進課)が作成され、平成29年3月に発表された「高齢者による万引きに関する報告書」の158頁に、平成24年に香川大学と香川県警が共同制作した万引き防止のDVD「万引きにレッドカード」が紹介されている。

その頃、大久保先生と当機構は共同でNASPPの再犯防止プログラムの日本版を開発できないかと検討をした。

なお、東京都青少年・治安対策本部 安全・安心まちづくり課(現東京都都民安全推進本部総合推進部都民安全推進課)が作成され、平成29年3月に発表された「高齢者による万引きに関する報告書」の158頁に、平成24年に香川大学と香川県警が共同制作した万引き防止のDVD「万引きにレッドカード」が紹介されている。

そのような都道府県を超えての情報共有がより大きな成果を生むことになる。

高齢者による万引きに関する報告書
<https://www.metro.tokyo.lg.jp/kosei/hodohappyo/press/2017/03/23/20.html>



東京都からは、この報告書について「【パンフレット】知っていきなすか 高齢者の万引きについて」その背景と要因を知るために」が発

表された。
<https://www.tomin-anzan.metro.tokyo.lg.jp/chan/kaiji/manbiki/>



このパンフレットのためには、以下のことが書かれていた。

ご家族や周りの方ができること

『実態調査の分析から、家族との絆の強さが万引きのリスクを低くすることが分かりました。周囲からの気持ちのサポートが、高齢者の不安や不満を和らげ、ストレスの解消につながります。一緒に住んでいない場合でも、時々電話で様子をつかかってください。また、近所の方々からのコミュニケーションも有効です。ご家族や周りの方々の一声が高齢者の孤立を防ぎます。万引きをしてしまった時は、まずは話を聴いてあげましょう。何か悩み事や不安が背景にある場合などもあります。

何回も繰り返してしまふ場合などは、家族だけでなく抱え込まずに、弁護士や医療機関などの専門家に相談することも必要です。』

6月に神奈川県の日P上で「高齢者万引き防止プログラム策定等事業」が発表された。まずは、そのあひだつ文を紹介したい。

『全国的に万引きの認知件数は多く、特に高齢者の再犯率の高さが課題となっています。本県では、再犯の防止等の推進に関する法律や国の再犯防止推進計画に基づき、平成30年度から、国(法務省)の地域再犯防止推進モデル事業を活用し、高齢者の万引き再犯防止を目的とした「高齢者万引き防止プログラム」の策定に取り組んでまいりました。本プログラムを活用することにより、万引きをした高齢者に万引きが重大な犯罪であるということの理解を促すとともに、関係機関等の適切な支援につなげることで、背景にある社会的孤立を防ぎ、再犯の防止を図ります。』

神奈川県「高齢者万引き防止プログラム」よりパンフレットと動画説明より抜粋



東京都のパンフレットは高齢者がいる家族や周りの方々向けの内容である。一方、神奈川県のパパンフレットは万引きをした当事者向けのパンフレットと動画である。どちらも重要である。ぜひ、両方の内容を確認いただきたい。そして、日本各地域で活用してもらいたい。



なお、両パンフレット裏面にある「生活に関する不安や悩みについての相談先(参考)」は東京都や神奈川県とつながっている。各自自治体においては、担当する地域の連絡先を別途用意していただきたい。以下はその一例です。

●「単身者編」(11分13秒)



●家族同居編(12分12秒)



●全体構成

- ①万引きにより検挙
- ②店の損害と店側の思い
- ③万引き犯罪の刑罰等
- ④家族や周囲の支援者との関わり
- ⑤再犯しない生活に向けて

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n1/saitanbo/shi/kourteisha-manbikiboushi.html?fbclid=IwAR0zKkKsmGcCHzg_Q4-M6pD8YDbPKbgWJ5mIN1-0Z5tZmF0MZEKrhMBh-Os

●高齢者の総合相談窓口
 ①「地域包括支援センター」
 ●介護サービス：「市町村介護保険担当課(高齢者福祉担当課)」
 ●認知症に関する相談：

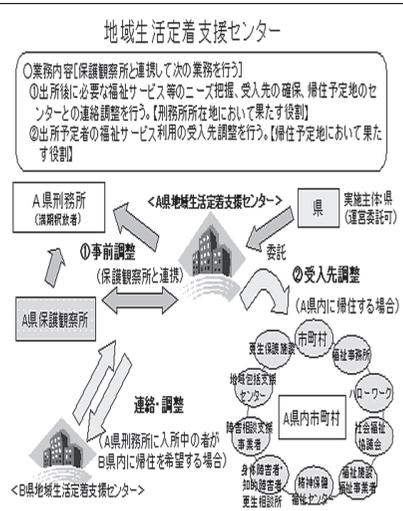
「立」ち余話(12)

「界は慈しみ光に包まれる」

力引犯罪防止機構

「認知症コールセンター」「認知症疾患医療センター」
●経済的な悩み、就労や家計など生活上の困りごと：「生活困窮者自立相談支援機関」
・・・
今後、2つのパンフレットと動画は、認知症万引きがあるため各地域の地域包括支援センターの関係者にも活用いただきたい。

地域生活定着支援センターとは、
刑又は保護処分執行のため矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘留所及び少年院）に収容されている人のうち、高齢又



地域包括ケアと地域包括支援センターとは
「地域包括ケア」は、高齢者が住み慣れた地域での尊厳ある生活を継続することができるように、要介護状態になっても高齢者のニーズや状態の変化に応じた必要なサービスが提供される体制を指している。
地域包括支援センターは、市町村ごとに担当のエリアが設定される。保健師（又は地域ケアに経験のある看護師）/主任ケアマネジャー、社会福祉士の3つの専門職種またはこれらに準ずる者が配置されている。設置の目安としては、人口2万人から3万人に1カ所設置される。

は障害のため釈放後直ちに福祉サービスを受けなければならないもの、釈放後の行き場のない人等は、釈放後に必要な福祉サービスを受けることが困難である。そのため、各都道府県の地域生活定着支援センターが、矯正施設

（1）冊子について
今回の効果検証により、本冊子は高齢者万引きの再犯防止という本プログラムの目的に資する効果を生けることができ

さまざまな問題の解決
介護以外にさまざまな相談を受け、適切なサービスを紹介

必要はサービスの提供
ケアマネジャーの支援などの広域支援を行う

地域包括支援センター
適切な介護予防
介護予防サービスのケアプラン作成、および効果の評価を行う

高齢者の権利保護
虐待や金銭トラブルなどから高齢者の権利を守る

・・・
さらに、2つのパンフレットと動画は、再犯防止のためにも各地域の地

収容中から、矯正施設や保護観察所、既存の福祉関係者へと連携して、支援の対象となる人が釈放後

現状を踏まえ、今後動画の活用により積極的に進めていくことで、本プログラムが目指す目的のさらなる実現を図ることが求められる。

（3）更なる活用範囲の拡充について
既に、秦野市地域高齢者センターでは犯罪を起こした高齢者対策として、「犯罪を犯してしまおう高齢者（万引き行動）」をテーマに、高齢者万引き再犯防止プログラムを通じて制作した動画を活用して職員研修を実施している。
また、全国スーパーマーケット協会の神奈川県会員企業15社（店舗数446）において、個店ごとに高齢者の万引き実態を把握しているものの、全体としての実態把握ができていないという現状を踏まえ、高齢者万引き再犯防止プログラムを通じて制作した冊子・動画活用の啓蒙を会員企業に行いたいという動きもあり、活用範囲の拡充に向けた取組みは始まろうとしている。県内の民間企業、公共機関、大学・短大の教育機関や福祉系の専門学校等の協力体制をとり、データの蓄積をもとに、一人一人に向き合い対策を講じることが重要課題となる。

今後、高齢者万引き再犯防止プログラムの更なる活用範囲の拡充に努めるとともに、その成果を県外にも移出していく可能性についても検討の余地があると思われる。また、コロナ禍における高齢者の万引き実態を踏まえ、再犯率の変化を含めた被疑者の行動変容を把握しつつ、「コロナ後」を見据えた新たな高齢者万引き再犯防止対策についても検討が求められると思われる。
※なお、この神奈川県大学の事業には大久保先生が深く関わりました。
都内の万引対策協議会で話し合われた事例を紹介する。高齢の母親が徘徊し万引きを繰り返していた。一人息子は、自分が仕事に行っている間、母親が外出できないようアパートのドアの外にタイヤを積み重ねるなどの監禁行為をしていた。住民から情報提供を受けた地域包括支援センターでは、その後、母親の見守り支援や買物の同行を行

った。それからは、万引きはなくなり、認知症も改善にもつながったという。
高齢者万引きはいづか誰もか犯しかねない身近な犯罪である。歳を重ねれば、思考力も善悪判断機能は低下する。心細くも増すだろう。それをまわりや社会が「そういうものだよ」「それがどうした」と「笑顔」で肯定するほうが真の尊厳につながるのではないだろうか。そのほうが血の通った万引対策につながるのではないだろうか。
若い頃、「オムツをしてまでも長い生きたものじゃない」と思ったものだが、今は「オムツをしたくらいで死ぬことは無いぞ」と思う。未来を悲観的に言うことは、未来の自分の命への冒涇であり、次の時代を担う若者達の夢を奪う裏切り行為である。
オリンピックの開会式・聖火リレーに登場したミスアリーと長嶋茂雄氏がほほ笑んだ瞬間（聖火が引き継がれた時）、私はそう確信した。その瞬間、世界は慈しみの光に包まれていたから。
工業会日本万引防止システム協会（JEAS）では、地域の皆様のご要望にこたえるべく、防犯面だけでなく、ホスピタリティやヘルスケアの分野で顔認証機器や警備が貢献できないかを話し合っている。地域社会が「ワハハ」「オホホ」の慈しみの光に包まれるために。

第2回小売業向け万引防止用「推奨顔認証システム制度」（マスク対応バージョン）
https://www.jeas.gr.jp/pdf/20210603-1.pdf

第1回科学保安講習会
https://www.jeas.gr.jp/pdf/20210603-2.pdf



全国万引犯罪防止機構（通称：マンボウ）
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文：事務局（稲本義範）

万引対策百般 TOKYO立ち 余話(14)

内なるL.P.道工業会JEAS初の科学保安講習会開催



NPO法人 全国万引犯罪防止機構

2021年版

JEAS画像安全利活用 警備全国MAP

科学保安講習会修了者 / 警備及び防犯運用サービス企業

工業会 JEAS 日本万引防止システム協会

北海道・東北

【正会員】 株コジョウ・ウェイ

菅原 正樹
株コジョウ・ウェイ

前田 肇
株コジョウ・ウェイ

中部・北陸・関西

【正会員】 山内 浩司
株ジャパンプロテクトシステム

清水 綾
株トネット上信越 本社

三宅 昭博 ※
株SC保安設備 関西営業所

関東

【正会員】 株エイス
（ロス対策(LP)等の店舗診断サービス)

【賛助会員】 株JSS

首都圏

岩崎 容典
株日本保安

枝松 篤史 ※
株日本保安

松本 仁 ※
株日本保安

久保 直樹 ※
株日本保安

大坪 滋
株日本保安

金坂 晃宏
株日本保安

永野 大地
株日本保安

松本 響也
株日本保安

椿 ひとみ
株JSS

鈴木 孔明
株日本保安

松城 直人
株日本保安

山田 益庸
株日本保安

南田 恭兵
株日本保安

中山 孝幸
株日本保安

岡島 綾
株日本保安

佐藤 沙優
株日本保安

吉澤 優美子
株日本保安

和田 燈
株日本保安

穴田 文晴
株セキエック

高橋 輝
株JSS

細野 春樹
株JSS

小嶋 賢一
株店舗プランニング

中根 和城
株セコム

高木 康裕
株日本保安

中国・四国・九州・沖縄

【正会員】 日南休 実 ※
株NICCO

【正会員】 青木 めぐみ ※
株セフト株式会社

【正会員】 幸城 聡史 ※
株セフト株式会社

推奨 顔認証(来店時)システム・マスク対応プラス試験合格機器

JEASでは、防犯目的で顔認証システムを導入検討する企業様に、JEASで定めた基準に適合するシステム機器及び個人情報の保護に関する法律等関係法令を遵守し、安心で安全なシステムを運用できる「推奨顔認証システム」を運用できる「推奨顔認証システム」を設けました。2021年度よりマスク着用試験を加えました。推奨顔認証システムが万引対策にとどまらず、認知症の方の見守りなど街の安全・安心のためのサポートツールとして普及することを願っております。

No.	企業名	製品名
001-	パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社	FacePRO
002-	日本電気株式会社	NeoFace KAOATO
003-	グローリー株式会社	来訪者検知システム
004-	株GeoVision	Ai FR Server

工業会 日本万引防止システム協会
カメラ画像安全利用推進委員会・科学保安プロジェクト・個人情報管理室 共同企画

内に愛と理性を宿す科学技術

2600年前の古代ギリシャ世界で、リュディア王国とメディア王国が長きわたって、現在のトルコ中部を流れるクズルマル川川の近くで戦っていた。ミレトス学派の始祖である哲学者タレスは、両国の指揮官たちと、神々が停戦を求めている。その証憑に、紀元前605年の春のその日に、両国は蘭に包まれるという「と警告した。そして、その日、日食による天は暗くなった。両王の兵士たちは驚える手から武器を捨て、戦争自体が終結した。バビロン王などが仲裁に入り、条約を取り結んだことで、リュディア王国とメディア王国の15年にわたる決着の着かない戦いは終結した。

実はタレスは、サロス湾期、つまりある所で観測した日食・月食が再び地球上の他の地域に同じの形であらわれるまでの間期(六五八日)だと自身の観測から算出していた。タレスは自然現象を神の意思ではなく物理モデルで示そうとした最初の人であり、それは科学技術の発展にとって不可欠なものであった。そしてタレスは科学を平和利用のために使った歴史最初の人もあった。タレスは、何が困難な事か訊かれた際に、「自身自身を知る事だ」と答へ、何が算算できるといふ問いには、他人に告げる事だ」と答へたと。タレスの生き方は、科学技術を使う者は内に自省的な愛と理性を持っていなければいけないという戒めを含んでいるように見える。

今回の余話では、警備員などが顔認証システムという科学技術を使う際のポイントを学ぶ場として創設された科学保安講習会の誕生物語をつづる。コロナ感染者数が激減するなか、大量万引や常習万引者が各地で拡大傾向に転じている。この科学保安講習会の目的や、内容を知りたい方、店舗・地域において、実行力のある企業、前進するための何からの方策を自身の何より見たいしていただければ有り難い。

講師やアドバイザーの
● 科学保安講習会プロジェクトリーダー 日本保安の代表取締役社長を務める青柳秀夫氏の出会いは、20年以上前である。彼が現職の保安員の責任者として、ドラッグストアの店長向けの万引対策の講演をしていて、その内容を拝見したが最初は、万引防止のための関係法令集を丁寧に説明されていた。当時、他の保安員の講習会では「EAS機器は損壊やトラブルが多く使えない」と言う方がいたが、青柳氏は「EAS機器を適切に使えば、ロス削減まで話された。その後、平成29年10月万引防犯構構対ス対策制度作成委員会に加わった。平成30年5月から始まったヘイズ博士の教科書でL.P.を学ぶ会の毎月勉強会にも毎回参加された。JEASへは賛助会員として平成28年9月に入会した。青柳氏には、「今日の講義で司会者と個人情報保護(保護指針と冊子)の講義を担当したい。責任感の強い方である。」

● 同じ講習会のスキル向上技術長であるJSSの第二保安設備事業部の部長である林俊一氏との出会いは、三宅副会長より、都内に顔認証システムを活用している警備会社があるという話で紹介され、それが縁で令和元年の9月にJEASに賛助会員として入会した。林部長は、10年前より顔認証システムに携わっており、林部長の助け、各社の顔認証の使い勝手は改善された。JEAS理事でもあり、皆をまとめる良き方である。セフトHDは平成25年5月正会員として入会したい。専門の保安会社としては、初めの人会3月にセキエック・ジョー・JEASセミナー「万引対策がすむ10のポイン」を視聴された。

ご縁からであった。

●同じく講習会の防犯デ
ータ活用アドバイザーとして
CIEAの代表取締役
である長岡秀樹氏に「防
犯データの分析と活用」
の講義を担当いただいた
。特にJEAS認定個人
情報保護団体・対象事
業者との個人情報・安全
管理措置のところが全
面に説明してもらった。長
岡氏の3年で大型チェ
ーのロスを半減させたデ
ータ活用手法は、盗品販
売のあるもので、受講者の
関心を集めた。同社は窪
田政策・研究委員長の紹
介で、平成30年1月に正
会員として入会いただい
た。

紙面中央にほぼ現寸大
でJEAS画像安全利活
用※警備全国MAP（お
もて面）を入れる。
（https://www.jeas.jp/
pdf/20211125.pdf）

2つセットの講習会 の内容

科学保安講習会は、全
国警備業協会発行の「保
安警備業務の手引第2
版」を理解しているの方々
を対象としている。
そのため「保安警備業
務の手引第2版」への理
解が不足していると思わ
れた方には、保安警備基
礎講習会に参加いただい
た。
■令和3年9月17日
（金）開催 保安警備基
礎（保安警備業務の手引
第2版）講習会（無料）
1. 第一講義：警備業法
2. 第二講義：保安警備
業務の手引き
はじめに〜第1章、
第2章
3. 第三講義：保安警備
の手引き
第3章、第4章、第
5章
4. 第四講義：保安警備
の手引き
資料編

■令和3年10月22日
（金）開催 第1回科学
保安講習会
・主催者挨拶・第2回推
奨顔認証交付式
・推奨顔認証システム制
度・全体説明
・顔認証を使った保安業
務
・NEC機器説明
・グロリー機器説明
・パナニック機器説明
・シオニジョン機器説明
・休憩
・個人情報保護（保護指
針と冊子）
・全館管理と防犯会議事
例紹介
・防犯データの分析と活
用

・質疑応答
・確認テスト
・閉会の辞（監事より）
・今後の予定・閉会
■講習会参加者32名の結
果
100店舗中平均点
数95・5点、最高店が1
00点、最低点が65点
（追試中）

■参加者アンケートの結
果
当日は一部通信などの
不備があったものの、ア
ンケートでは参加者全員
より「とても良かった」
という回答をいただきました。自由意見の一部を
紹介します。

☆マスク対応の推奨顔認
証システムは顔認証にと
って心強い味方だと感
じました。
☆市川ビルのロス削減の
話（施設警備と保安警
備の連携）がとても興
味深く感じました。

☆防犯目的での範囲を超
えないようにデータの
取り扱いに注意したい
と思います。

☆従業員・警備員と画像
認証の共有により、よ
り安全な店舗間には地
域を構築できることを
説明していただき、
☆今回学んだことをお客
様にも知っていただき、
き、店舗に応じた改善
策を提供できるような取
り組んでいきたいと思
います。

■青柳リーダーと山本ワ
ーキング長より
●青柳リーダーより
第一回科学保安講習会
を開催者の皆様にお力添
えて無事に終ることが
できました。関係者の皆
様に心よりお礼申し上げ
ます。

JEAS 稲本会長が保
安警備の表情を聞き打開
策を講じる手助けとし
て、進化する顔認証シス
テム

テムを活用した新たな保
安警備のサービスを適法
に実施できるような企画さ
れました。

顔認証システムを活用
するにあたり個人情報保
護法を様々な専門の
方々より教を請い、個人
情報保護団体として認
定を受け、会員企業が登
録できるように工夫さ
れ、十分な配慮を身に万
引被害で苦しい小売業の
皆様へ役立ち進化する技
術を十分に保員が活か
せるように考えられた講
習会でした。

私は保安警備専門に約
30年経過し、企業の代表
者として次世代に保安警
備業務を継承して来た
めには科学の力を活用す
ることが必要であると判
断しました。本講習を基
に顔認証を活用した科学
保安が活躍できることを
心から願っています。

■山本ワーキング長より
推奨顔認証システムは
2020年に推奨顔認証
システムの認定を行い
第一回の審査を行いました。
第二回は今年9月
にコロナ禍に増加したマ
スクを着用した来店客の
照合を認定基準に新たな
仕様が追加されました。
個人情報にも配慮した
仕様の現場において小
売業の現場において大
に活用できるものとな
っております。今回シ
ステムを現場でご利用
いただける皆様に対し講
習させていただき理解を
深めていただきまして、
第一回防犯防止役立てい
ければと思います。

科学保安・LP推進店確
認表
https://www.jeas.gr.jp/2021.xlsx
JEAS認定の科学保
安員による店舗診断「科
学保安LP推進店」



表で割以上の評価を
させていただいた店舗様
には、店頭用表示【科学
保安・LP推進店ステッ
カー】を100円（税
込）で頒布させていただきました。
なお、科学保
安・LP推進店ステッ
カーは、顔認証システムが
導入されている店舗を示
す言葉ではなく、顔認証
システムやVMSにつ
いての基本的な安全管理教
育や効果的な運用知識を
学ぶ科学保安講習会を修
了した者がロス改善・万
引対策を指導している店
舗だということを意味し
ています。

市川ビル 長田泰文取
組
科学保安・LP推進店
ステッカー1号店の件、
誠に光栄な話です。弊社
内でも情報共有しました
ところ、社長の田中も大
変喜んでおりました。も
っと大きなステッカーは
無いのかと申し外しな
りました（笑）。ビル内外
にステッカー掲出の経緯
や説明をポスト化させ
て頂き、掲示出来ればと
思います。

科学保安47士
JEAS画像安全利
用※警備全国MAPに掲
載される32名の受講
修了者に加え、講師・ア
ドバイザーを務めてい
だいた長田泰文氏、豊田
孝志氏、青柳秀夫氏、井
宅正光氏、長岡秀樹氏、
上清司氏、山根久和氏、
佐藤賢二氏、長岡秀樹
氏、近江元氏、山田健一
氏、福井昂氏、関口昭
氏、新井浩樹氏、関口昭
氏（順不同）の15名を
加えた計47名を新たな
S・Pラインション（以下
LP）道歩拓いた同
志として、科学保安47士
と留めておきたい。

LPへの道とは、愛と
理性に裏打ちされた知識
やデータであったり、お
互いは相反するものから
生まれる新たなシステム
だったりする。今回、顔
認証システムという科学
技術の現場適用を行いな
がら、新たなLP道が拓
かれていく光景に立ち会
うことが出来た。
感謝。
以上を
振り返り
静かに目
を閉じて
「静か
に」です
が、これ
は最初の
一歩に過
ぎりませ
ないのも
っと科学
保安講習
会の有効
性を高め、全国に賛同
いただける同志を募り、対
象を進めなさい。」と内
容を始めて感じます。
皆様は利益だけではなく、
社会や業界全体の



11月16日(火) 市川ビルでの
科学保安LP推進店ステッカー貼付式

JEASの活動
●9月29日（水）20周年
記念講演会「JEAS技
術セミナー」を開催。第1
部は電波法、電気用品安
全法、医療機器との干渉
試験などについて、技術
基準委員会より説明を
う。第2部は東京都立大
生名誉教授の多氣昌生先
生による「EAS技術と安
全性」と題した講演が
行われた。総務省や電磁
界センターや北大の専門
家の皆様も臨席された。
●10月28日（木）29日
（金）リテールテックO
SAKA2021に初出
展。28日（木）会場内の
特設ステージでJEAS
セミナー「画像等個人情
報の越境問題とデータ利
活用」を開催。講師のJ
IPDCE常務理事であ
る坂下哲也氏が難し
なテーマを平易に説明され
た。

東京万引き防止官民合同
会の情報
コロナ禍で延期されて
いた万引き防止のための
防犯責任者養成講座が10
月に再開された。8月に
完成した「万引き防止対
応ガイドライン第2版」の
ハードには（個人情報保
護等）や企業間情報共有
やセルフレジ対策などが
追加された。なお、新ガ
イドラインは全国の警察
本部の担当課に参考資料
として送られた。
☆10月11日（月）志村署
午後2時から オン
ライン研修
☆10月12日（火）高井戸
署 午後2時から オ
ンライン研修
☆10月19日（火）世田谷
署 午後2時から 集
合研修

万防機構の情報
●11月10日（水）「波谷
プロジェクト」の開始後2
年目の状況について」が
発表された。推奨顔認証
システムで活用いた
き対象店舗のロス率は着
実に改善されている。詳
しくは機構内のHPにあ
る波谷書店万引対策共同
プロジェクトのサイトを
ご覧ください。

結ぶに、EASゲート
にはEASステッカーが
貼付されている。その数
約25万枚。EASステッ
カーは医療機器装着者へ
の配慮から貼付されて
いるのだが、この店は万
引対策に取り組んでい
ないという抑止効果につ
ながっている。同推進店
科学保安・LP推進店
テッカーを店頭に掲付す
ることで、「この店は防
犯対策と個人情報保護の
面がしっかり出来てい
る店である」と地域の
人々から評価され、窃盗
団など万引を敢行して
くるやからにとっては、こ
のステッカーを見ただ
けで、体が震え、万引を
しようと思わなくなる。
そういうシールドになっ
ての日々の地道な活動を通
じて、我々は哲学者タレス
から始まったLP道を次
の時代へとつないでい
きたい。

全国万引犯罪防止機構（通称：マンボウ）
万引撲滅のための戦略を本誌で提言・実践す
る小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文：事務局（稲本義範）

性な高め、全国に賛同
いただける同志を募り、対
象を進めなさい。」と内
容を始めて感じます。
皆様は利益だけではなく、
社会や業界全体の

- PIA実施、個人データの取扱いに関する責任者の設置、第三者による検証、運用状況の公表 等

7. その他

- 国民の理解を得るための周知、情報発信 等

II. 顔識別機能付きカメラの利用に関する個人情報保護法の規律等

2. カメラ画像の保管〔個人データ〕

Q10-8 防犯カメラを設置して個人データを取り扱う場合には、安全管理措置として特に応じたような点に注意すれば良いですか。

A10-8 個人情報取扱事業者は法第 23 条に基づき個人データについて安全管理措置を講ずることが義務付けられています。カメラ画像や顔認証データなどの個人データについては、当該個人データの漏えい、滅失又は毀損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を講ずる必要があり、具体的には組織的安全管理措置、人的安全管理措置、物理的安全管理措置、技術的安全管理措置として、例えば以下のような措置が考えられます。

- ①組織的安全管理措置：カメラ画像等を取り扱う情報システムを使用できる従業員を限定、事業者内の責任者を定める、管理者及び情報の取扱いに関する規程等を整備する 等
- ②人的安全管理措置：従業員に対する適切な研修（個人情報保護法の適用範囲・義務規定、カメラ画像の取扱いに関する講義等）等を実施する 等
- ③物理的安全管理措置：カメラ及び画像データを保存する電子媒体等の盗難又は紛失等を防止するために、設置場所に応じた適切な安全管理を行う 等
- ④技術的安全管理措置：情報システムを使用してカメラ画像等を取り扱う場合や、IP カメラ（ネットワークカメラ、WEB カメラ）のようにネットワークを介してカメラ画像等を取り扱う場合に、必要とされる当該システムへの技術的なアクセス制御や漏えい防止策等を講ずる（アクセス制御には適切な場合にはパスワード設定等の措置も含む。）等

なお、カメラ画像がデータベースを構築していない場合には、個人データとして法第 23 条の安全管理措置を講ずる義務が直接適用される対象ではないものの、当該画像が漏えい等することがないよう、上記の各種安全管理措置を参考として適切に取り扱うことが望ましいと考えられます。

顔 認証システムの運用

顔認証システムや防犯カメラは個人情報を取扱うため、適正な目的のために使用し、運用は個人情報保護法や各自治体の条例を遵守し、小売業においては業界団体及び各社のガイドラインや運用マニュアルを作成し、携わるすべての人に厳守させることが重要です。

必須事項

- 運用責任者の設置
- カメラ画像の内容
- 運用マニュアルの作成
- カメラ画像及び顔認証データの利用目的
- 「防犯カメラ」設置
- 問い合わせ先
- カメラ画像の取得主体
- （情報を取り扱っている法人事業者）

これらを店舗の入口や設置場所等に明示するか、又は、これらを掲載したWEBサイトのURL又はQRコード等を示すことで、ご来店者に「防犯対策も個人情報の管理もしっかりやっている安心・安全な店舗」だと思っていただけることが大切です。



全国万引犯防止機構（通称：マンボウ）
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文・事務局（榎本義範）

会事務局の努力で認定個人情報保護団体に相対していただけだと思われ、失礼ながら、各社の顧問弁護士には、この分野の業務知識が浅い方から、対策を運ぶべき判断をされるケースを幾多も見させていただきました。

2月10日に個人情報保護委員会の事務局と万防機構の意見交換が開催され、半年以上たった個人情報保護法の内容についての最終チェックが行われた。まさに認定個人情報保護団体、閲覧（https://www.ppc.go.jp/personalinfo/ninet/nst/）その内容が公開される予定である。顔認証システム（顔識別機能付きカメラ）と防犯カメラ情報共有システムを利用している小売業の方々に遵守していただきたい内容が記載されています。

万防機構の個人情報保護指針が個人情報保護法を遵守する前提で、防犯情報の企業間連携促進による犯罪対策の効率化についての転換点になっていく。

（その内容が公開される予定である。顔認証システム（顔識別機能付きカメラ）と防犯カメラ情報共有システムを利用している小売業の方々に遵守していただきたい内容が記載されています。）

日本でも馴染み深い「三国志」に由来する。後の蜀帝・劉備の義弟・関羽が、劉備の妻子共に宿敵・曹操の手に落ちるが、劉備への義を貫き通り、最後はたじろぎなく、劉備の妻子を伴い曹操の下を脱出し、劉備の志を帰還する。劉備の志は「天下を平定し、益州を治め、益州の人々を安んずる」ということ。劉備の志は「天下を平定し、益州を治め、益州の人々を安んずる」ということ。劉備の志は「天下を平定し、益州を治め、益州の人々を安んずる」ということ。

※3月23日配信予定のJ.E.A.S.ロケットメールマガジンに参加するため、参加のためのメールアドレスがご不明な場合は、お問い合わせください。



来店客検知システム

顔画像を利用した
安全・快適なお店作りのために

現在、画像を使ったシステムがある分野で急激に進んでいます。このシステムは、特に顔画像を利用したシステムに注目し、その精度や信頼をスピーディーに正しく学ぶために作成いたしました。先に制作いたしました「防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め2021年度版」とあわせてご活用ください。

2021年度版

JEAS 工業系 日本万引防止システム協会
防犯カメラ・顔認証システム

防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め2021年度版より
まずは一頁からの抜粋になるが、個人情報保護法では、カメラで撮影した顔画像及びその画像から抽出した画像データで個人を識別できるものを個人情報と定義しており、防犯カメラ画像は、基本的には個人情報にあたることを前提に、来店者の理解を得る対応が必要となります。具体的には、店頭や店内に「防犯カメラ設置（一例）」の告知POP掲示を徹底することなどが求められています。

また、例えば、防犯目的のために取得したカメラ画像やそこから得られる顔認証データについて防犯以外の他の目的に利用する場合本人の同意が必要であるほか、顔認証データを保有個人データとして保有する場合、保有個人データに関する事項の公表、開示等請求対応、苦情の処理等に対応する必要がある。また、令和4年4月1日に施行予定の改正個人情報保護法では、「6か月以内に削除する個人データも保有個人データとなり、上記義務の対象となること」に留意が必要である。この内容をさらに具体的に説明する以下の四つのポイントになる。

①6か月以内に消去する短期保存データも保有個人データと扱われること
②本人の開示等の請求対象となる「保有個人データ」について、保存期間により限定しないこととされ、現在除外されている6か月以内に消去する短期保存データも「保有個人データ」に含まれることになった。
③本人の開示等の請求対象となる「保有個人データ」は、正当な利益が害されるおそれがある場合を念頭に、保有個人データの利用停止の請求に第三者提供が緩和され、個人の権利の範囲を広げられてい

められることになった。④本人が「電磁的記録の提供を含め、開示方法等指定を要する」とされ、請求を受けた個人情報取扱事業者は、「原則」として本人が指示した方法により開示するよう義務付けられる。ただし、当該方法による開示に類する費用を要する場合その他の当該方法による開示が困難である場合については、書面の交付による方法による開示を認める（JPA11）その旨を本人に通知するよう義務付けられている。
⑤保有個人データを利用する必要がある場合、本人の権利又は正当な利益が害されるおそれがある場合を念頭に、保有個人データの利用停止の請求に第三者提供が緩和され、個人の権利の範囲を広げられてい

また、この冊子の4頁には、令和3年9月30日に個人情報保護委員会HPで発表になった「カメラ画像取扱いに関する個人情報保護Q&A」(Kit pss://www.ppc.go.jp/files/pdf/210930_APII_QAP.pdf)及び「Q11」の重要な箇所を転用させていた。

顔画像を利用した来店客検知システム2021年度版より
この冊子の5頁には、先ほどのQ11等をつわりの説明するために、このように表記した。

なお、カメラ映像のマーケティングなどの商業利用については「カメラ画像利活用ガイドブック Ver.2.0 (http://www.meti.go.jp/press/2017/03/20180330/005/2018033005.html)」を参照いただきたい。

3月30日11:30~12:20 A1カマラの最新導入例、防犯・商業利用 & 個人情報の安全対策、主催・工業系日本万引防止システム協会(J.E.A.S.)を案内して、当三社事例(不審動作検知等)、AWL社事例(AI映像分析のマーケティング利用等)を紹介し、併せて、防犯効率を高める個人情報保護の取組み事例である推奨顔認証システム制度や科学保安講習会制度を紹介し、

張雲龍監督の映画「華騎 千里走単騎」は、壮絶な決意と走るための想いを胸に、壮年の日本男性・俳優高倉健がひとりの中国野郎を行く物語である。タイトルは元になった「千里走単騎」(三日本でも馴染み深い「三国志」に由来する。後の蜀帝・劉備の義弟・関羽が、劉備の妻子共に宿敵・曹操の手に落ちるが、劉備への義を貫き通り、最後はたじろぎなく、劉備の妻子を伴い曹操の下を脱出し、劉備の志を帰還する。劉備の志は「天下を平定し、益州を治め、益州の人々を安んずる」ということ。劉備の志は「天下を平定し、益州を治め、益州の人々を安んずる」ということ。劉備の志は「天下を平定し、益州を治め、益州の人々を安んずる」ということ。)

万引対策百般 TOKYO立ち余話(19)

企業間防犯情報共有の世界観 連携から連帯へ



NPO法人 全国万引犯罪防止機構

世界で、店舗で、長年、苦しめられ、怒りをもちながら悪魔の影におびえ、孤独な戦いを強いられていた連帯が勇気をもちて連帯し、悪魔に「...」と言いつつ、

（図①）

平成27年10月26日（月）から27日（火）の2日間、米国フロリダ州ボカラトンにおいて開催された「常習万引・集団窃盗未然防止国際会議」に、NPO法人全国万引犯罪防止機構、事務局長・普及推進委員 稲本義範氏

NPO法人 全国万引犯罪防止機構 普及推進委員

5. 高千穂交易(株) セキュリティ事業部 マーケティングチームマネージャー 市村豊氏

6. NPO法人 全国万引犯罪防止機構 事務局長・普及推進委員 稲本義範氏

6. Mr. John Hawthorn, パリアマックス社 (ストア) シニアマネージャー

【業界エキスパート】

1. P. Reed Tague, フロリダ大学博士 研究員 ロドリゲス・パウルソン氏

2. Mr. Paul Jones, B K ショッピングセンター 重役

3. Mr. Dave Distave, B&W社 グローバル セットアップロケーション シニアマネージャー

4. Mr. Scott Campbell, FBS社 グローバル セットアップロケーション スペシャルエグゼクティブ

5. Sgt. Reid Koshan, ロワード・カウチン 保安官

リン社 ベン・テュウ社、高千穂交易(株) クルーを多く関係者の協力があって実現できた。それから1年半後、平成29年3月9日(木)に「金」に東京ビッグサイト会議棟1階に開催された「常習万引・集団窃盗未然防止国際会議」の第一歩です。多くの情報共有をしよう。そのために、万引問題の解決に地域の方々(ごま)に「万引問題解決」出すが、今、我々が求められている思いです。

「日本側正式メンバー」

1. NPO法人 全国万引犯罪防止機構 理事長 稲本義範氏

2. 首都大学東京 都市教育 教授 星 周一郎氏

3. 株丸善シビック堂 書店 店舗管理部 難 波克行氏

4. (社)全国警備業協会 研修センター 兼 教育 企画部 統括課長 山本 正彦氏

【米国側正式メンバー】

【米国小売業 エキスパート】

1. Mr. Brendan Dugan, ソールズリオン社 (ドラッグストア) 小売犯罪対策部 地域調査 スーパーバイザー

2. Mr. Terrence Mulvan, CVSファーマシー社 (ドラッグ) 南東地区調査 マネージャー

3. Mr. David Piner, ライト・エイト(ドラッグ) セットアップロケーション ディレクター

4. Mr. Chris Daniels, M イー・シー社 (百貨店) 本部調査及び集団窃盗対策 タイラー

5. Mr. Vance Gilbert, キヤノン社 (カメラ) 集団窃盗対策 マネージャー

るかを、週間に一度程度して情報共有を。どの程度の被害情報があり、どの程度の被害情報共有を。複数の店舗が被害にあっていれば、モール自体が狙われていることがわか

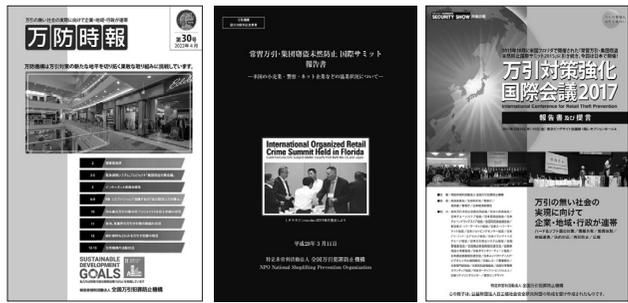
【データ解析センター】

設置を行って、現場の警察官だけで、幹部警察官や連帯警察官に状況を理解して、そのことが重要である。すべてのレベルの警察官と密接な関係を構築する。それが重要である。地元警察官までも含む。連帯レベルまでも含む。また、クレジットなどの担当をいろいろなか

リン社、ベン・テュウ社、高千穂交易(株) クルーを多く関係者の協力があって実現できた。それから1年半後、平成29年3月9日(木)に「金」に東京ビッグサイト会議棟1階に開催された「常習万引・集団窃盗未然防止国際会議」の第一歩です。多くの情報共有をしよう。そのために、万引問題の解決に地域の方々(ごま)に「万引問題解決」出すが、今、我々が求められている思いです。

この連載は、ようやくその必要性が知られるようになったロスプリベンション担当者(マダグレン)の挨拶、そして

2017年3月10日 万引対策強化国際会議



図①

ロス削減・収益改善のノウハウがビッグサイト会議棟に結集!

万引対策強化国際会議2017

第1日/午前9時半開始～午後7時意見交換会終了 (同時通訳付)

9:30～9:40 登録

9:40～10:20 基調講演

10:20～11:00 テーマ1

11:00～12:00 テーマ2

12:00～13:00 テーマ3

13:00～14:00 テーマ4

14:00～15:00 休憩

15:00～15:15 全体研修1

15:15～17:25 全体研修2

17:25～17:40 アンケート記入

17:40～19:00 意見交換会

第2日/午前9時半開始～午後1時終了 (同時通訳付)

9:30～11:50 全体研修2

11:00～11:15 寸劇

12:00～12:15 共同宣言発表

12:15～13:00 記者会見

当日券あり (3月9日～10日連日券) 7,000円(税別) 当日9時より会場前で発売。売場限

日本国中、いえ世界のあまたの店舗が万引という名の窃盗犯罪に悩み、苦しめ、痛めつけられています。今こそ、共に学び共に考え、共に立ち上がる時です!

〇目的〇

本ネットワークは、岐阜県内のドラッグストア対象万引き被害の発生状況を各社において共有し、被害の連続発生を抑制し、また、各社の防犯対策を共有し、19店舗の被害発生を抑制することを目的として、

図②

ドラッグストア万引き防止ネットワーク

〇目的〇

本ネットワークは、岐阜県内のドラッグストア対象万引き被害の発生状況を各社において共有し、被害の連続発生を抑制し、また、各社の防犯対策を共有し、19店舗の被害発生を抑制することを目的として、

万引対策百般 TOKYO立ち余話(20)

研鑽の場創り 防犯民主主義実現の旗の下



NPO法人 全国万引犯罪防止機構

2022/06/12
00:10
ウクライナ国防省情報
総局の幹部は、英紙ガー
ディアンが10日に報じた
インタビューで、ドンバ
ス地方の戦闘が「砲撃戦
」になっている」と分析
し、「ロシアの火砲10
15基に対し、ウクライ
ナは「基が強い」と劣勢
を認めた。ウクライナの
アレクサンドル大統領演
長官顧問は、2月のロン
ア軍にも砲撃開始以降
のウクライナ軍の戦死者
が、1万人前後に達した
とみられる明らかにし
た。

この関いは専制主義対
民主主義という側面と
いっただけでなく、核兵器
と安保理の拒否権を持つ
超大国とそれを持たない
小国との関わりであり、倫
理面では、強さを持
つ者の責任の自覚(強さ
は権とイシメに使用す
るのではなく、立場の弱
い人々を助けるために用
えられている)をロシア
とロシアを支持する国の
人々に徐々に気づかせる
場となっている。自己中
心の熱かものは風の前の
鷹であることを知念研
鑽の場になっていく。あ
まりにも多くへの血によ
って創られた研鑽の場であ
る。まずは、普通の生活
を営む前の家族との関ら
れを要見で散ったワク

ライナ軍の戦死者を哀悼
の意を捧げた。申し訳
ない。.....
2022/06/11
23:24
改訂が遅れているJEA
S個人情報保護方針V
er.3.0(案)を細かくチ
ェックした。
市場では「うちの顔認
証システムは顔の情報を
数値化したので個人情報
に当たりません」とい
う顔認識メーカーが存在
する。
個人情報保護法は、
「個人識別符号」が特定
の個人の身体の一部の特
徴を電子計算機の用に供
するために変換した文
字、番号、記号その他の
符号であり、当該特定の
個人を識別することがで
きるものとしている。
カメラ画像の場合には、
顔画像から目の間の距離
や鼻の長さなどの顔貌の
特徴を抽出した特徴量の
データであり、まさに個人
情報である。そのよう
な顔認識をJEA
S個人情報保護方針や推
薦顔認識システム制度で一
掃してしまおう。
さらには「うちのEAS
Sはペナスメーカーに一
切影響を与えません」や
「違法な電源部改造や電
波出力」という事例があ
るが、このような法令違
反・脱法行為・契約不遵
合責任となる販売行為を
JEA S講習会で「押し
たいと思う。
今回の連載には、主に
機器の安全利用に関する
セミナーなどの広報活
動、機器の安全面の試験
についての研鑽の場を紹
介したいと思う。
工業会日本万引防止シ
ステム協会(以下、工業
会JEA S)からは、通
常総会・記念講演会「第
3回JEA S講演会」第
3回推奨顔認識システム
試験をお伝えする。
☆令和4年度工業会JEA
S通常総会・記念講演
会当日はTeamsを含
め100名以上参加が
あった。動画配信を7
月末迄まで公開中。6月
16日現在、17名の方
にご視聴いただしてい
る。
<https://youtube.com/watch?v=ZNYKts>
工業会JEA Sの2022
2年事業計画(☆印が
セミナーや性能試験
SG*DX時代のロス・
プリベンション!
1 工業会日本万引防止
システム協会の認知UP
Pのためユーザー団体様
や関係機関との連携強化
並びに負増強
☆リアルテックOSA
KAOの2にブース出
展。セミナー開催
7月2日/7月22日
演題「DX推進 地域・
店舗間協力体制構築
&売場活性化向上」*ロス
対策例」
☆第24回自動認識総合展
セミナー協力
9月14日/16日東京ヒッ
グサイト
演題「画像活用」に於ける
「個人情報保護施策」
2 ☆危機管理産業展2022
2 セミナー開催協力
10月5日/10月16日(☆)
演題「危機管理」に役立つ
エッジ解析力」等の最
前線事例」
☆セキユリティショール
2023 プース出展&セ
ミナー開催
2月28日/3月3日
1 先端設備等に係る産
品向上要件の証明証発行
の工業会活動

工業会 日本万引防止システム協会 令和4年度通常総会開催概要

...つながる心でESG*DX時代のロス・プリベンション推進！...

- 日時 2022年6月2日(木)13:30(受付開始13:00)~18:45
第1部 総会・活動報告 (14:00~14:45) <9階スズラン>
1. 開会、2. 会長挨拶、3. 議長選出、4. 議案
第1号議案: 令和3年度事業報告、収支決算の件、第2号議案: 令和4年度組織・人事の件
第3号議案: 令和4年度事業計画、収支予算の件、新役員挨拶、新会員への会員証授与、記念写真、5. 閉会
6. 感謝状贈呈 東京都立大学法学部教授 星周一郎先生、福井昂顧問
第2代事務局長・元技術基準委員会委員 瀬澤外茂幸様
7. 2021年万引防止システムに関する調査報告、8. 第2回科学保安講習会の開催報告について
9. 第3回推奨顔認証システム制度の開催について、10. JEAS個人情報保護指針第3版と関連冊子について
11. ロス対策士育成に向けて~報奨制度創設~について
挨拶 総務省 総合通信基盤局電波部 電波環境課 課長補佐 加藤彰浩様

- 第2部 記念講演会 (15:00~16:45) <9階スズラン>
1. “防犯システムと人的警備の融合” 仙台大学 体育学部 准教授 田中 智仁先生
2. “米国小売業に学ぶ、小売業の未来像” バナソニックコネクト(株)インダストリーストラテジスト大島 誠様
3. 来賓挨拶 個人情報保護委員会事務局 企画官 矢田晴之様

- 第3部 (17:00~18:45) <8Fスイセンの間>
1. 会長挨拶
2. 来賓挨拶 独立行政法人中小企業基盤整備機構 理事長豊永 厚志様
3. 特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構 理事長 竹花 豊様
3. 全参加者からの一言コメント
4. 中締め 山根副会長



感謝状贈呈後の記念写真

JEAS AWARD 2021	JEAS AWARD 2021	JEAS AWARD 2021
<p>感謝状</p> <p>JEAS 顧問 福井 昂 様</p> <p>貴殿は、自工業会の発展のため、お力添えを賜り、総務委員会委員を務められたことに対し、誠にありがとうございました。更に、役員委員委員長として、万引防止システムについて、EAS スターターキットなどの安全面の活動に多大なる貢献をいたしました。</p> <p>また、NPO 法人 全国万引犯罪防止機構の事務局長として、関係団体の連携を促すために、万引防止対策の社会的必要性を訴え続けられ、各地域の万引防止協会の支援、全国中学校の万引防止啓蒙冊子や協議者用リーフレット作り、ロス対策士制度や万引防止冊子の編纂、万領の家財防犯用キット 提供など、多大な</p>	<p>感謝状</p> <p>瀬澤 巧哉 殿</p> <p>貴殿は、自工業会の活動に対して、第2代事務局長を務めていただきました。更に、長年におかけ、技術基準委員会への参加いただき、万引防止システムについて技術的側面から多大なる貢献をいたしました。</p> <p>また、日本ペナスメーカー一宮の会、日本防犯防犯委員会、東京防犯セキュリティ協議会、10100 国内委員会、島根防犯委員会などの活動を通じて、自工業会の連携を促進いただき、防犯システムの信頼性の向上に多大なる寄与をいたしました。</p>	<p>感謝状</p> <p>東京都立大学法学部 教授 星 周一郎 殿</p> <p>貴殿は、長年におかけ万引対策の法令面のアドバイス、防犯意識の安全化の推進、万引防止対策の推進に多大なる貢献をいたしました。万引防止に関する、国民生活の安全・安心への多大なる貢献をいたしました。</p> <p>このご時世を踏まえ、深遠なる教養と熱意の情を感じます。</p>

万引対策百般 TOKYO立ち余話(22)

JEAS個人情報保護指針第3版発表 事実と対話し自分を知る



NPO法人 全国万引犯罪防止機構

誰がためのスマートシティ？

ICTの活用を通して都市が抱える様々な課題を解決し、都市の持続可能性を促進するスマートシティのことが考えられた。都市のスマート化により、エネルギーの効率的活用、交通渋滞の緩和、災害対策、高齢者の見守り体制の構築などが実現される。そして、多様な価値観やニーズに合わせたサービスが提供される。住民の生活様式に合わせてICTを効果的に活用することで、個別の課題が改善され、生活の質向上につながる。これが期待されている。治安不安があれば、防災カメラ等を活用して治安維持に取り組むのもよいだろう。

しい。そのためには「ICT化」向き合い、自分を知る「内省的な努力が必要」のかもしれない。10年後スマートシティ「あんなが大将さん」が英雄」というイメージを思い浮かべてみる。トルルの人気番組を見た。左図は内閣府スマートシティのホームページ。https://www8.cao.go.jp/esp/society/0/smart-city/01_suganda_1.pdf

JEAS個人情報保護指針第3版が8月23日にリリース。JEAS個人情報保護指針(第3版)を7月8日(火)に改定し、8月1日(月)に施行した。個人

個人情報保護委員会の認定個人情報保護団体サイト。当該指針が本日更新され、当該指針の認定団体サイトも更新した。同時に8月23日(火)に「スリリース」を行った。その指針の内容や注釈をかいまんで説明する。https://www.jeas.gr.jp/pdf/20220823.pdf

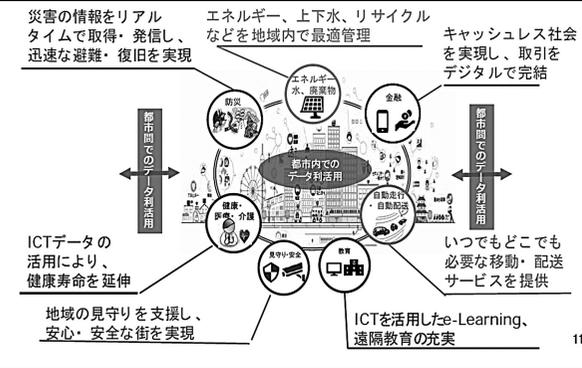
個人情報保護に関する法律(平成15年法律第57号「法」という)が全面施行された。その後、情報通信技術の発展や事業活動のグローバル化等の急速な環境変化により、法が制定された当初は想定されなかったようなデジタルデータの活用が可能となった。また、パーソナルデータの活用が可能な「一定」の範囲で、個人情報を「適正な活用」・「流通の確保」を目的として「対応」等を目的として、平成27年9月に改正法が公布され、平成29年5月30日に全面施行された。その後、令和2年6月12日の改正が令和4年4月1日全面施行され、それらの改正の中で、匿名加工情報や仮名加工情報、第三者提供に係る記録の作成、外国にある第三者への提供の制限などが追加され、認定個人情報保護団体に対して、対象事業者の個人情報等の適正な取扱いの確保のために、個人情報に係る利用目的の特定、安全管理の措置、開示等の請求等に

全管理のための措置、開示等の請求等に応じる手続(「法」という)が全面施行された。その後、情報通信技術の発展や事業活動のグローバル化等の急速な環境変化により、法が制定された当初は想定されなかったようなデジタルデータの活用が可能となった。また、パーソナルデータの活用が可能な「一定」の範囲で、個人情報を「適正な活用」・「流通の確保」を目的として「対応」等を目的として、平成27年9月に改正法が公布され、平成29年5月30日に全面施行された。その後、令和2年6月12日の改正が令和4年4月1日全面施行され、それらの改正の中で、匿名加工情報や仮名加工情報、第三者提供に係る記録の作成、外国にある第三者への提供の制限などが追加され、認定個人情報保護団体に対して、対象事業者の個人情報等の適正な取扱いの確保のために、個人情報に係る利用目的の特定、安全管理の措置、開示等の請求等に

なお、カメラで撮影した顔画像及び画像から生成された個人識別写真は、基本的に個人情報に該当するため、防犯カメラによる画像の取得(当該画像を利用した取組を行う)に際しては、法を遵守する必要があるほか、防犯カメラを巡る昨今の議論等を踏まえれば、法の趣意を加えて、来店者等の関係者の理解を得る対応が必要となっており、指針で詳述されています。具体的には、店頭店内に「防犯カメラ設置」(一例)の告知POP掲示を徹底することなどが挙げられます。

1-1. スマートシティによって何がよくなるか

- ・ 分野横断的に様々なデータを取得・利活用し、総合的なサービスの向上が期待されます。(以下はその例です)
- ・ さらに、多都市・多分野に跨り産官学・市民が関わることで、新たな枠組みによる課題解決が期待されます。



JEAS個人情報保護指針(第3版)は、平成17年4月1日に個人

個人情報保護委員会の認定個人情報保護団体サイト。当該指針が本日更新され、当該指針の認定団体サイトも更新した。同時に8月23日(火)に「スリリース」を行った。その指針の内容や注釈をかいまんで説明する。https://www.jeas.gr.jp/pdf/20220823.pdf

個人情報保護に関する法律(平成15年法律第57号「法」という)が全面施行された。その後、情報通信技術の発展や事業活動のグローバル化等の急速な環境変化により、法が制定された当初は想定されなかったようなデジタルデータの活用が可能となった。また、パーソナルデータの活用が可能な「一定」の範囲で、個人情報を「適正な活用」・「流通の確保」を目的として「対応」等を目的として、平成27年9月に改正法が公布され、平成29年5月30日に全面施行された。その後、令和2年6月12日の改正が令和4年4月1日全面施行され、それらの改正の中で、匿名加工情報や仮名加工情報、第三者提供に係る記録の作成、外国にある第三者への提供の制限などが追加され、認定個人情報保護団体に対して、対象事業者の個人情報等の適正な取扱いの確保のために、個人情報に係る利用目的の特定、安全管理の措置、開示等の請求等に

また、法によれば、防犯カメラの設置による顔画像の取得(当該画像を利用した取組を行う)に際しては、法を遵守する必要があるほか、防犯カメラを巡る昨今の議論等を踏まえれば、法の趣意を加えて、来店者等の関係者の理解を得る対応が必要となっており、指針で詳述されています。具体的には、店頭店内に「防犯カメラ設置」(一例)の告知POP掲示を徹底することなどが挙げられます。

「こうしたデータ活用の取り組みは、ICTへの依存度が高ければ、サイバー攻撃など都市機能が停止してしまう場合、住民の都市生活に甚大な悪影響を生じさせる可能性がある。それはICT技術に依存せず、生活を維持するためのリスク対策が必要だ」ということを意味する。そして、そのリスク対策は物理的な対策だけでなく、地域のつながりや人との関係性の維持が不可欠である。逆方向から言えば、誰がためのスマートシティ?と問われれば、どのような方面の働きかけが必要なのか、どう思う?という。人口急増のボツンと軒家朝日放送テレビでは、日本各地の人里離れた場所にできたボツンと存在する。軒家、どんな人物がどんな理由で暮らしているのか、どう紹介されている。登場する方々ほとんど温かな方々。それと同じように、いつか、スマートシティで生きる人々の生きざまに共感を覚え、TV番組になってほしい。

プレスリリース

令和4年8月23日

報道関係各位・関係各位

工業会 日本万引防止システム協会(JEAS)
会長・個人情報管理室長 橋本 義範

JEAS個人情報保護指針第3版の施行について
・・・防犯カメラの販売及び利用に携わるすべての皆様へ・・・

JEAS個人情報保護指針第3版の施行

個人情報保護委員会認定の認定個人情報保護団体は「個人情報保護指針」(以下「保護指針」という。)を定めることとされており、対象事業者に保護指針を遵守させるための措置をとることが義務付けられています(法第54条第4項)。

当工業会は、個人情報保護法の改正に伴い、法第54条に基づき認定団体の保護指針「JEAS個人情報保護指針(第3版)」を本年7月8日に改定し、本年8月1日に施行しました。それを記念し今回の施行のJEAS個人情報保護指針(以下、指針)と過去の「令和2年9月30日施行の第1版指針」「令和3年4月5日施行の第2版指針」をJEAS認定個人情報保護団体サイト(https://www.jeas.gr.jp/intro09.htm)に公開しました。

平成17年4月1日に個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号、以下「法」という。)が全面施行されました。その後、令和2年6月12日の改正法が令和4年4月1日全面施行され、これまでの改正の中で、匿名加工情報や仮名加工情報、第三者提供に係る記録の作成、外国にある第三者への提供の制限などが追加され、認定個人情報保護団体に対して、対象事業者の個人情報等の適正な取扱いの確保のために、個人情報に係る利用目的の特定、安全管理のための措置、開示等の請求等に

応じる手続その他の事項又は仮名加工若しくは匿名加工に係る作成の方法、その情報の安全管理のための措置その他の事項に関し、法の規定の趣旨に沿った「個人情報保護指針」を作成するよう努めることを求めていることから当工業会では本指針を定めました。

今回の指針は、当工業会会員だけでなく、防犯カメラの販売及び利用に携わるすべての皆様にとっても必須の情報となっております。広く周知を図るために本指針をリリースします。

工業会 日本万引防止システム協会(JEAS)

平成14年設立の JEAS は、平成30年には、経済産業省より「EASと防犯カメラ分野の工業会」の指定を受け、令和2年には個人情報保護委員会認定の認定個人情報保護団体となり、万引防止システム関連に従事するあらゆる企業が参画する総会員数52法人の産業団体に成長しております。本件の問い合わせは(https://www.jeas.gr.jp/contact.html)まで

	消費者(利用者)	A事業者	B委託先
収集	アプリケーションから個人情報(氏名、生年月日、顔写真、...)の入力		
		データベースへの格納・編集	データの提供(ID、顔写真、...)

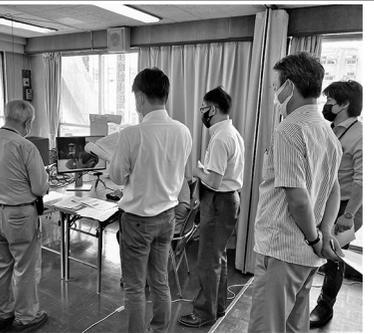
万引対策百般 TOKYO立ち余話(23)

偶然見一点光明 AI・犯罪等統計予測を如何に活かすか



NPO法人 全国万引犯罪防止機構

偶然見一点光明
 ニューズウィークなどの報道によると、前編では司令官に戦意を鼓舞されて肉の盾として使われたロシア兵連の投降が続いているという。部分動員された新人ロシア兵500名が、戦わずに逃げたという事例もあるらしい。何故なら、それが彼らにとって生き残る唯一のチャンスであり、民族的な見殺しを避ける一点の光だからである。



から一筋の光が射し、眺めは一段と美しい。人間社会のすべての真理は、求めれば求めるほどあまいものである。だが、そのあまいさの中に、偶然一点の光明を見つけた時には、さらに美しく思われる。
 それから30年後の1949年に中華人民共和国が建国された。直後の日本人戦犯裁判では、起訴150人、死刑7人、執行猶予付き死刑3人が確定した。

東の輝やかな宮殿にいた裸の王・フーン氏には、肉の盾として使われたロシア兵連の怒り・悲しみ・恐怖は届いていないのであろう。想像するに、多くの場合、フーン氏の耳に届くのは「今日も断戦線状況なし」なのだろう。

しかし、周恩来の指示で最終的に起訴51人、死刑なし、無期懲役なし、懲役20年4人に減刑された。これに対して、連合軍側が裁いたE級戦犯の裁判では死刑判決が920人、終身判決が383人にも及んだ。

の認定発表は11月16日の第2回科学保安委員会。開始前に行う予定であった。面倒でも、こうなるとの努力が防犯民主主義実現の光明になると確信している。

9月29日、日中の国交が正常化して50周年を迎える。その中興の責任者は初代中華人民共和国総理として1949年から76年まで、27年にわたって中興を率いた周恩来である。周恩来は1917年から1919年までの青春時代に日本へ留学し、希望した東京第一高等学校を東京高等師範学校は不合格となり、最後の年は京都に住み、京都大学の聴講生となっていた。下記の雨中嵐山の詩は、帰国する寸前に作られたという。夢叶わず失脚の帰国と察するが、この詩は新たな光明を誓った喜びがある。

お勧めの2冊
 ◆犯罪予測 AIによる分析 守山正先生編著、執筆者 西郷人先生、星周一郎先生など

方で判断を下しているのだ！というところが実感できる。おまけにExcelの勉強にもなる優れた1冊だ。

9月2日にJ-EASは第3回推奨認証システム審査書店会館3階で実施し、審査にあたっては、顔認証の認証精度確認を万防機構が進行役で協力し、審査に立ち会って、データリンクの大量データを基にした最新顔認証システムの性能や照合スピードが著しく向上しているのに驚いた。それと同時に、現場で使いやすい運用マニュアルが必携を感じた。今回

犯罪予測

AIによる分析
 守山正 (編著)

産官初の解説書

犯罪予測入門 AIのモジュールプログラムがわかる
 清井長幸 (著) 井真実 (監)

近々、英米を中心とした展しつづけるAIにある犯罪予測活動につき、わが国で初めて出版された総合的体系書である。神奈川県警察が組織した産官学協働の研究会に基づいて、基本から解説した入門書となっており、図を多用してテキストとプログラムを解説し、Excelでそれを確かめるというスタイルなので「AIはのような考え

雨の中、二度嵐山に遊ぶ。兩岸の青松が幾本かの桜を挟んでいる。その風景を眺めながら、一つの山がそびえ立ち流れる水は、こんなにも緑であり、石をめぐって人影を映しては、雨脚は強へ、霧は濃く立ちこめていたが、雷間

Excelでわかる機械学習超入門

どんな手法でAIが実現しているのか?
 野村浩樹 (著)

犯罪学入門

産官初の解説書
 清井長幸 (著) 井真実 (監)

【内容】
 小売業やサービス業の現場で、高速処理・負荷分散されたエンジン解析メソッド等の普及が加速しています。その効果的な運用例をJ-EAS各社が紹介し、同時に空間利用におけるライバシーへの配慮や安全管理措置を説明します。

【進行】
 司会 新井浩樹氏(分メソッド画像安全利用推進委員会)
 ①メンバー紹介とJ-EAS簡易説明
 ②エンジン解析メソッドの取組
 ③発着者：アクシス/ユニケーションズ(株) カスタマーサクセス営業部 リテール担当 シニアマネージャー 森川真次氏

Excelでわかる機械学習超入門

どんな手法でAIが実現しているのか?
 野村浩樹 (著)

犯罪学入門

産官初の解説書
 清井長幸 (著) 井真実 (監)

【進行】
 司会 新井浩樹氏(分メソッド画像安全利用推進委員会)
 ①メンバー紹介とJ-EAS簡易説明
 ②エンジン解析メソッドの取組
 ③発着者：アクシス/ユニケーションズ(株) カスタマーサクセス営業部 リテール担当 シニアマネージャー 森川真次氏





③パナソニック コネク
トの画像解析×安心安全
の導入事例
登壇者：パナソニック
コネク(株) 現場ソリ
ューションカンパニー
マーケティングセンター
セキユリティソリューション
推進部 マーケティ
ング課 S.E係 係長
新井浩樹氏
④富士通フロンテックが
提供する万引き抑止策
登壇者：富士通フロンテ
ック(株) 営業本部ビ
ジネス推進統括部 共創
ビジネス支援部 部長代



理山藤健児氏
⑤最後に各自一言、司会
の締め
詳細はこちらの「1」案
内・申込サイト「Tea
msウェビナー」まで
10月7日(金) 15:00
〜16:30には、同会場内
で「公共空間を進むセキ
ュリティ対策」が開催さ
れた。波谷重男引対策
共同プロジェクトの3年
間の成果について、メン
バーの越智部長の説明
がなされた。
①司会：野口勇人氏 セ
キュリティ産業新聞 編
集長
※J.E.A.S.主席アドバイザー
②越智康雄氏、クロリ
ー(株) 国内カンパニー
営業本部画像認識ソリュ
ーション推進統括部リユ
ーション販売企画部長
③小松原康弘氏、セコム
グループ 主務
④大星光弘氏、個人情報
保護委員会事務局 個人
情報保護制度担当企業企画
官

9月15日(木)の自動認
識セミナー13:30-14:20
一万引防止に関する画像
認識の状況や使用事例、
法定的な課題で登壇さ
せていただいた。
内容：E.A.S.機器と防
犯カメラの工業会、認定
個人情報保護付体管理者
として、「改正個人情報
保護法」及び「犯罪予防
や安全確保のためのカメ
ラ画像利用に関する有識
者検討会」の発表を踏ま



第24回自動認識総合展
その他のJ.E.A.S.勉強
会などの情報
◆PubTeX (パ
ブテック)様ショール
ム見学会、セッション9
分コース 開催日11月9
日13:00〜14:30、15:
00〜16:30
同社ショールにおい
て、RFIDタグが出版
物に搭載される「書店オ
ペレーション」が、このよ
うに変わるのか、日常業務
をスムーズに出版流通にお
ける各種データの取得・
活用や防犯対策までRF
IDタグの可能性をご説
明いたします。
◆第4回理事会を12月
9日15:00〜16:50に高
千穂交易(株)セミナー開
ルームとオンラインで開
催します。16:00からの



え、顔認証カメラやAI
カメラの市場動向と注意
すべき点について解説。
講師：工業会日本引
防止システム協会(JE
AS) 会長、個人情報管
理室長 稲本義範
当日資料：こちらのQ
Rコードからダウンロード

勉強会 消費者庁公益通
報より「組織の不正を未
然に防止し通報者も企業
も守る「公益通報者保護
制度」について」ご説明
いただきます。
講師 消費者庁 参事
官(公益通報・協働担当)
付 主査 渡邊修人様
◆9月15日に推奨顔認
証システム導入店の店頭
告知マークをリリースし
ました。
個人情報保護法で、新



備(工業会連合会展示
会で「工業会J.E.A.S.
の紹介」をさせていただきます
きました。平野連合会
長の尽力で、防犯設備
士総合防犯設備士、大阪
府警、大阪府、大阪市、
各区役所等行政機関、大
阪府警備業協会、大阪府
防犯協会連合会、大阪バ
ルメン協会等の防犯関連
団体、その他、防犯関連
団体の多数の方の来場
がありました。
◆万防機構 前副理事
長/J.E.A.S.顧問の福井
昂(あきい)ごとう)様が
9月27日(火)に逝去さ
れました。享年83歳。ご
冥福をお祈りします。長

推奨
顔認証システム導入

J.E.A.S.
認定個人情報保護団体
<https://www.jeas.gr.jp>

たに顔認証システム導入
店の店頭告知を求めてい
ます。この要請に応える
ため、9月9日第3回理
事会の決議に基づき、本
日、下記の推奨顔認証シ
ステム導入店の店頭告知
マーク(別添)顔識別機能
付きカメラ用アイコン)を
リリースします。安
全・安心・快適を願い、
日本中の顔認証システム
導入店にはこのマークが
掲示されることを願って
おります。
◆9月26日関西防犯報
万防機構の活動状況
◆万防時報31号を9月
に発行し、会員や関係団
体などに送付しました。
内容は理事長挨拶/来賓
挨拶、波谷書店万引対策



万防時報

万防時報は万引対策の中心となる防犯情報をお届けしています。
2022年度最新防犯情報

31号 2022年9月

目次

- 1 万防時報 31号
- 2 理事長挨拶
- 3 来賓挨拶
- 4 万防機構の活動状況
- 5 万防時報31号の発行
- 6 万防時報31号の発行
- 7 万防時報31号の発行
- 8 万防時報31号の発行
- 9 万防時報31号の発行
- 10 万防時報31号の発行

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDG 16 公正な社会と法の支配

SDG 17 パートナーシップ

らくお求めいただいた万
引防止の光明の任、お疲
れ様でございました。
※右の写真は2020
年10月16日長年の万引
防止対策への貢献に対し
て、東京万引き防止官民
合同会議から感謝状を贈
呈された際のスナップシ
ョット。椋田門を臨む警
視庁会議室にて。
.....
周恩来は、1975年
に国防・農業・工業・科学
技術の四分野の革新を
目指す「四つの現代化」を
提唱し、「後の鄧小平につ
ながる」「改革・開放」の
基礎を築き、1976年
に没する。彼の死後、彼
と鄧穎超夫人の帳簿整理
に当たった人によると、
JEASはコロナ禍直
前の2019年11月に
中国山東省青島で中国防
損協会(中国チェン
トアの幹部)と有意義な
会議を持った。初となる
会議の結びで、中国防損
協会からは「次回の総会
にぜひ参加してほしい」
と招聘いただいたという。
中国防損協会という点
の光明に感謝し、ロス・
ブリュンション連帯の花
をアジアで咲かせたいと
思う。
周恩来先生の言われた
「今は分からないが30年後
れないが20年後、30年後
に分かる。を胸に秘めな
がら、中国防損協会総
会に行く日を私は待て
ている。



周恩来の当時の所得は、
給与と給与振込口座の預
金残高に対する利子のみ
だった。支出は、食費、
娯楽、家賃、新聞代、日
用品、親戚への仕送り、
職員への手当、寄付金
などがあつた。残された
貯蓄は、夫妻合わせてわ
ずか5100元(約20万
限定動画(一分)
China Shop2019 視察ソ
アール&中国防損協会台
全国万引犯罪防止機構(通称：マンボウ)
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践す
る小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文：事務局(稲本義範)



ラを入れただけで予防になつていてと考えている方がまだまだ多いのが現状です。性能の良い機器を入れただけでは効果はなく使うのは人なので入れただけでは効果は出ない、人が使用するという重要性を啓蒙して欲しいと思います。

万防機構については、万引きは軽い犯罪と思われがちなので、窃盗罪であるということをもっと啓蒙してほしいと思っております。また店にとっても大きな損失になることを、一般の方々に理解してほしいと活動していますが、まだまだ不足していると感じます。JEASの皆さんと連携してこれらの啓蒙活動を強化していきたいです。

野口：有難うございます。桑原さんが言われたJEASの講習会では新たな発見があり、日常の業務のなかでは他社のシステムを知る機会が無いので、興味深くお聞きしました。また同じ悩みや課題を共有する機会もあって、仕事の励みになるので良かったです。次のテーマですが、プライベートと仕事の両立に関してはいかがですか。

上野：テレワーク中心で人と関わるのが少なくなっている中、毎週日曜日は子供の頃から携わっている青少年団体の活動で、外に出て子供たちの触れ合いを通じてリフレッシュさせているつもりです。また、日本赤十字社や福岡市消防局で取得した救急法指導員の資格を活用して、一般の方向けに救急法やAEDを使った心肺蘇生の普及活動に参加しています。その中でも様々な企業の方と知り合い、たくさん刺激を受けています。野口：救急法はお仕事に関係している資格でしょうか。

上野：いえ、きっかけは阪神大震災(1995年)で被災した際に、周囲に怪我をした方がいらっしやうたに何もできなかった経験から、知識を習得しようと思った講習会で、指導する資格があることを知って取得しました。

野口：世の中に役に立つというか、女性としての視点で活躍されていますね。桑原さんはいかがですか。



野口さん



上野さん



桑原さん



豊川さん



野口さん

No.	企業名	製品名
001-2	パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社	FacePRO
002-2	日本電気株式会社	NeoFace KAOATO
003-2	グローリー株式会社	来訪者検知システム
004-2	株GeoVision	AI FR Server
005-2	リアルネットワークス株式会社	AI顔認証ソフトウェア SAFR®

推奨顔認証システム認定機種



第2回科学保安講習

恵まれた環境だと思っております。つい最近始めたのは、ティーンエイジャーになる息子の学校でボランティア活動を紹介します。荒川の清掃月に一回程度参加しています。結構面白いものが落ちていきます。まずはバイクやテレビのブラウン管が泥の中から引き揚げられました。そのような活動から環境にも目を配ることが大切だと実感しています。野口：私も子育て中で、小学4年と来年小学校になる子供がいます。今年は会社の新制度を使い週休3日で動いていますが、コロナもあり出張などついでになるかなんか見通せないところです。桑原さんの場合は、お子さんが何年生になったら出張に行かれていますか。

桑原：私の場合でしたら、下の子供が小学校の高学年になったら、泊くらいなら大丈夫でした。野口：私もちょっと展望が見えた気がします。野口：起業して20数年になりますが、結婚してから辞めるんだろ、子供を産んだら辞めるんだろ、みたいな女性として色眼鏡をかけて見られることがありますが、こうしてやってこれたのは周りの人から評価をいただいたからです。現在は夫が女性の方が動き易くなったと思えます。そのように理解していただけた方が増えてきています。私を含め、女性理事のお二人ともその後輩たちをもっと引き上げて一緒にやってみようという道を作っていかねばならないと思います。野口：私もJEASの近くにいますが、このような素晴らしい女性の理事の方々がいらっしやう、万防機構にも素晴らしい

女性理事という先輩がいるというところは知っています。最初は、こうしてお話しするの初めでしたので、すごく刺激になりました。野口：さて、次は、未来や次世代のために何をすべきか、何を残すべきか、自己育成などというテーマでお願いします。野口：自分が担当している顔認証をもっと世の中で活用できるようにするにはどうすれば良いか、更には犯罪をなくしていくためにどうすれば貢献できるかを考えています。本当は、このようなシステムがなくても万引きなどの犯罪が起らない世の中が一番いいのだと思いますが、また別の視点から、来店されるお客様や店舗スタッフの方々の役に立つようなことがI-Tを活用していかできないかを考えていけたらと思います。今回のテーマである「女性理事対談」もそうですが、「女性〇〇」という表現が結構ありますよね。最近、多様性が注目されていますが、将来には男性〇〇、「女性〇〇」という表現がなくなつてあえて平等と云わなくても、色々な人がいるんだと言っ認識が広まればいいなと思っています。

桑原：私もJEASの理事を拝命した挨拶の際に、女性〇〇はなくなればいいと思っていますとお話しましたが、JEASをほめて、社会全体で女性がもっと進出し、そういう議論が行われた上で、こういう括りがなくなつて、男女が区別なく意識されなくなつてほしいですね。当社は台湾の会社なので、海外の方もいますが、同じ色々なシーンで日本人

パートでやりたいことがたまっているの、12月はそれを楽しみたいですね。今日は有難うございます。また皆様と情報交換したいと思います。野口：皆さんの女子会を楽しみました、今日はお開きにさせていただきます。全員・有難うございます。JEASは創立21年になる。愚直にユーザー様のこと、現場の営業とサポートのこと、各法令対応&リスクの対応のこと、などを全員全員で考え続けた日々だった。JEAS講習会は何回、科学保安講習は何回、認定顔認証システム審査は何回、国立の専門研究機関でのペーパー＆カード、JEASと医療機器との干渉試験は毎年新機種で実施している。2022年度は25万回、現在は市場は50万回、現在、市場は50万回の顔認証システムなどの万引防止システムが稼働し、休むことなく店舗・地域の安全・安心を見守り続けています。

野口：最後に一言お願いします。上野：今回はリモートでしたが、深堀りしてお話を伺いたいので、今回のメンバーで女子会を行いたいですね。先ほど「女性〇〇」という表現がなくなればいいなと云ったのが、自問自答しながら、ご相談窓口の電話の前、万引防止システムハンドブック第4版の改訂準備をしている。そのご電話が鳴った。はい、工業会日本万引防止システム協会です。はい、ありがとうございます。旭川にあるドラッグストアの店長ですが、先ほどからゲートが鳴りっぱなしで困っています。どうしたらいいですか。「すいません」。願わくは、未来永劫、工業会JEASは「会議室」で上自衛で変化を嫌がる役職者や有識者になって欲しい。常に前線・現場の人々と一緒に生きよう。なごころをもちました。野口：NPO法人万防機構も同様である。

全国万引犯罪防止機構(通称：マンボウ) 万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業を中心とした組織化されたNPO法人 文：事務局(船本義範)

万引対策百般 TOKYO立ち余話(25)

ロス対策・パラダイムシフト*つながる心が生む新世界



NPO法人 全国万引犯罪防止機構

刑法犯認知件数と体感治安の悪化

本紙「21日目の社説」各地の強盗ループに業界全体で対抗するべきは今後ますます大きくなる懸念。大量窃盗団「非特許欺盗グループ」強盗団は、見えない手犯格の存在、特定が難しいタクシの募集、SNSなどでの手先の募集、象先や対客閉鎖リストの存在、ワンパバーなどの車両など、共通点が多い。大量窃盗の被害は、昨年夏からドラッグストアやパレロンショップで増加し、12月には昨年の倍、コロナ前の2倍の被害が出ているチェーンが発生した。それに呼応するように、殺傷行為とつない強盗団の全国での暗躍。これらの犯罪集団による一連の犯罪は、日本の警察組織への挑戦に限りなく、セキュリティ産業への挑戦と捉えるべきである。

それが裏付けられるように、12月1日報道された令和4年刑法犯認知件数暫定値は前年比3万3285件(6.9%)増の60万3806件で、20年ぶりに増加に転じた。アンケートで体感治安の悪化を感じるようになった回答も67.1%となり、昨年の64.1%から悪化して、それを呼ぶるよう、J.E.A.SやJ.E.A.S会員は、スーパーやドラッグストアやパレロンショップ、書店などの店舗からロス率の悪化について相談を受けることが多くなっている。

がなかった。茨城県に住んで25年になるが、そのような動きが無かった。しかし、昨年の春から日本防犯設備協会の支援があつて、地元企業の有志が集りだして、2022年11月28日に設立委員会が開催された。当日は茨城県警幹部だけでなく県幹部などの要職者が参集された。その設立趣意書には、「茨城県防犯設備協会を設立し、県、県警、防犯協会、防犯協会連合会、その他関係機関・団体と連携協力を図り、安全で安心な生活のための為、大きく貢献してまいりたいと考えています」とある。今回の報告書で重要なポイントとして、

「犯罪予防や安全確保のためのカメラ画像利用に関する有識者検討会」の報告書案。1月11日に個人情報保護委員会は「犯罪予防や安全確保のためのカメラ画像利用に関する有識者検討会」の報告書案を公表した。今回の報告書で重要なポイントとして、

公益社団法人 日本防犯設備協会(★)の各地域協会 MAP



1 包括罪別

罪種	窃盗	強盗	強盗致死	強盗致死傷	強盗致死傷	その他
認知件数	15,989	126	1,312	11,643	717	125
前年比	1.712	44	347	1,030	131	-37
増減率(%)	12	54	36	10	22	-23
11						197

4 全国との比較

順位	都道府県	件数
1	東京都	78,480
2	大阪府	68,817
3	埼玉県	41,985
4	愛知県	41,250
5	神奈川県	36,575
6	兵庫県	33,017
7	千葉県	32,733
8	福岡県	28,788
9	北海道	19,608
10	茨城県	15,989

茨城県 刑法犯罪認知件数(令和4年12月末)より
https://www.pref.ibaraki.jp/kenkei/a01_safety/statistics/documents/1keihou0412.pdf



茨城県防犯設備協会 役員と事務所設置場所

役員名称	氏名	所属、役職等
会長	佐藤 平八郎	株式会社ジェイエスエス 代表取締役
副会長	小島 隆生	有限会社小島システム 代表取締役
理事・事務局長	小林 直仁	株式会社コーンビシー 代表取締役
理事	橋本 義純	一般社団法人総合防犯士会 認定 NPO 法人おやじ日本
監事	滝川 剛司	株式会社滝川金物店 専務取締役

2022年度試行版

工業会JEAS「推薦製品」のご紹介

Systems and Services recommended by the Industrial Association JEAS
 ~安全面の情報公開と継続的な運用体制を重視~

エムリンクス
店舗向け情報配信サービス『EMLINX』

企業・業界を超えて情報共有するクラウド型防犯サービス

高千穂交易(株)

EMLINXとは小売店向け盗難被害情報の緊急通報システムです。企業間において防犯情報を迅速に展開することで、万引などの店舗犯罪を未然に防ぐクラウド型防犯サービスです。企業規模や地域に拘らずご利用可能で、エムアラート(緊急速報)などでの情報共有、蓄積されたデータからの分析、報告書などの各種帳票が瞬時に出力できます。また、ご利用に必要なものはインターネットに接続可能なパソコンやスマートフォンとメールアドレスのみで、初期費用無し、月額基本千円(アカウント毎)と低コストでご利用いただけます。ご利用ユーザーが増えれば増えるほど強力な防犯システムとなるEMLINX。個人情報保護法に準拠した安全・安心なシステムとして、各業界、各地域でご利用いただいております。

工業会認定 5周年 記念事業

工業会JEAS「推薦製品」認定制度

Systems and Services recommended by the Industrial Association JEAS

工業会認定5周年を記念し、2023年度のテーマ案である「ロス対策・パラダイムシフト*つながる心が生む新世界」に合わせ、JEASの理念に沿ったシステム・サービスを「推薦製品」とする制度を設けます。2022年に試験運用を重ね、2023年6月2日の通常総会をもって決議し、正式にスタートします。*

※推薦マークはデザインAまたはデザインBからお選びいただけます。

推薦の方針

『万引き防止策』の強化について(通知)に関する対応、JEAS新活動宣言、防犯民主主義の実現&攻めの防犯、JEAS永劫の使命、記事共有のお願いに照らし、地域社会及び小売業等の皆様に自信をもって「推薦」することができるシステム・サービスであることを認める制度です。ICT技術やAIなどの進化に伴い、密着・動線・購買調査、統合型NVR、多機能クラウドカメラ、顔分析、防犯等情報共有、自動会計、出退勤・入室管理(顔認証やRFID含む)、配膳、ロボット配膳、見守り・介護補助などで実用化されたものを幅広く対象とします。*

※本制度の申込書・要綱(word版)はこちらです。 <https://www.jeas.gr.jp/20230203.docx>

推薦条件

JEAS入会条件である 電波法や電安法などの関連法令の遵守やシステムセキュリティ対策や業務監査は

るが定期的な確認が必要で、万が一不具合が生じた場合、システムの運用担当者以外がアクセスできないように設計されている。また、万が一不具合が生じた場合、システムの運用担当者以外がアクセスできないように設計されている。また、万が一不具合が生じた場合、システムの運用担当者以外がアクセスできないように設計されている。

なポイントとして、プライバシーシフトという考え方や個人情報保護法の目的が重なること、個人情報保護法を順守すればは問題ないという考え方は、民事上の責任を問われるケースもあり、個人情報保護法を順守するだけでは不十分という点を示唆されている。

そのためには、早期の整備が必要である。JEASでは、店舗の告知表示やHのモデル案内文作り、警備員政策・研究委員、山本推薦認証システム、WG長を中心に協議を続けてきた。2月6日に個人情報保護委員会



伝統と変化の文化 日本のロスプリベンション

To our most honorable colleagues in Japan,

In a profession like loss prevention, it is extremely important that all of us work together to find solutions that serve the interests of the entire industry, whether in our own neighborhoods or across the globe. It is during the times when we face our greatest challenges that our personal and professional character must provide our greatest guidance. Communication and partnership are at the heart of our success, and must be a shared mission within our companies and across our global community.

On behalf of LP Magazine and all of our readers, we would like to share a message of cooperation and support to all of you, and we are most happy to offer our assistance and collaboration at any time. Please do not hesitate to reach out if we can assist you in any way. Thank you for your interest, and the best of luck in all of your endeavors.

「日本の敬愛する同志の皆様へ」

ロスプリベンションという職種に於いて、我々全ての人間が共に協力し、業界全体の共通目標を達成する解決策を見つけることは非常に大事なことであり、それは近所の出来事であろうと、世界中の出来事であろうと変わりはありません。

最大のチャレンジに直面した時こそ、我々の個人及び職業上の特長が最大の道標となります。コミュニケーションとパートナーシップが成功の核心であり、それこそが自身の会社内だけでなく、我々の世界的なコミュニティ共通のミッションでなければなりません。

LPマガジン及びその読者を代表して申し上げますが、我々は日本の全ての関係者の皆さんと協業、協力することを望み、いつでも喜んで助力し、コラボレーションしたいと思っています。

私達が何らかの形でお力になれるならば、遠慮なくお知らせ下さい。私達の活動に興味を持って頂き感謝申し上げます。皆さんの全てのご努力が実を結ぶことをお祈りしております。

JaCBrittain,LPC LP マガジン論説員

万引き対策は、世界中の小売業で大きな課題となっており、ハード/ソフトの両面で様々な取り組みが行われている。今号では、世界の状況を発信しているLPM Magazine (以下LPM) の協力により、同誌に掲載された工業会日本万引防止システム協会の稲本義範会長のインタビュー記事掲載する。

ン部をもう一つのロスプリベンション部と区別する、微妙ですが重要な違いを引き起こし、かえって、その違いで各プログラムが共有責務を達成する方法が促進されます。しかし、私たちの文化内だけでも、これらの微妙な違いが発生する中で、世界中の小売業組織のロスプリベンションはどのような違いを持って管理されているのでしょうか？

LPMは最近、日本の工業会 日本万引防止システム協会 (JEAS) の会長であり、NPO法人 全国万引犯罪防止機構 (NSPO) の理事・事務局次長である稲本義範氏と話しました。彼はCFE (公認不正検査士) とCASE (総合防犯設備士) を有しています。LPM 稲本さん、あなたの経歴の簡単な歴史を教えてください。

稲本 JEAS 日本万引防止システム協会 (旧名・日本EAS機器協議会) は2002年6月に、万引防止システムを製造、販売、サポートする企業のための業界団体として設立されました。政府機関および関連業界と連携することにより、流通業界の健全な発展を促進し、少年非行や高齢者などによる万引きを防止するための産業的および社会的役割を果たしています。2018年にJEASは万引防止機器とセキュリティカメラ分野の経産省指定の工業会になりました。顔認証メーカー、セキュリティ分野の小売サポート分野のメンバーとのパートナーシップにより、万引きなどの店舗犯罪の防止やロスプリベンションを促進する日本で唯一のソリューション組織に成長しました。



日本は、その魅力的で独特の伝統に対して、常に評価を得ています。鎖国の長い歴史を持つ島国として、文化の多くの側面は、何千年も遡る豊かな歴史と深い伝統を大切にしています。一方、ファッション、建築、舞台芸術、アニメーション、テクノロジー、可能なことの境界などの分野で新しいトレンドを継続的に推進している国です。このユニークなブレンドは、魅力的な文化の一部であり、確かに世界で最もユニークな国の一つです。日本でのロスプリベンションの詳細について、

小売は世界的な概念であり、小売のロスには世界的な問題です。しかし、世界中で、小売業のロスにアプローチする方法は同じなのでしょうか？

多くの場合、ロスプリベンション (損失予防・プログラム) の運用方法の違いについて議論するとき、会社の文化の中で機能することの重要性と、その内部文化が責任と目標の両方にアプローチする方法にどのように影響するか議論になります。これは一



JEAS 稲本会長

であるアオキホールディングスでアロとしてのキヤリアをスタートさせ、そこでスーパーバイザーを務めました。会社で働いている間に、人事部、教育、内部監査などの責任者を担当しました。1997年に高千穂交

易に入社し、MSR (運用サポート) チームを創設し、セキュリティサービスマネージャーを務め、上級コンサルタントの役職も務めました。2011年に企業戦略部門に配属されて以来、NSPOとJEASの両組織に関与しています。

LPM 日本万引防止システム協会 (JEAS) と全国万引犯罪防止機構 (NSPO) について詳しく教えてください。

稲本 JEAS 日本万引防止システム協会 (旧名・日本EAS機器協議会) は2002年6月に、万引防止システムを製造、販売、サポートする企業のための業界団体として設立されました。政府機関および関連業界と連携することにより、流通業界の健全な発展を促進し、少年非行や高齢者などによる万引きを防止するための産業的および社会的役割を果たしています。2018年にJEASは万引防止機器とセキュリティカメラ分野の経産省指定の工業会になりました。顔認証メーカー、セキュリティ分野の小売サポート分野のメンバーとのパートナーシップにより、万引きなどの店舗犯罪の防止やロスプリベンションを促進する日本で唯一のソリューション組織に成長しました。

損失防止

ジャック・ブリテン、LPCより
2020年3月4日

営問題から青少年の健全育成、地域の治安維持までを含んだ大きな社会問題となっており、一刻も早い社会的な対応が求められています。これらの問題は、社会全体で即座に対処する必要があります。NSPOの主要な使命の一部です。

LPM 一般的に、日本の小売店舗に於いて、ロスプリベンションについての責任はどのように扱われているのでしょうか？ ロスプリベンションの専任チームがあるのか、あるいは他の方法で管理されているのでしょうか？

稲本 日本ではロスプリベンションのチームが僅かに存在するが、チームといてもせいせい3名程度です。

日本リテイリングセクターの有力チェーンストア向けの調査では、損失の原因を調査しているのは日本の主要小売チェーンの26.9%のみであり、主要チェーンの23.1%は体系的な調査をまったく行っていません。チェーンの72.6%は、店舗管理者が損失防止に責任があると報告しています。13.7%は、それがエリア管理者またはゾーン管理者の責任であることを示しています。5.2%は店舗運営のゼネラルマネージャーに責任があると答えています。9%は誰もその特定の責任があると特定していません。この調査からわかるように、小売店のロスプリベンションは、従業員と店長の質とやる気に大きく依存しています。よって組織的なロス対策の分析や包括的な対応がなされていないケースが多くなります。一部の小売業者は、多少の万引きロスがあっても仕方が無いと諦め、万引き対策やロス対策を打っていません。仮に万引き犯を検挙しても警察への被害届に平均で2時間近くを要するため、万引き犯を店舗で説諭して

返す店舗も多いのです。結果的にこれが万引きの再犯率を上げる悪循環につながります。

LPM 日本の小売ロスの主な原因は何だと思えますか？

稲本 2018年に全国万引犯罪防止機構が行った全国小売業不明ロス・店舗セキユリティ実態調査分析報告書では、推定値として、不明ロス金額が0.42%となっており、内訳は万引き(56.4%)、管理誤り(28.0%)、不明(9.5%)、従業員窃盗(5.4%)、業者不正(0.7%)などの要因が挙げられました。

LPM 日本には重大な組織的な小売犯罪(ORC)の問題があると思えますか？

稲本 組織された小売犯罪は、日本、特に主要都市で継続的かつ実質的で一貫した脅威と考えられています。多くの場合、小売店での一度の組織犯罪事件によって引き起こされた損害は、100万円(1万ドル)を超える損失をもたらすことがあります。近年、ORCグループによる精巧なブラスターバックを使う頻度が多くなり、さらに被害額や被害店舗が増加中です。特に被害が多いのはドラッグストアや衣料品のチェーンストアであり、かなりの増加を示しています。

LPM 損失防止の懸念に対処するために日本ではうまくやっていることは何だと思えますか？

稲本 小売業の損失の原因を分析し、その結果を経営陣に報告することに専念するロスプリベンション・スタッフを持つ小売チェーンは、最も成功していることが証明されています。このような企業は、結果を達成するためにPlan-Do-Check-Act (PDCA) サイクルを使用

して作業プロセスを作成し、標準を改善することにより、損失に対処する戦略的計画の構築に投資をします。

他の企業事例では、ORCが発生した場合に店舗間の緊急ネットワークを構築し、継続的なリスクを伝え、近隣の店舗でのさらなる事件の防止を支援することで成功を収めています。

最後に、最も成功している企業は、ロスプリベンションの勉強会を開催し、同業種・異業種間のロスプリベンション担当者間のネットワークを築いている企業です。

LPM 日本での損失防止機能の成長/機会最大の領域は何ですか？

稲本氏 最も重要なことは、統計分析のトレーニングを含む、LPC (米国ロスプリベンション財団) が作成したLPC QualifiedおよびLPC Certifiedプログラムと同様の教育システムを構築することです。日本のロスプリベンション専門家の人材育成が向上すると考えられています。現在、全国万引犯罪防止機構は日本語で作成されたロスプリベンション・テキストを準備しています。私もこれらのテキストの制作に携わっています。

さらに、万引防止システム(EAS)などの技術ツールの価値と、一般的なツールの効果的な使用をさらに見直し、これらのツールを実装して店舗のセキユリティ担当者をサポートすることが重要だと思えます。これらのサポートメカニズムを開発および実装する企業は、小売業の次の時代に成功を収めるでしょう。

今後、セキユリティ情報の共有と個人情報保護の両方を促進することが重要になっていきます。地域の人々が協力して安全で安心な社会を築くことができるように、公開できる情報を住民が伝え

るようにすべきだと思います。

LPM 今後5~10年の中で、日本の小売業に於いて、どのようにロスプリベンションの役割が発展していくとお考えでしょうか？

稲本 各地域で人口が減少し高齢化する日本では、小売店スタッフの雇用がますます困難になっています。小売業者は人材派遣の不足を外国人労働者に依存しています。が、受け入れ制度が完全ではないため、私たちが望むほど成果を残していません。彼らの一部がORCにスカウトされています。或いは内部不正を起している現状があります。小売業の現場で外国人労働者が安心して働き、家族生活ができる環境が必要になっていきます。

日本では毎年、地球温暖化のために洪水が頻繁に発生します。また、大地震が進行中の危険性があり、小売業者はそれに備えて適切に準備する必要があります。これらのリスクに前もって少ない人数で対処するには、店舗の危機管理システムが必要であり、万が一にも危機が発生した場合の損失を回避するための緊急対策が必要で、日本のロスプリベンションはリスク対策と緊急対策の両方に対処する必要があります。日本社会にはもった多様性が必要だと思えます。具体的には、「共に生きる」「誰も置き去りにしない」という目標を持って、豊かな多様性を追求する時だと感じています。これは、ロスプリベンション文化に大きな利益をもたらすでしょう。成長と変化を促進するために、私はヘイズ博士の本とLPMマガジン、近隣の小売業のLPS、ペシャリストとの月例学習セッションの学習参考資料として使用しています。「共に学ぶ」という精神でLPC勉強会を続けま

ロスプリベンションへの道 シーズン3 発行に寄せて あとがき

「万引きの背景にある盗品の流通防止を」

万引きは、店頭の商品欲しさに「つい出来心で」といった動機によって引き起こされているという感覚で見られていましたが、近年の万引き犯罪の手口などを俯瞰する中で、見張り、窃取、運搬など共同して行われる集団窃盗事案や常習者による大量窃盗などには、窃取した被害品を換金する万引きを生業とする職業的傾向が窺われる犯行が増えていように思われます。万引きが行われにくい店舗の環境づくりに、防犯ゲートの設置、防犯カメラの増設のほか、従業員の声掛け、アイコンタクトなどハード・ソフトの両面から犯罪防止に腐心をして一定の効果を上げていますが、強い犯行意思を持って入店する犯罪者に対して犯行を思い止まらせることには限界があります。かつては質屋や古物業での流通において現金化されるには対面にならざるを得ないある種の抵抗感があったものが、ネットオークションやフリマサイトのEC市場では、ニックネームで非対面で取引が行われやす。このように容易に換金される匿名性のある流通環境が万引きを助長させるとの懸念になっています。

万引き対策では、青少年の規範意識の醸成が根幹にあり未来永劫変わることはありませんが、諸々の対策は、万引き犯罪の変化と実態に即して講じなければ抑止の効果を上げることは適いませぬ。

万防機構では、万引きの背景にある盗品の流通抑止のためインターネット委員会を発足させて、被害小売業企業とEC市場の運営事業者と協力、連携してEC市場を悪用する者に対してアカウントを停止させたり、不審な出品者に対して啓発メールを発信して警告を行い、EC市場から排除していく取り組みを強化しています。

こうした取り組みを効果的に行うには、被害を被っている小売業者がEC市場の出品状況に関心を持ち、自社の販売品に着目して「不審な出品者」を発見すること、すなわち監視の目を向けることが肝要であります。万防機構のインターネット委員会に被害に苦慮する多くの企業がこぞって参画し、悪用者による盗品の流通を阻止して万引きを抑止していきます。

令和五年三月十九日

特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構 事務局長 光眞 章

【文春文庫】刑事たちの挽歌 警視庁捜査一課「ルーシー事件」を紹介します。

猟奇的犯人を追いつめる捜査一課の精鋭たち。その捜査の全貌を明かす真相ドキュメントです。登場する捜査官は幹部にいたるまで全て実名。本物のド迫力で警察小説を凌駕しています。公安と捜査課の緊張感など、組織対応の視点でも学べます。

万防機構の光眞事務局長が30頁から鎮魂のラストシーンまで登場されています。純情派の方は、ハンカチを用意してお読みください。

現在、Netflixにてドキュメンタリー映像化が進められています。



(稲本談)

本気

本気、本気でやればたいいのことはできる
本気、本気でやればなんでもおもしろい
本気、本気でやれば誰かが助けてくれる
人間を仕合せにするために
本気で働いている人は
本気で勉強している人は
みな幸せで、みな美しい

※大正昭和の社会教育家である後藤静香先生の著「権威」にある‘本気’の詩をベースにしています。
講習会や講演会の結びの言葉の中でもっとも人気があります。

バックナンバー

ロスプリベンションへの道 シーズン1

<https://www.jeas.gr.jp/pdf/road/situation398.pdf>



ロスプリベンションへの道 シーズン2

<https://www.jeas.gr.jp/pdf/road/situation475.pdf>



ロスプリベンションへの道 シーズン3 令和4年4月4日発行 頒価 1,000円（税別）

お問い合わせ：特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構 事務局 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-2 書店会館 4階 TEL：03-5244-5612
(不許複製印刷配布)

ロス対策・パラダイムシフト*つながる心が生む新世界

～防犯民主主義実現に向けて～

E A S 機器と防犯カメラとロス・プリベンション推進のための工業会

工業会 日本万引防止システム協会

協会会員一覧

正会員（39社）

アイアンドティテック（株）
IDECファクトリーソリューションズ（株）
AWL（株）
アクシスコミュニケーションズ（株）
アースアイズ（株）
（株）アジラ
アドセック（株）
アルシスデータ（株）
（株）エイジス
NECソリューションイノベータ（株）
エム・ケー・パビック（株）
（株）オカムラ
（株）キャトルプラン
（株）杏林社
グローリー（株）
（株）ゴジョウ・ウェイズ
（株）KSM
（株）サイエンスアーツ
サクサ（株）
（株）セキュリティデザイン

CIA（株）
（株）GeoVision
シグマ（株）
セコム（株）
セフトHD（株）
高千穂交易（株）
タカヤ（株）
チェックポイントジャパン（株）
（株）店舗プランニング
日本NCR（株）
日本電気（株）
ネクストウェア（株）
パナソニック コネクト（株）
富士通フロンテック（株）
ビブリオテカ・ジャパン（株）
マイティキューブ（株）
Matsuo Sangyo（株）
（株）三宅
リアルネットワークス（株）

協会会員一覧

賛助会員（12社）

（株）アスラボ
垂細垂印刷（株）
サニーヘルス（株）
（株）JSS
（株）自己啓発協会
（株）セキュアリンク

三愛化成商事（株）
チエスコムアドバンス（株）
（株）NICCOサポート
（株）日本保安
丸紅（株）
（株）ロケット

特別会員（8団体）

公益社団法人 日本防犯設備協会
一般社団法人 日本自動認識システム協会
一般社団法人 全国期警備業協会
NPO法人 全国万引犯罪防止機構
関西万引対策連合会
一般社団法人 リテールAI研究会
タグ&バック事務局
一般社団法人 ロスプリベンション協会